京城日報
夕刊
一月十日（木）
京城府太平通一丁目　發行所 合資會社 京城日報社

總督府 參精
元賣捌所 京城本町 賣生堂

度し難し

最後通牒を叩きつけ 無頼の徒益々猖る
桑島總領事の抗議も効果なし ─漢口の暴動事件

【漢口九日發電】反日會幹部に伴ふ今度の經濟封鎖實行につき桑島總領事より直に支那側に對し嚴重抗議中なるが、交渉署長甘介侯の如きは昨夜最後通牒的文書を我が總領事に手交した關係上强硬態度を示し目下の形勢では抗議もその効果あるべくも見えず我當局は萬一の場合に處すべく陸戰隊と協力警備を嚴にし嚴重な警戒をしてゐる

殺氣充ちた日本租界附近
─糺察隊の煽動益々猛烈

【漢口九日發電】反日會糺察隊の日本租界交通遮斷は頗る嚴重を極めわが租界内における支那人の勞働は全部休止された、九日朝一支那人は糺察隊の阻止をきかず租界内に入らんとして糺察隊のため棍棒でなぐり殺された、糺察隊の交通遮斷は益々猛烈を極め租界附近は殺氣に充ちてゐる、なほ當假隊の一名は多數の糺察隊に追はれ租界内に逃入したところをわが陸戰隊に引渡されたが支那側はその身柄の引渡しを要求し租界境界線で一騒ぎを演じた

長江一帶に碇泊の 我軍艦漢口に集中
當にならぬ支那の治安維持 對支策硬化せんか

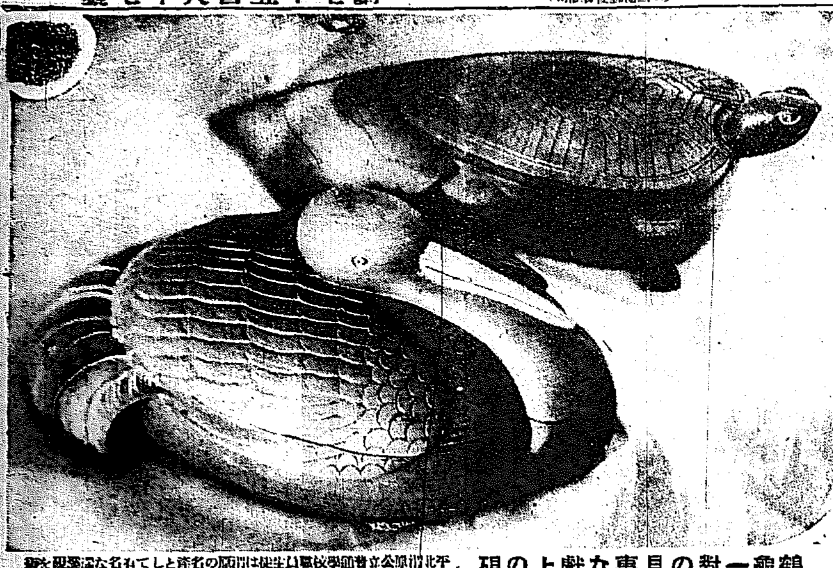
【東京電話】漢口には目下三千五百の邦人が居住してゐるが租界が支那暴民のため包圍されてしまふ以上同地碇泊の軍艦に避難することに手はずは出來てゐるしかして同地には利根、樟、嵯峨、鳥羽三艦が碇泊してゐるが形勢如何によつては南京碇泊中の柳、蓮、棲、上海の矢矧、勝等長江一帶に碇泊中の軍艦に漢口集中命令を發する事となつてゐる、なほ漢口における治安維持については國民政府で責任を以て當たるからと日本當局の措置を抑制してゐる矢先、漢口に今回の如き不穩の行動あり國民政府の治安維持保障はあてにならぬとする形勢を呈しつゝあるは注目すべき事である、なほ田中首相は興津行を了へ十一日朝歸京午後の閣議で漢口邦人保護對策を協議さるべきが陸海軍當局の意向は共に强硬である

砲艦安宅漢口に向ふ

【東京電報】第一遣外艦隊司令官米田少將は九日午後九時四十六分漢口を出發し、ハンカオの形勢に鑑み日程を繰上げ砲艦安宅に坐乗し十二日ハンカオ着の豫定

糺察隊撤退す
反日の氣勢一致を缺く

【東京電報】漢口九日發電報＝日本租界の周圍にありし糺察隊は九日午前十一時一齊に何れかに撤退、その代りに公安局の保安隊十名配置されしためクリー支那要人の出入自由となり各商社のクリーも正午頃より撤退しはじめたクリー糺察隊は午後一時頃再び現れたるも租界には接近せず通行支那人に對しても嚴重取締をなす模樣なく今のところ軟化の兆候を認めず、なほ反日會公安局等の意見未だ一致をみざるものゝ如く排日運動いたつて振はざるも居留民は九日正午後會合し嚴重警戒を續ける一方對策を考究中である、總領事は交渉署および湖北省側に嚴重抗議をなし取締方法を交渉中である



鶴龜一對の見事な獻上の硯

平北渭原郡原公立普通學校職員生徒は名産として名高い渭原硯を以て　大典奉祝の記念として上獻すべく苦心の結果一對の見事な硯をつくり上げたので十日本府で學務課の係を訪ね獻上の手續を付し... 左は鶴、右は亀で、茶褐色に緑の彩色を施した見事な作品である。總督府學務課では近日中に宮内省に... 獻上の手續をとることとなつてゐる

關係各部課を網羅 大調査會を組織し
根本的に火田を整理

百十五萬人、三十五萬町歩を有する火田の整理は朝鮮の林政上最も重大緊急な施設である所から、本府山林部では昨年度來の森本博士に囑託し、更に本府からは神足技師、三井技師、齋藤課長、奥西山林部技師、外十余名加はり平北、咸南北、江原四道の火田を

【調査】する所があつた山林部ではこの調査報告を待ち其の整理方針を確立することになつてゐるが、整理に當たつては單り山林部のみの問題でなく土地改良部、殖產局、內務局、財務局等にも密接な關係がある所から山林部はこれ等の各局部を一丸とした火田整理調査會を組織することとなつてゐたが、この會の調節も終り今明日中に就ては十二日の土曜までには任命を終ることになつてゐる、委員長には池上政務總監、委員には關係各局部課長約二十名が

【任命】され、その内から更に小委員會を設け細目にわたる研究は小委員會によつて決定し小委員會の決定を更に委員會にかけて最後の決定をすることになつてゐる、斯委員會の第一回委員會は十四日午前十時から第二會議室で開催し、委員長たる池上總監、山縣局長が出席するのは勿論、草間局長も臨席し一場の挨拶を述べることになつてゐる、この第一回委員會には先に火田調査をした森本教授の森本博士も出席し調査の

【結果】を報告することになり博士は十三日京城着の豫定である、なほ森本博士外昨年度火田を調査した神足林業課長、奥西山林部技師、三井林務課技師の四氏からは更に各地の火田調査報告がすでに提出され山林部としては本報告委員會に提出することゝなつてゐるが、その内容は發表されぬことになつてゐる、なほ整理の大體方針は左の通りで調査委員會ではこれが實行方法の審議に入る

【研究】調査するものである

一、傾斜三十度以上の地にあつては火田耕作を許さず三十度以上の傾斜地を耕作してゐる火田民は他に適地を求め移轉せしむること

一、農耕法の指導をなし火田民の轉住を匡正すること

德富蘇峰氏 國民新聞社を去る─との説
生涯を打ち込んだ事業も 金權のために遂に捨てるか

【東京電報】德富蘇峰氏は今回國民新聞社を去る事となつた、氏今回の決意を聞くに、氏が根津嘉一郎氏と提携したことが全く失敗の結果となつたゝめで、氏は金權の結果遂に我不にもひとしき同社を去つて根津氏の金權に屈從するの屈しめを避けるのみち遂に至つたものである、顧も氏はこの悲壯なる決意をかためるに至つたものであるが全生涯を打込んだ事業とて引退に際して整理すべき事務山積しありこれ等を整理し終つた上時期を選して引退を公表するはずである（寫眞は上、德富蘇峰氏、下、根津嘉一郎氏）

愈いよ〳〵國民新聞社を去る事となつた、氏今回の一郎氏と提携するや根津氏は當初の約束に反して編輯に干渉し德富氏の執筆に對してすら容喙するの態度を取てする一方、未拂込株金の拂込をなさずして投資金はすべて同社に對する貸金と見てその利子を無期要求し、かつその經營は徒らに消極的にて德富

直木博士來城を承諾

京城府都市計畫研究會において帝都復興院の前復興局長官直木倫太郎博士の指導に關しては、池上政務總監の盡力もあり十日京城府に着任した旨の電報ありたるを以て同會にては十二日午後一時から臨時總會を開催し博士來城について打合せをなす事となつた

自作農案 尚決定に至らず
文相藏相に説明

【東京電報】勝田文相は自作農創定案につき去る成案を提げ九日午後五時半三土藏相を官邸に訪ひ一時間にわたり説明を行ひ諒解を求めたが、藏相は公債發行の點につき强硬に反對したゝめ意見の一致を見ず再考を約して六時半辭去した

三土藏相談＝目下研究中であるからまだ何ともいへない未だ意見の一致を見ないのは公債發行の點にあるからもつと考慮して見ることになつた、近くも一度會ふことゝならうが十二日頃には出來ないと思ふ

勝田文相談＝三土藏相は意を盡くして考慮すると言つて居るから何れ近いうちに再び會ふことになるだらう、藏相の意向は變へなかつたが、諒解を得て......山本農相とも會つて説明するつもりである

旱魃地方 水組蒙利の增收
【土地改良部の調査】

昭和三年における旱魃は朝鮮南部地方を中心とし殊に北部各道にわたつたのである。その被害程度もいちじるしき地方と認めらるべき京畿、忠北、忠南、全北、慶北、慶南、黄海の七道における既設水利組合にして豫定工事竣了のもの四十三組合の區域における本年の稻作を組合成立前の旱魃年の作柄とを比較調査するにその組合區域面積六萬三千六百十一町歩にして組合成立前の旱魃收穫反當り平均七斗二升一石に對し、本年の收穫反當り平均一石四斗三升、總收穫百五十四萬八千四百九十七石にして差引反當り平均一石十七石にして總收穫百九萬一千八百四十六石の增收を示した

これを各組合地方の穀物價格に見るに朝鮮に於ける石當りの平均價格石當り十一圓九十銭を以て換算するときは反當り平均二十圓四十三銭總計一千二百九十九萬六千二百八十七圓の利益となる。即ち左の如し

組合數	面積	調査	本年度收穫高	組合成立前收穫高
京畿 一〇	一三、八三〇町		一三八、一五	一五、九一〇石
忠北 六	一、〇九八		一、三〇	一、六六〇

遞信官吏增員

七日の朝鮮官報にて朝鮮總督府遞信官署職員中に改正を加へ郵便局定員四十二名の增員を見たが、右は郵便局の如く業務上の需要に伴ふものであつて、遞信技手八名、遞信書記十四名、遞信副事務官の定員を增加されたものである

明日の閣議
附議事項

【東京電報】田中首相は十一日午前閣議に臨むこととなつてゐるが當日の閣議は

一、田中首相の國公訪問内容

一、三土藏相より研究會に對してなしたる税制整理案説明に對する質問の重點

一、奉天政府の外交事務を國民政府に移管の件

一、岐阜縣疑獄事件

等は定例の附議事項以外に重要議題として附議されるはずで、特に首相として指令を仰いだことは將來わが國と特殊權益擁護上大なる關係あり、ハンカオ事件發生の問題として慎重な討議を協議するものとみらる

朝博役員會

來る十四日午後一時半から京城府廳別館應接室において朝博京城協贊會役員會を開き、寄附金募集に關し協議する筈に決定十日それ〴〵通知狀を發送した

神宮參拜

（九日）總數二二四人▲内譯▲内地人一九〇人▲朝鮮人三四人▲前日總數▲京城修養團一八人▲前年度總數三五八人

總督茶話會

山梨總督は十四日午後三時から本府第一食堂に於て中樞院顧問參議、本府高等官、各道長官等名を招待し新年茶話會を開く

……會……

京城▲內地人實業家茶話會　十三日正午府内四階食堂で開催

京城新年宴會　京城府市場にては十一日午後六時から關係者並に出入業者を花月に招き新年宴會を開くと

……人……

▲安井誠氏（朝鮮總長代議士）入城中の處十日午前十時十分發東上

▲荒木武二郎氏（京城鐵道事務）▲大島良英氏（朝鮮水電専務）▲井上賢太郎氏（京城鐵道支配人）入城入城

▲小池泉勝氏（大邱商業會議所專務）▲山澤和三郎氏（大阪佐友製鋼所員）入城山本旅館へ

▲須々木權次郎氏（大田實業家）九日來入城太極旅館へ

▲森本重次郎氏（金剛山電鐵支配人）入城中の處十日夕釜山へ

▲中尾鏡藏氏（東山農事主任）九日夜永原へ

▲向井忠晴氏（殖銀支店課長）十一日朝歸城の筈

▲石川登盛氏　石川登盛氏長女ゆり子嬢は發て腸チブスにて大學病院に入院加療中十日午後十一時十二分永眠した十一日午後四時旭町三丁目藝園寺に於て告別式を執行の由

暴風警報解

【一月十日午前九時仁川觀測所發】平安南北、咸南北、黄海、京畿沿岸の暴風警戒を解く

あすの天氣

高氣壓は支那中部から朝鮮に張り出し日本海方面は氣壓が低い全鮮一般に天氣は良く氣溫は昨朝より五度內外高くなつた明日は天氣が良く寒さはゆるむ

豫報	晴一時曇
氣	十日 午前 零下
溫	最高 九（ 最低 零下 九・三

妖鬼流血錄 (128)
長谷川伸 作
木村哲二
伊藤幾久造 畫

年の瀨の渦（八）

桑原權八郎、山田小六郎の兩人にて一通より桑原の挑戰の第一幕を開くべく準備に忙しい。

挑戰の第一幕とは何。桑原權八郎の書狀を送るのだ。かゝる書狀の内容は〈前略〉貴殿御義兼ての御約束、明後日は將軍家より御拜領の畳硯、何卒御出手を次第と存せられ候。然る處私事にも拙者において保存これあり候につき、御入用にこれあり候はゞ御譲り可申上候。尤も代金は一切頂戴仕らず候。拙者において相成候はゞ、何時たりとも持參仕り、御座の上にて御引渡申上候。頓首……

山田小六郎へ
御手前へ

その際相添へ申べく候。といふ次第である。

松吉と申すは餘の儀に無之……。
手紙の文意は難しいから、くだいていふと、かういふわけだ。お前が愛してゐる奏の金部を解放し、なその現しに、抵主になるなら、奏の硯と印籠は何時でも返してやる。嫌ならいふことを信じて右の硯を受取れ、と云ふのでもある。使者は清藏にしてやらうが、……

――さて、この書狀を、越中守の趣意の挑むもとへそつと置いて來なくてはならない。それには鼠のやうな松吉がいゝ——必要だ。松吉の迷ひ子の松吉やアいと探してあるくわけにもいかず。これには二人とも、々々當惑した。

だが、松吉の方でも、二郎の在たと匿つたので、小僧を主につかつて働かせ、かうといふ藪蔭だから、二人の居所を血眼になつて探してるのだ。

甲の臣の小道、今では本名に返つて權八郎と小六郎に一日も早く會つて鰯の藍の松吉の居兒のおさと……

した奏の、ちよつと顏に見覺えがないが、こんな美女に話かけられて悪い氣もちはしない。

『これは、これは久方ぶりで』と挨拶したいところだが、誰はどうも思ひ出せぬ『お身は誰であつたの……』

『まア、山田さんの御酔のない……兵藏さんの家でお目にかゝりましたおせんでござんす……』

『おゝ、それ、それ、思ひ出した思ひ出した、して、今頃何處へ……』

『ちよいとこの先まで用足しに行つた歸りがけでござんす……、お前樣はこの邊にお住まひでござんすか』

『すぐこの先の裏さ』

『では、ちよいと寄らしてお貰ひ申して、御挨拶しながら、兵藏氏にしていたゞきませうかね……』

『そんなことをしたら、兵藏氏に叱られようぜ……』

『その兵藏さんには、もう疾うに別れましたのさ……』

『はて兵藏氏とは別れたのか……』

『家賃さつぱりとさ……』

ことさら鼓魅な眼をして、小六郎の傍にぴつたりと寄り添ふ。

て、目暗を通し、松吉の歡心を得て江式の意見になつて悪の働きを積みたいといふ一心で、明けても暮れても、江戸の市中をうろつき廻る。彼地此地と歩き廻つて、今しは泥と見當をつけて、浪人者の住みさうな汚い長屋に目をつけて懸命に探し廻つた。

と、濱松町の裏通り長屋の近所へ來かゝつたのが、もう陽も西に傾きかけたといふ時。天來だ、おさと座を捨てざるか、山田小六郎らしい男が、片手に數本かの葱、片手に鮪のアラを竹の皮に包んだのを無雜作に掴んで、のそり〳〵とやつて來るのに出會つた。おさとの心戰嬉しさに嬉しく飯動した『山田さんぢやアござんせんかえ』

小六郎、物では藏度も可也を......

特許式 オゾンパイプ
本器の使命
喫煙代用
空氣消毒
健康增進
オゾンの威力を信頼するものは榮ゆ……
オゾンはあらゆるバイキン（病源菌）を直に撲滅する特長を有するを以て空氣消毒に、感冒豫防に、呼吸器病治療には醫藥も及ばぬ顯著なる卓効を有するは醫學界の公認なり……
又オゾンと香味の合成作用は禁煙に絶對有効
◎衛生試驗所分析表實驗例進呈
近來模造品族出す御買取の際御注意を乞ふ
定價
普通丸形一組 三圓 七圓五十錢
一圓、二圓
三圓以上、十圓迄
マドロス形一組 七圓五十錢 十圓
大阪市北區曾根崎新地一丁目四九
合資會社 オゾン商會
振替大阪四〇三五九番

大阪市心斎バシ カタログ進呈 特約直賣へ 中西白牡丹本店

電氣ゾンサル透射機
人を助け自己を助け
益々有望なる新職業
男女年齡を不問相當教育ある者入學隨意 無試驗
新式 電療法教授
第四十八回 每月十一日開始
實地速成科五十名 通信速成科五十名 募集
○講師大畑醫學博士外數名
（科目）一般電氣治療及X光線
家庭用 專門用
カタログ進呈
大阪市住吉區天王寺町一三七
大日本電療專門學院
電話戎三二九五番

四回拂 月賦販賣 高級蓄音器 マリオン貳號
愈大好評のマリオン號
御大典記念として輸入せる最新高級のマリオン式蓄音器は宣傳賣出開始一ヶ月間内に全部賣盡すの盛況を呈せる結果第貳回輸入品を第一回分と全樣の簡易なる月賦販賣
如斯音質の强大にして發音明快なる高級蓄音器を市價の半額以下にて提供し得るは大量製產に依る製產費の低減に基くものにて他の追隨を許さぬ所以なり。今は此の機會をお見のがしなく
御申込方
◎小型 定價金七十五圓也
◎大型 四十五圓
右代價中に限り、レコード十枚、針一百本、寶石付サウンドボックス一個添呈す
第一回拂込は申込と同時に拂込みを受け殘金は同月より毎月同額の四ヶ月拂込充當
現品は第一回拂込金着金次第急送す
輸入元 大阪南區南安堂寺町四丁目 振替大阪一四六一六 三昭社蓄音器卸部

日米專賣特許
熱心なる努力家を求む
代理店大募集 公益社占入
マッチ自働販賣機
タバコ店、各種商店、汽船客室、カフエー、料理店、銀行、會社、百貨店、劇場、理髪店、待合所、遊廓、玉突場、組合、役所、村の、道しるべ、倶樂部其他各方面
利用方面
右希望者は郵券二錢封入申込次第案内書進呈
大阪市西區四ツ橋 大阪實業協會一號
發賣元 ミヅホ商會
電話新町一四九四番 一四九五番

胸を惱む友へ
肺病を全治した私の經驗を
その藥は、不思議なほどきゝました。十日で早くも力強い効力の現れを知つた私は、二十日あまりの服用で盗汗が止み、咳も止まり、一ヶ月頃からは熱も平靜に、たゞ心から嬉しさが湧き出し次に加はつて、食慾は漸く增し、八十八日分を服用し終つたとき、肺病の兆候はすつかり取返してゐたのです。その藥といふのは福岡縣太宰府町の永光商店方の肝に治肺奇異藥を秘藏した特殊な藥で（カワウソの肝藥）でございます。胸を病む方は、早く永光樣へお申込みになつたらいゝでせう。お手紙を出せば、親切な御返事がいたゞける筈です。
廣島縣深安郡木庄村池ノ内 川辻シウ

農民團も解散して一先づ平靜に歸す

先づ警官隊から引き揚げ 對峙漸く解かる

【岐阜電話】五千余の村民と警官の對峙の睨合は何時はつべしとも思はれなかつたが、九日午後三時頃に至り野村大垣署長の口切りで警官隊より先づ引揚げる事となり三十臺のトラックで引揚げを開始し村民も三々五々歸途につき騒ぎ過ぎる頃には全く影をひそめ名古屋より應援の警官三百名も歸名の途についた各村役場と小學校には警戒の消防夫十五六名が殘つてひつそりかんとしてゐた

岐阜縣知事歸任

【東京電話】金澤岐阜縣知事は事件の善後策のため八日上京内務省と打合せを行つてゐたが騒擾勃發の報に九日午後一時二十分東京出發歸任したなほ内務省警保局三島事務官も同事件にて實地調査の爲出發した

檢擧に就ては強硬論有力

暴動の傳播を嚴重に取締る

【東京電話】岐阜縣安八郡の騒擾事件は一先づ鎭靜に歸したが、近隣地方においてこの種騒動の傳播せんとする傾きあり、法治國として最も忌むべきことに屬し、しかもこの種暴行の傳播し行く間に不逞分子の活動余地を發見するが如きこともあるやも知れず[illegible]にかられて一時的に騒ぎたつるに過ぎざるものであるとするも、かくの如き傾向を看過するときは治安維持全く得られざるに至るをもつて、今回の騒動事件の如きに際しては嚴重なる處置を行ひ寸毫も假借しない方がよいとの強硬意見が司法當局内に行はれてゐる、しかし今直に嚴重なる處置をなすときは、又々民心を挑撥する恐れあるので民心の鎭靜に伴ひ嚴重處置の方針に出るを可とするであらうと、なほ都合によつては實況視察の爲め司法當局より特に當局の出張をみるに至るやも知れない

平穩を續く 内務省公表

【東京電話】（九日夜内務省公表）岐阜縣騒擾事件につき内務省に入れる報によれば騒民の巡査部長宅破壊は[illegible]の誤報で[illegible]はその後の平穩は何等變化なし

あすは更らに知事と會見

一萬を糾合して大擧縣廳へ押寄せる

【岐阜電話】安八七ヶ町村民の騒擾事件は九日午後に至り一まづ鎭靜し平穩な一夜を送つたので當局も一安心のていであるが十日大垣市において七ヶ町村有力者會議を開き十一日は約一萬の關係町村民が大擧縣廳に押寄せ、金澤知事と會見、縣警察部の態度を詰問し、罪川問題の[illegible]につき縣當局の誠意を迫る事となつてゐるので、萬一をおもんばかり當局は警戒中である

六百擧て擧る

府内若草町二〇番地[illegible]平野和三郎[illegible]

憧れの軍服に着替へて私服を故郷へ送る新兵さん（野砲兵第廿六聯隊にて）

惠まれぬ孤兒の暖かい住ひ

きのふ明進社へ池上總監が訪問

住むに家もなく働くに仕事もないこの多くの寒夜に路次や寺や公園やあき家や[illegible]下に朽木の様にぶち倒れてゐる乞食や浮浪者にとつて[illegible]ながらも明るい新生の門が開かされた、府内西四軒町の元[illegible]本營に『明進社』と銘打つた世界が[illegible]これらの人々にとつて明るい住まひとなつて目下十九歳の男を筆頭者に十二歳までの親のない浮浪者が收容され[illegible]職業を與へられた[illegible]見違へる[illegible]を大きくして[illegible]日午後二時、池上政務總監は突然この明進社を視察すると共に、今後の[illegible]の少年に與へた。訪はれた少年達は目の前に迎へた[illegible]の大きな父さんに[illegible]手を握つて感激した。[illegible]であつた寺の一部を收容所として提供する事になつたので早速本營をオンドルに改造してこゝに浮浪者の明るい新しい收容所が出來上がり明進社となのり十二月十八日から親のない乞食、浮浪者のうち十名を收容する事になつたもので目下收容されてゐる者は少年で十二歳から十九歳までのもので中には去る大正十四年頃[illegible]二人生を失ひ一人生き[illegible]父母兄弟を失ひ[illegible]本年は明治町の[illegible]に働いてゐる。みんな仕事を與へられてゐる[illegible]

新入兒童の受付け

京城府内に居住してゐる内地人兒童で大正十一年四月二日から同十三年四月一日までに出生した兒童は來る四月一日から小學校入學の時期なので京城府では二月二十六日まで入學兒童の受付をなす事となつた

（○）外四名は十日午前五時[illegible]において六百餘と解する賭博[illegible]中を本町署員に御用をくらつた[illegible]府内[illegible]町六六金[illegible]名は九日午前[illegible]時十分頃府内大和町二丁目三[illegible]番地伊藤百助[illegible]方で賭博開帳中を、本町署巡査に踏みこまれ[illegible]錢四十二圓九十錢、花札とともに身柄とも本町署に引致され取調べをうけてゐる

本年中に百名位を收容

小松署長談

本町小松署長は語る

今度の明進社は眞に喜ばしい出來上がつた、浮浪者にとつて十名の收容はまつたく九牛の一毛に過ぎないが、これが救濟の第一歩を踏みだしたといふ事は充分に味はふ事が出來た。府内には一千余名の浮浪者乞食が生存してゐるがこれが救濟は[illegible]に仕事を與へる事で[illegible]でたくさんの人間を收容する仕事を起こして仕事につかせる事を望んでゐる。また本年における年末および松の内の例年にない取締さは年末警戒の第一手段として行つた浮浪者一千余名の檢擧によるものが多い。浮浪者のない事は一つの犯罪豫防で明進社も本年中には百名ぐらゐ收容したいと考へてゐる

未逮捕なのは水原の强盜だけ

道警察部の活動で事件は殆んど解決

京畿道警察部では年末年始の道内保安のため、道内各警察署は[illegible]して、何れも事にあたつたがその結果は頗る優良なる成績をあげ、殊に司法警察は成果をあげてをり、昨年十二月中の犯罪は九件に對して七件の檢擧をなしてをり、本年に入つてからは、二日午後二時半に安城におこつた時局標榜强盜を三日に檢擧し、ついで三日に發生した永登浦の殺人事件を同日逮捕して一月四日午後十時頃龍山[illegible]、[illegible]る機能を[illegible]し、一月四日午後三時十分龍山におこつた强盜未遂は六日に檢擧し、五日午前七時開城府の[illegible]强盜事件は五日に檢擧し[illegible]つたが、同日逮捕し、永登浦の一月一日午後六時の强盜事件は[illegible]

二人組の大泥棒

佐賀縣佐賀郡新北村[illegible]生れ住所不定[illegible]工[illegible]新居郡生れ住所不定[illegible]の[illegible]名は九日午後十一時頃本町二丁目を徘徊中を擧動不審で本町署員に取りおさへられ取調べたる處[illegible]名は十二月二十日釜山より京城に流れ込み京城驛二等待合室で衣類入りのトランクを窃取したのを手はじめに逮捕されるまで十數件總額約二千圓の窃盜を働いてゐた事が判明し目下本町署では引續き余罪取調べ中である。

問題

は一日午後十一時におこつた水原の强盜事件だけで生七[illegible]に對し六件の檢擧をみて目下の中[illegible]を明白にし、現在未解決の有様である

不浪者狩りの好い事業

米田知事らの肝煎りで

府内に巣喰ふ貧民不浪者の始末については各方面であらゆる手段方法が講ぜられその撲滅策を研究してゐたに拘らず未だ何等効果ある方法がとられなかつたこれについて米田知事は大いに頭を悩まし何とかして善後策を講じようと攻究中のところ、昨年八月頃よりかつて本町時代に經驗のあつた本町小松署長と相談する處ありこゝにいよく浮浪者救濟の擴大策として『まづ職を與へる運動』を試みる事となり各方面に奔走した結果罪山町の新田議員氏が救濟資金として二千圓を提供する事となり一方高野山の淨住持は此際に本營[illegible]

總督の雅懷

僕の山城の首都に天下と共に新春に接するの雅懷ゆたかに政務の余暇には明けくれ佛書に心眼を磁し宗教的研究にいそしむ[illegible]ひすましたわれ等の天山總督はまた日頃趣味の詩作にふけり松田學鷗氏を對手に斯道に不斷の精進努力をつゞけてゐる。時折りは學鷗氏が思ひ切つた添正を加ふることあつても總督は始終ニコ〳〵顔で自作を推敲するやうな偏窟も少しも見せずあくまでも熱心に研鑽をつゞけて行くところに總督の雅懷の程がしのばるゝこれは最近の詩作である。

戊辰歲晩　松田學鷗

祖坐底稀物外情。詩成敲破酒醇水。

跪松忽動沈梅笑。風入寒窓聲韻清。

己巳元旦

陽光清靜御明路。早起開窓暗自隨。

擧後岡山一柏奇。喚答鶴吹和吾吟。

歲晩　天山

同雅幾回寂寞中。我晩孤寒視心氷。

同斷覺阿時來路。翩一居猶坐孤燈。

右次玉韻

己巳元旦　天山

初陽光照循環陸。秀氣南杉已巳晴。

竹籬松芽梅白隨。居然一醉試新吟。

次玉韻呈上

つわものゝ六百けふ入營日

龍山の特科隊へ入隊式はあす擧行

十日は日本晴れの特科隊入營日、新たに二ヶ年の假島陛下の前後に錦たる誓ひを持つはものたちは龍山へは野砲兵第廿六聯隊へ四百余、騎兵第廿八聯隊へ百四十四名工兵第廿大隊へ百十余名、この外飛行第六聯隊が歩兵第七十八聯隊へ卅九名、歩兵第七十九聯隊へ卅名で、大部分は内地からの入營で、十日午前六時臨時列車で到着、それ〳〵特科部隊に迎へられて來た見ぬ第二の我家となる兵營へ向つた。出身地は何がいづれも關西又は九州なので降り積つてゐる雪を見てちよつと驚きさうな顔つきだ、だが新しいつはものゝの元氣はまた格別勝作はネビ〳〵してをり、服裝は洋服でも和服でも新調服または紋附羽織などの服裝でいさぎよい若い新しい家族を迎へた各部隊ではなごやかな氣分が溢れ、既に酒肴、餅などに我が子の様な接待をやいてゐる

入營挿話

歡迎野砲隊への入營に着きもう二つの挿話

食事は野砲兵第一中隊の風景をのぞくと、朝は汁飯汁（油あげと白菜との味噌汁）晝は肉そば、夜はかきの味噌汁で、明日は特に御馳走することになつてゐる、また新兵さんもまづ舊兵以上の豪華に大喜び、ついで慰安の様な中隊長の挨拶と簡單な式がすむと中隊長も[illegible]よく行屆いてゐて、親

氣分も

いよ〳〵落ちついて、いづれも故郷への第一信を認めてゐる、なほ入隊式は各隊とも十二日に行ふはずである

◇新たに國家の干城となる喜びに溢れた人々を乗せた御用船が八日午前一時頃下關港を解纜出帆の際に、御の夜景を眺めてゐた一壯丁が過つて甲板から船艙に墜落し、頭部その他に重傷を受けたので、船員係の人々は大いに驚き、直ちに下關の成病院に入れて手厚い看護を加へたが、その甲斐もなく遂に同三時死亡した

◇この氣の毒な壯丁は京四聯隊に入るはずの京都市下京區[illegible]町東入の小谷滝太郎君（二二）で、惜しい中でありまた兵營としての資格を得てゐないが、野砲隊では手厚い新兵の取扱をすでに張取つてをり折角入營の喜びを持つてゐるのに

◇不運の吳敏は一兵備の歸國に堪えないと、調係その他を氣揮の[illegible]職として訪問からも花輪を送つて何君の冥福を祈るはずである

◇入營日に間に合はなくては申し譯ないと、約百里の道を悪路を掛けて、京城府外[illegible]洞（[illegible]驛より約[illegible]）より京義線上の三[illegible]まで、途中[illegible]餘の雪と戰ひつつ徒歩を續けること十余日、それより汽車で入營日の前日の九日朝京城着、直に野砲隊へ[illegible]した一壯丁がある

◇この喜びの記念に强い壯丁は申西[illegible]蔵（二〇）で、[illegible]の入營を實現だと大隊長以下幹部は喜んでゐる

原鹽を燒く

仁川稅關構内の眞夜中の火事

【仁川電話】十日午前零時五十分仁川稅關構内原鹽倉庫あげ場から出火し野積の原鹽組一万石入ぬか一山二千俵および薪炭萬俵の入ぬか一山約千俵にもえうつり[illegible]々としてあたりをこがし大騒ぎとなつたが、宮町および穴門消防隊が駆けつけ、消火につとめた結果ぬか一山と[illegible]倉庫に取置る附近の[illegible]一部をも燒いて同一時過鎭火損害三千圓、原因は取調べ中だが、タバコ火の不始末からではないかと噂されてゐる

菓子は大和軒

教育勅語を燒却す

反校長派の所爲と目星

【熊本電話】熊本縣[illegible]小

姜飛行士に弔慰金を贈る

帝國飛行協會から二千圓を未亡人へ

昨年四月京城飛行場において飛行練習中墜落死した三等操縱士故姜世基氏の未亡人に對し帝國飛行協會から弔慰金二千圓を贈る事となり遞信局を經てこれが手交方を依賴して來たので十日遞信局から故姜氏の親里忠清南道舒川に局員を派し郡廳を通じて手交することとなつた

六名の重輕傷

貨物列車と自動車衝突

【熊本電話】九日午後七時五十分鹿兒島線[illegible]驛を上り貨物列車と乘合自動車とが衝突し飽託郡日吉村字十禪寺踏切において衝突し、自動車は約三十間ひきずられ車中にはね飛ばされ乘客四名運轉手助手は重輕傷を負ふた原因は運轉手の不注意からである

（○）騒擾では去る一日拜賀式後校長室に安置しある教育勅語が紛失してゐることを八日に至り發見、校長以下極度に狼狽し熊本縣警察部で極秘裡に取調べ中のところ同日夜に至り、同校を去る約一町余の田畑の中のわら鳰の中に燒棄されてゐたのを發見された、菊花御紋章は燒けずになりながら原形のまゝに遺つてゐた、同日熊本縣警察部は數名の容疑者を拉致取調たるも物的證據なきため、第二段の搜査方針として學校長を陷れんがための陰謀なる事は疑ひなく、その手をのばしたが、和田校長を辭職かすべからざる事實となつた

名物 朝鮮風俗せんべい

慶尚北道大邱府（[illegible]）縮入容器より販賣店[illegible]

松田氏繪の旅へ

黎光氏は、近日中に内地へ研究の旅に立つ。まづ東京へ飛んでから一ヶ月は、ミッシリ腕をみがいて京城へかへるといふ。（寫眞は黎光氏）

されてゐる朝鮮繪畫の新進、松田黎光氏は、日本畫の精進をつゞけ、將來を嘱目[illegible]

十八聖賢の事蹟を錄す

斯文會から獻上

昨秋の御大典に際しかしこくも天皇陛下には朝鮮における文廟從享者十八名の子孫に對し祭粢料を御下賜相成り、聖慮優渥の御沙汰があつた、これにつき東洋思想の普及に力を注いでゐる大東斯文會では儒聖十八聖賢の事蹟を錄した際は豪華なる漢文の書籍を上程し、内三部を精製として宮内省その他に特別入念に裝本し陛下に獻上することとなり十日總督府を經て發送した

二日目收組

清水川（明月）	大岩島（三日）	琴の浦（玉の海）
東陸（若葉）	太刀山（武藏山）	雷響（常陸）
若光（常陸）	朝潮山（和歌山）	夫（佐賀）
岩不山（一光）	天龍（大蛇山）	宮下嶽（岩ノ花）
阿久（和泉川）	錦洋（寶川）	玉錦（王冠）
男女川（若瀬川）	錦洲（陸奧）	能代潟（能代）
若葉洋（若洲）	陸岩（常ノ花）	若の花（山川）
吉野山（大の里）	玉ヶ嶽（若田）	花（菊の花）
宮城山（玉嶺）		

謹んで訂正　十日附朝刊（一部配布のもの）七面所載『上にさんの結婚』記事中『今上陛下』とあるべきを『今上陛上』と誤植したるは恐懼にたへず謹んで訂正す

資本金五百萬圓 朝鮮火災 本店 京城朝鮮

上等で安い 明太子 をおもとめの場合は是非御照會下さい 城大和町三丁目 尾上商店

開業 忠州本町 日乃丸ホテル 御旅館の御利用[illegible]一泊料[illegible]

室は四十人位は樂です 本町二丁目 ホワイトラチン 電話本局二〇〇八番

和洋一品料理 及 定食

樂器 洋樂器 オルガン・ヴイオリン・ピアノ・ハーモニカ・尺八・マンドリン・ギター・長唄・樂譜 東京銀座 共同樂器販賣所 京城府[illegible]町二丁目

大阪市南區清水町停留所前 下關市仲之町稅關前 電話[illegible] 青山進行堂 青山進行堂支店

賃印刷 各種活字 印刷機械 印刷材料 製本用品 名刺 でんかん 子供とヒキツケ 能く病氣の効なき難病も自宅で手輕に治す事を前代未聞に致し[illegible]申込まれに 名古屋市中區南大須小川町 救生館

ラヂオ界の驚威 ナチユラルスーパー八球式受信機ノ出現（弊商會技術部製）

晝間受信試驗成績

光州、釜山、羅南、新義州、長淵ヨリノ報告ニ曰ク晝間屋外空中線地中線ヲ使用セズ内地各局ヲ完全ニラツパニ聽取シ得空中線無用僅カ數尺ノコイルノミニテ數千哩ノ受信可能ナル事實ヨリ見ルモ如何ニ本機ガ絶大ノ能率ヲ有セルカヲ雄辯ニ證明スルモノデ有リマス故ニ弊商會ハ地方ニ於ケル晝間受信、放送局直下ニ於ケル分離受信ヲ望マレル諸彥ニ充分ナル確信ヲ以ツテ御奬メ致シ得ルノデ有リマス

一號定價 附屬品共 二百貳十圓　二號定價 附屬品共 百七十圓

全鮮唯一專門店 京城本町四ノ三〇 京城ラヂオ商會 電話本四二〇六 振替京三〇〇六

洋服 セビロ モーニング オーバ トンビ 通信販賣 特ニ親切ニ取扱フ（採寸[illegible]）

生徒製作品實費頒布 製品ト誂品（カタログ進呈） 紺、黑サージ金25 28 30 35圓 紺又ハ霜ふりオステッド金28 30 35 38圓 霜降ラクダ金15 28 30 35圓 上衣チヨッキ（黑ラクダ（綿ズボン付）金五十圓、五十六圓、六十圓 紺、黑、茶メルトン金10 13 15 20 22圓 同ラクダ金25 28 30圓（サテン裏） 靑年用スコッチ金12 13 14 18圓 霜降、黑、茶、ラクダ金20 25 30 35圓

財團法人 大阪洋服學校 大阪中之島 電話土佐堀二七五一番 振替大阪一九〇九八番

◎洋服裁斷科通信教授（規則書入用[illegible]）

きのふいた 一九二九年 英文卓上日記

DAY-BY-DAY
EVER-READY
CALENDAR
RE-FILL FOR
1929
MANUFACTURED BY
THE KOBE & OSAKA PRESS,
Ltd. KOBE.
ON SALE AT THE KEIJO NIPPO.

毎日の日附と曜日とが一目瞭然、バンクホリデー及各國ナショナルホリデー等も詳記してあります、丈夫で優雅で體裁のかゝつたニッケルの臺に取付け掛紙表、可與記憶控用紙及英文の和譯書も添付し假令英語を解せぬ人にも理解し得らるゝやうに說明してあります至急御申込下さい。

定價 カレンダー臺付 一個 三圓　カレンダー臺ナシ 一個 一圓五十錢　地方送料 一個 四十錢

發賣元 朝鮮一手 京城太平通一丁目 京城日報社 電話光化門四〇〇・四〇一 振替京城三〇〇番

入院隨意 痔疾專門 京城肛門病院 京城府明治町二丁目本願寺中央 電話本局三〇七一三

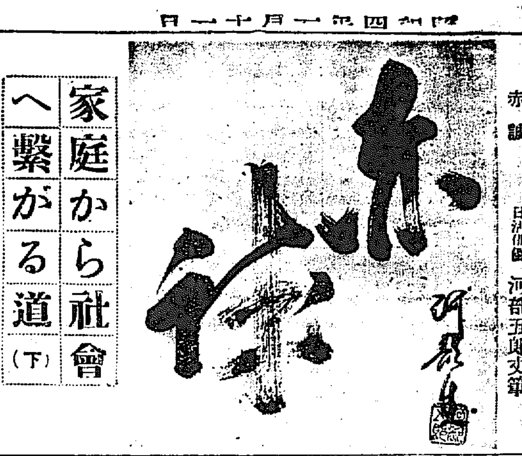
ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」

長女ゆり子儀豫而入院加療中の處養生不相叶一月九日午後十一時十二分死去致候間此段以紙上謹告仕候

追而一月十一日午後四時旭町三丁目護國寺に於て告別式相營可申候

昭和四年一月十日

父 石川登盛
親戚總代 金子政壽
同 淺村三朗
友人 松松文盛
同 富永文一



赤誠　日活俳優　河部五郎丈筆

家庭から社會へ繋がる道（下）

奥むめお

社會的訓練の機會

かうしていろ／＼に考へて來ますと家庭婦人としてのわれ／＼の生活も意外に廣く密接に外界──經濟、政治、經濟等と結びついてゐるものであることを知らないではゐられません。否、婦人が子供を育てることにより、ものを消費することによつて外界との接觸は卑近であるだけに最も直接的であり、最も具體的であります。そしてかういふ問題の考察を抜きにしてはこれからの主婦の生活は決してよく行はれるはずがありません。母親としての生活も、ぜひかうして社會的に一歩踏み出した立場から子供への心遣ひを進めて行つて將來、子供たちが一人の社會人として立派に伸び進んでゆくことが出來る樣な基礎を母親によつて幼少時代から植つけてゆきたいものであります。健康なからだに健全な魂が宿るといふ事は誰しもがいつてゐることでありますが健康な母胎のみ健康な子供をうむといふことを、そして聰明にして社會的にもよく磨かれた母親が初めて立派な社會人としての子供を育て上げることが出來るものだといふ事を人々は未だに氣づかないでゐる──或ひは、氣づいてゐても未だ頑強な家具として隷役する母親の便利さに、女を社會的に目ざめさせやうとする努力が一般的には行はれてゐないと思はれる節が少くありません。然し時代は非常なはやさで移りつゝあります。つぎ／＼に結成される婦人會も、もう從來のやうに形式を重んじた有名無實な團體に終らない樣に、又、徒らにかみや土地の有力者の傀儡になつて命ぜられた時ばかり忙しく立働くといふ樣なことにならない樣にして飽くまでも自主的に、そしてつねにめい／＼の日常生活の問題を中心にして會の活動を何處までも地に足のついた實際から進めてゆきたいものであります。そして同時に重要なことは、各婦人團體が地方的にも全國的にも聯絡提携してつねに共通問題についてては協力して輿論を高める基礎を作つておきたいといふことであります。これは一面、婦人達にもつと廣い社會について考へる關心をもたせ、又、社會の一員としての自覺を強めて國家の一員としての自覺を強めてゆくためにも相當に有力な働きをなすものであります。

新聞が一齊にローマ字を採用

文字の革命に新興トルコの啓蒙

【スタンブール通信】新興トルコがアラビヤ文字をかなぐり棄てゝローマ字を採用するに決したことはすでにしば／＼報道されたが、現在トルコがこのローマ字採用のために拂つてゐる努力はまことにその英斷に大したものだ。トルコ政府はさきに三ケ月の準備期間を與へて國內の

各新聞 すべてがこの十二月一日を期して一齊にローマ字を採用すべき事を命じたのであつた。しかして政府はローマ字の採用によつて購讀者が減じた場合にはその損失を補償する外、購讀料の値上をも政府の手で買取つて配布に當たるとまで保護を與へたのであつた。ところがいよ／＼十二月に入つた今日國內の新聞は新しい裝ひをこらして發行されたがローマ字を讀み得ない讀者はまだ可なり澤山にある。この人達には報道の世界が封じられた形になつた譯である。一方政府はアラビヤ文字さへ讀めなかつた國內の八〇％八割を占める文盲に對して何とかしてローマ字を修得せしめやうと躍起の努力を續けてゐるが未だ文盲の數は依然人口の多數を占めてゐる。現在のトルコは文字革命の時代であり啓蒙運動の時代である。毎日のラヂオは『オットマンの文字はオットマン帝國の滅亡と共に死んだものである。アラビヤ文字は吾人の文明の表現には適しない』と

放送し 國民にローマ字の修得を促してゐる。又老ひたるもの若きものなべて全國一萬二千の教師はローマ字の講習をさづけ殊にアンゴラにおいてはラテン文字を讀み得る市民のすべてが教師となつて文盲に文字の修得を教へ驚異的努力を拂つてゐる。大統領ムスタファ・ケマルの如きも自ら先に立つて閣員および政府官吏にローマ字の讀み書きを教へたものであつた。なほこの一月から政府は外國各新聞通信その他の團體ともすべてその文書にはローマ字を絶對に用ふべきことゝの命令が出てゐる。

柳　市村羽左衛門丈筆

家庭ノート　餅の食べ過ぎ

好きで食べる人、はずみで食べる人、年に一度の食べ時だ、正月だから、といふので、大いに餅を食べてその食べ過ぎから胃腸を害することは珍しくありません。これは毎年々々云はれてゐてそれでゐて、慎み切れないものですがね、人間といふものは意氣のきたないものであります。

◇それともう一つの原因は、一體餅といふものゝ分量が分らないので、つい／＼腸一杯になるまで食べすぎてしまふのであります。それがもし好きな方であつたならそれに食べすぎるなといふ方が無理な話かも知れません。そこで食べすぎないやうにこゝに餅と御飯の分量を比較して上げませう。

◇一合の糯米でついた餅の重さは約五十匁で、それを四分の厚さにのばして長さ一寸八分、幅一分の大きさに切りますと一切が約八匁であります。これを六切れ食べると、約一合のお米を食べたことになります。

◇御飯は、一合のお米をたいたのが八十五匁、つまり女子用の茶碗にして三杯、男子用の茶碗に大盛りにして二杯あります。それでお雜煮として十二個食べたとすと、二合の御飯を食べたのと同じ分量が胃に入るわけです。

◇それですから自慢らしく、三十個も食べたら、どんなに丈夫な胃でも負擔するのは當り前な話です。年の暮だけ食べるのだなどといふことをよくいひますが、あんな馬鹿げたことはサッパリおやめになつた方がよろしい。そして食べるにしてもなるべく食べ過ぎない樣にすることです。六切れ位を食べるのが、一番安全第一といふところで、それ以上は多少後のたゝりがあることを覺悟しなければなりません。

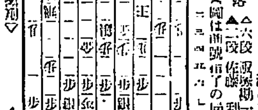
◇殊に正月は、副食物がカズの子とか切イカとか不消化なものばかりでありますし、又間食をしやすい時でもありますから、餘程胃腸が弱つてゐる方は大いに注意が肝要であります。

將棋新手合（三）

於東京市日本橋倶樂部　昭和三年十二月四日　讀賣新聞　將棋木村義雄

角落　△六段　阪田勘一郎（東京）　▲二段　佐藤利章（東京）

（圖は前號指了の局面）



持駒　△阪田氏 歩　▲佐藤氏 歩

△九四歩▲七九玉△七三桂▲八八玉△八一飛▲一六歩△三二銀▲三七桂▲一五歩△六五歩▲同歩△同七桂▲六六銀△九五歩▲七五歩▲同歩△同歩▲同桂△同桂成▲同銀△八六歩▲七六銀（以下次號）

（將棋木七段講評）

（上手）八一飛引きは、敵の歩核を狙ふ意味である。（下手）一五歩と突き、位を占めて置くは、良い手である。（上手）六五歩と突き攻勢に轉じたのは豫定の行動である。

漫談（4）　芝居に出る蛇

伊藤晴雨

それからまた硯友社時代から明和時代を通じて一世を風靡した新派劇を描きつゝある文士江見水蔭氏の劇作『神出鬼沒』を劇化した時の蛇の大道具の仕掛は面白かつた今は大阪の新派劇で暗闇の新派劇の出し物であつた。劇は俗にいふお家騒動で惡人の後家が奸計から家に飼つてある大蛇に殺されて遂に女が助かるといふ大仕掛な劇である。が舞臺一面に蛇籠を組立ててその中に胴廻り八尺ばかりもある大蛇が蛇籠入りの眼を光らして蛇々と這ひ廻る處は凄慘な光景であるがこの蛇の仕掛が面白いから一寸書いて置かう。

この蛇は金網の胴が提灯胴といつて丁度提灯のヒゴの處に竹を細く割つて丸くした物へ布を張つたもので早くいへば布で作つた大きな蛇形の提灯だと思へば間違ひないこれに頭と尾がついて居てこの提灯の中へ樂屋連中が入つた人々が四ツ這ひになつて一匹の蛇を動かせるのだ（無論暗闇）そしてその人々の運動を助ける爲に一尺許りはこの人々の手や足が蛇の腹から突き出して居るのだ、觀客で見ると蛇ろがこれがホントウに蛇足といふものかもしれない。

その他、蛇の出る芝居はこれもまた明治の歌舞伎で尾上菊五郎に書き卸した小間物屋の才三郎の芝居である、小間物屋の才三郎が山中でうはばみに呑まれて自分の脇差で大蛇の腹をさいて出て來るといふ命は取りとめたが蛇の體中の毒で今までの美男が二目と見られない相貌に變つてしまふ、江戸へは旦那が出來てゐる、それで自分の顔が化物の樣になつた事を忘れて女に愛嬌をいひに行くといふ所で女が恐ろしい顔をしてゐる面白い心理描寫の劇であるがどういふものかその後東京では一度も演らないのは五代目菊五郎の樣な特殊な藝風な役者がみないためであらう。

芝居のお雜子の中で『蛇囃子』と俗にいふお雜子がある。よく神社の祭などで女狐の出に使ふお雜子であるが近頃は『蛇囃子』といふのでぞかなへて下さんせ』といふので目出度いのは蛇の本名を天神の都合のかへると神社がまり文句にある『白蛇の出る』は北國の北國妙見宮の境內にある奥院の松の木の下に生んでゐる蛇

頭の白蛇でこの白蛇に願掛をすれば總ての願がかなふとして江戸の花柳界の信仰が頗る篤かつたから このふいふ噂も出來たのである今は陽奥の爲に松も蔭形もなくなつたのを時代の變遷から白蛇を信仰の標準にする者も少くなつたので自然消滅の形である。

今後いろ／＼の蛇が芝居にあるが急に思ひ出せない蛇を出せず

七福神の淨瑠璃に出る弁天樣の役である、巳なる金のお守りの本尊である、巳なるは福德の神を兼ねて居る處はさしづめ藝界の大關所といはれて中村鴈右衛門に比すべきであらう、その他長唄界には杵屋巳太郎あり、藝妓に長谷川巳之吉あり巳の字のつく役者を調べれば際限がないが限られた紙面だからこれで懲きたからこゝらで目出度く筆を擱く（終り）

JODK プログラム

一月十一日（金曜日）

午前一〇、三〇　氣象概況、各地天氣實況

同一一、〇〇　料理獻立、日用品値段

午後〇、三〇　おさらひの時間（算術）　野澤二郎

冬休みも殘る所僅か一週間になりました、中等學校へ入學する人はウカ／＼とお正月氣分で居る事は出來ません、今日のおさらひは算術です。今おさらひして居る所は一番面倒でそして一番大切な難問な學校の問題、公債、株式の問題です是非勉強して下さい先生も一所懸命です

同三、四五　ニユース

同六、〇〇　英語講座　笠谷保太郎

同六、三〇　少年美談『不具少年』　安星熙

同七、〇〇　伽倻琴と大笒　朴東俊

歌奏と合奏　朴鶴若

同七、四〇　ニユース

同七、五〇　映畫漫談　『柳生二蓋笠』　五月信夫

伴奏中央和樂團

今迄の映畫解説と少し行き方を變へてみたいと五月君の意ねての念願、題して映畫漫談、鬼が出るか蛇が出るか？

天下大將軍の御指南番、柳生但馬守の一子柳生又十郎、父の怒りにふれて勘當され諸國を流浪して劍を磨き入久保彦左の取りなしで父但馬守との二蓋笠の大試合、如何相成りませうか？

同八、三〇　內地放送局演藝中繼放送

時報氣象概況翌日プログラム豫告

見よ！大飛躍　十一日より

東京のレヴュウ大劇場をバックとして描かれた人間愛慾の葛藤

赤風車　ムーラン・ルージュ　全十巻

あらゆる男性を悩殺するイウゲレイの演技

時代劇　柳生二蓋笠　全十巻

マキノが近來に誇る大勇躍篇

マキノ省三指揮　市川幡谷　市川米十郎　阪東三右門

中央館

頭かくのは恥　かくのだよノーシンさへありゃ恥はない

婦人には……御立働き御運動に至極御便利なビクトリヤ

ビクトリヤ　月經帶

イージーおしめ　御兒様には……常に保溫衛生的なイージーおしめ

發賣元　東京　大和ゴム製作所

藥店デパート小間物店にあり

小兒科　吉田醫院

醫學博士　吉田得次

診察　自午前九時至午後二時

京城西四軒町十一番地（山手通局前）電話四八番

昔も今も　效能で賣れるひふくひえぐすり（七ふく）

逆上を引下げ便通をよくし梅毒其他諸毒を下す

大阪高津表門筋　本家七ふくや伊藤長兵衛

振替大阪九七二二・電話南七カニ

皮膚科　淋疾　黴毒　生殖器障害

京城明治町二丁目（浪花館東）

塩井醫院　電本三〇九〇

日記　十一日

精力の充実！　愛妻の微笑　人生明るく楽し　今日もトツカピン服む

月經促進劑　アゴメンジン　「チバ」

最新の研究に基き創出せる卵巢水溶性分泌物にして生殖器官に充血作用を呈しホルモンの産出に及ぼす刺戟によりよく卵巢機能障害を治し月經を促進す、又本劑と反對の作用ある月經制限劑シストメンジンあり貴陣報告乞

大阪市東區瓦町山口ビルヂング內瑞西バーゼル化學工業會社日本學術部より郵呈

日本總代理店發賣元　株式會社武田長兵衛商店

特約店　東京　小西新兵衛商店

適用せしむるも患者の身體を害せず效力確實なり

（錠劑・注射液）全國著名藥店にあり

No.49

チミツシン

百日咳　咽喉及氣管支炎　小兒咳嗽藥

味は蜜の如く甘く、小兒は喜んで服用し一匙の內服は容易に激しき咳嗽を緩和し、就寢前に與ふれば夜間の安眠を得せしむ。

早期に與ふれば病症の進行を頓挫せしめ、進みたる病症に與ふれば咳嗽の强度と回數とを減じ餘病併發の危險を阻止す。

殊に百日咳に對して的確なる病原療法を缺くの今日、安全にして應用に便、全經過を輕く且つ短縮するに著効ある本劑は今やその豫防と治療に缺くべからざる藥劑となるに至れり

二八〇瓦……一圓八十錢

發賣元　東京市日本橋區本町　株式會社　田邊元三郎商店

全國著名藥店にあり

About 20 Ozs. 'Thymitussin' BRAND COMPOUND SOLUTION OF EXTRACT THYMI VULGARIS. Antispasmodic, Expectorant and Sedative indicated in WHOOPING COUGH ASTHMA, THROAT & BRONCHIAL CATARRH. DIRECTION: Single Dose for Infants, 3 grms.; Children, 4 years old, 5 grms., 8 years old 10 grms.; Adults, 15 grms. Daily Dose for ordinary cases: 4 times daily viz., after each meal and at bed time. For severe cases: 6 to 8 times daily at the beginning of attack. The dose may be given directly by spoon, cup etc. or mixed with water, milk or other cold drinks. Sole Distributors: M. TANABE & Co., LTD., TOKYO.

寫眞は「ワタナベ」へ　本町一・龍本三九二

牛乳　陸軍衛戍病院御用　荒井牧場

電話本一〇三〇番　龍山七三四番

場主　荒井初太郎

創立明治參拾貳年　倉庫業兼營

京城府南大門通貳丁目百拾壹番地

株式會社　朝鮮商業銀行

頭取　和田一郎

副頭取　朴榮喆

支店　京城鍾路、南大門外、同本町一丁目、同本町四丁目、同黃金町、龍山、仁川、水原、利川、清州、群山、全州、裡里、釜山、元山、海州、沙里院、新義州、平壤、大田、鎮南浦、咸興

出張所

ウテナ　專賣特許

色の黑い方…赤黑い方…蒼黑い方…垢ぬけせぬ方…顔色の黑い方…すべて色の白くない方…には…白く美しくなられますやう、急いで專賣特許『ウテナ』の愛用をはじめて下さい。

肌の荒れる方…ニキビ吹出物等のでき易い方…あぶら顔…小皺を除きたい方…白粉やけ錆毒豫防…専賣特許『ウテナ』の愛用を急いで下さい。

魅力溢れる素顔に、決して白粉くづれのしない上手なお化粧に『ウテナ』こそ理想の美白料です。

色を白く美しく地肌を護る獨特の新發見から創製された專賣特許『ウテナ』は、皮膚科專門の大家醫學博士□□先生が、科學的美白料で、その效果は一度の愛用から證明されます。

定價一圓・二圓・三圓　全國の有名藥店化粧品店大百貨店にあります。

色白く眞に美しくなる

一線の人達から 財界の回顧と本年の豫想（上）

第一銀行京城支店長 淺川眞砂氏

光輝ある昭和四年を迎ふるに當り、過去一ヶ年間の財界の推移を回顧して、聊か所感を述べたいと思ふ。

◇昭和四年金融界は年初めより資金過剰、金利低下の傾向ますく濃厚の度を加へ、加ふるに一般事業界の不況のため資金需要はまつたく萎微收縮し、中央市場は資金の氾濫に惱むの狀を呈し、金利は遂に大正六年以來の新低線の位を保るに至つた。これに對して東京、大阪の有力銀行家は協力して低金利を阻止したが、大勢には抗し難く、殊に日銀特別融通は一層減少の趨勢を辿り、五月には更に未曾有の低日歩を現出したのであつた。

◇この頃より預金利下の聲漸く高まり、下半期に至らば早く實現を見るべしとの期待より、債券市場は頗る活況を呈し、市價は騰貴の一途を辿り、七月には遂に日歩五分利公債は九十八圓台といふ狂騰的相場を現出し、又債券の利廻りも銀行預金の低下を來し、五分五厘乃至六分程度のものもあるに至つた。しかしながらこの傾向も僅に一時的現象に止まり、八月に至るや浜口內閣の成立に伴ふ緊縮政策及び金解禁準備のため資金の需要旺盛となり、かつ日銀の公債賣出しによつて資金の逼迫化し、著しく行はれたが、為に金融界は幾分引緊まりの氣配を呈するに至り、殊に金融緩和化せりとの觀をなすものもあつて、預金利下げも自然消滅の狀態なきに至つた。

舊正決濟が減じ 資金需要は緩漫 準備に心配はない

舊正（二月十日）が近づき決濟期が注目されて來たが、鮮人側金融業者の觀測によれば、近來纖維方面の市中融通は年末と現金、或は一ヶ月形決濟に改善され、舊正決濟は一部纖維業者が從來の慣習によつて行はれてゐる位で、これとて年々減少されてゐるので、舊正決濟は漸次その影を潜めて來た。從つて資金需要があるとしても大した事ではなく、殊に各銀行共手許資金が潤澤であるから舊正資金の準備は何等心配なく頗る平穩であらうと

が、いよく具體化することゝなれば現在內地に比して一俵につき五十錢の下割にある鮮內の相場が內地と同價となるので、鮮鹽としてはその成行きが頗る注目されてゐる。即ち鮮內における精製工場としては大日本鹽業の仁川工場がたゞ一つあるばかりで、同工場の生産能力は年額約七十二萬俵に達してゐるが、鮮內の消費高は約三十萬俵で、しかも從來大日本鹽業のほかに明治製糖、日本食料工業も輸入してゐる。從つて供給過剩の傾向がされてゐた。もし豫想されるやうに鮮鹽にまで共同販賣の協定が實施されるとすれば、從來工場の製品の大部分は支那、滿洲方面に向けられるが、鮮內に對しては何等の制限は受けないが、鮮內の需要に向けらるゝ分だけは共同販賣組合の管理となる模様である

舊正決濟平穩 華商の

小野田と中央 二對一で合併

小野田セメントと中央セメントは小野田一株に對し中央二株の條件で合併することゝなり、中央は大阪組合員で、小野田では本社でそれを實施する、十五日株主總會を開くことになつた

全南の 購入肥初入札 十四日施行

全南道農會では十四日道廳で道内各郡農會に購入肥料の入札を行ふことゝなり、昨年の實績から本年の賣買に至る各方面から注目されてゐるが、入札の數量は豆粕四萬六千枚、過燐酸五千叺以外に二萬二千叺である

理を受けることになり、鮮鹽の通り鮮內各地とも一齊に內地と同一値まで引あげられることになる譯である

昨年の朝鮮對外貿易 入超八千六百萬一千圓 前年より十九萬增加

昭和三年中に於ける朝鮮對外貿易は左の如し（單位千圓）

輸出	三三一、一四九
輸入	一一八、一五一
合計	一五〇、三〇〇
入超	八六、〇〇一

即ち、二年中に於ける貿易に比すれば輸出に於て四百一萬五千圓、輸入に於て四百三十萬七千圓を增加し、入超額は昨年の八千五百八十萬九千圓に比し十九萬一千圓を增加してゐる、各港別に示せば左の如し（單位千圓）

	輸出	輸入	合計
仁川	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京城	[illegible]	[illegible]	[illegible]
釜山	[illegible]	[illegible]	[illegible]
元山	[illegible]	[illegible]	[illegible]
清津	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雄基	[illegible]	[illegible]	[illegible]
西湖津	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新義州	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鎭南浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平壤	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其の他	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

昨年の金銀移動

【東京電話】大藏省發表昭和三年十二月金銀移動高は輸出十九萬二千圓輸入一千圓で一月以降累計は輸出三百四十三萬六千圓輸入三百六十九萬七千圓である

昨年度の鮮內砂糖需給狀況

昭和三年四月から三年三月に至る一ヶ年間の朝鮮における砂糖消費高は二千四百三十七萬七千八百六十七斤であるが、右一ヶ年における生産、移輸出入高を擧ぐれば左の通りである

甜菜生產高九、八〇八、三九五斤甜菜による砂糖製造高九、八九九、一〇〇斤◆原料糖移入高五九、七九二、三〇〇斤◆精製糖移入高五六、二〇四、七六二斤◆輸移入高（原料糖外）一四、三七六九八八斤總移出四七、一九四九入三斤

朝鮮における一ヶ年消費高は甜菜による製糖高、原料糖による製糖高、輸移入高を加へそれから輸移出高を差引出したものである

精糖共販で 內鮮同情 に濟きつける

精糖共販の協定は朝鮮にもおよぶことになるらしい所謂である

外米輸入制限に 一部で緩和を希望 當局は對策講究中

【東京電話】內地における米價調節に米價調節のため政府は昨年三月勅令を以て外米輸入制限を實施して以來期限後二回にわたつて輸入制限令の期間延長を行つた、しかして本年十二月末日まで繼續せしむることゝなつてゐるが、これがため當局に外米輸入制限を撤廢して貰ひたいとの陳情が既に……昭和三年度は外米輸入の制限によつて輸入高七十萬石で前年に比し三百四十萬石の減少を來した、從つて制限による不足額は主として鮮米、臺灣米をもつて補ふてゐるが、鮮米の外米消費者は鮮米に満足せず、工業方面でも外米を要求するものが多く、殊に醸造業者に於て外米輸入制限の緩和方を要求する者が増加して來たので、農林省では迅く……へてゐるので、農林省では近く對策を講ずることゝなつた

貿易入超 一千七十二萬

【東京電話】大藏省發表一月上旬の對外貿易は一千七十二萬五千圓の入超を示したその內譯左の如し（單位千圓）

輸出	四三、七二九
輸入	五四、四五四
入超	一〇、七二五

朝鮮鐵道の 未着手線 免許は得てゐる

鐵道局の既設線買收と私鐵線の改正で新線計畫に刺力を帶びて來た朝鮮鐵道會社では、最近に至り建設工事に關して相當遠大の計畫を樹立してゐるらしいが、同會社の免許線のうち現在未着手の分は左の通りとなつてゐる

咸南線 咸興上通より咸州古邑に至つて鐵道局で計畫中の咸鏡線に接續せんとして森林開發を主要目標とした百四十七マイル（長津附近より分岐して滿浦鎭に至る線は先般鐵道局線計畫と抵觸するので免許を取消された）

黃海線 信川より鶴南面の鷄岸港に至る二十九マイル二分◆信川より水橋まで十八マイル、將來長淵まで延長の計畫あつて現在の免許線たる與禾を經て長淵に至る線を取やめる）▲下聖面州川十二マイル七分は本年中に工事着手の豫定

右のほか免許出願中の線は海州より士城に至る五十マイルと國北線の區域より延びて安東に至る二十マイルと、更に延びて三千浦に至りて海港を求めんとするものがあるが、これと同時に大郞より起こり安東、醴泉忠州、楊平を經て京城を結ぶ中央線の免許出願の鐵道の活況振はいちぢるしく注目さるゝに至つた

荷主側の 運輸改善委員 決定

商工聯合會、卸商聯盟會、荷主協會三團體の會長以下幹部は九日京城商業會議所に會合、先般の協議で決定した運輸改善に關する申合せの趣旨に基いて委員の詮衡をした結果左の通り決定した

委員長戶島祐次郎◆委員天日常次郎、岩本護平、井水稷、李圭元、川井昌一、高居悦三郎、辻本嘉三郎、山岸富雄、松本清次郎、藤澤久太郞、宮林泰次、渡戶勝兵衛

尚は右委員は十日一同打揃つて鐵道局を訪問、大村局長、戶田理事以下關係方面に挨拶するところがあつた

黃海水利工急ぐ 經費は殖銀から

設立準備中であつた黃海水利組合は同地方が干害を被つてゐるのでこの救濟の意味に於て工事着手を急ぐことゝなり、昨年末土地改良會社と代行契約の手續を了した、而して新年早々工事着手の準備を進める落に至つたが同水利組合は面積一萬三千町歩、總工費八百九十萬圓で殖銀を通じて融通するものである又殖銀との間に既に創立費として十七萬圓の借用契約が成立した、目下水利組合いづれに求めるのが有利かと云ふ問題について立てた案について實地調査を進めてゐる

橫濱生糸 解禁を警戒 初立會以來保合

橫濱生糸先物は初立會で千三百六十圓と生れたまゝ依然保合の姿であるが國內は減產にさしかかつてゐてアメリカの需要は相當閑散であるのに拘らず、相場が伸び惱んでゐるのは、金解禁に對する警戒と、人氣低落で萎靡される結果と見られてゐる、併し昨年の初相場千三百四十圓に比すれば本年は約ほ二十圓の上鞘で、各方面の低落も甚しくないから上半期の生糸界は

銀行集合所總會

京城銀行集會所は十日午後一時から定時總會を開き、理事三名（鈴木、有賀、淺川）の改選並に明年度豫算案を附議した

工業協會準備會協議

朝鮮工業協會設立準備會では十五日京城商業會議所で京仁間の有力者會合全部に亘つて發起人を勧合することについて協議することとなつた

十二月中局道業績

鐵道局の十二月中に於ける營業收入合計は三百五十七萬五千八百十五圓で前年同期に比し二十四萬二千五百圓の收入を見たが一日一哩平均で七十二圓七十四錢である

鮮銀帳尻（九日）

發兌高	一〇七、五〇、一〇〇	前日比增減
正貨準備	六〇、九四五	減
保證準備	四六、〇二三	減

海外經濟電報（十日）

紐育為替 四、八六
倫敦銀塊 二十一片八分の三
紐育銀塊 四十四仙四分の三
英米標準 四弗八十八分の五
對米為替 四十五弗二分の一
米棉 十七仙
印棉 五十八盧比
スチール株 一六三弗八分の一
アナコンダ株 一二一弗二分の一

落穗

安藏殖銀理事、紐育への支店長を何でも組閣外の貸出を……したとか、でゴタくに……

▲一時は經濟界の不健全な傾向を心配した遂に心配を續けるのがよいことだ▲十二日分に氣をつけるのがよいといふ各社の經營が……

株式（十日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

[illegible]

東新代引激變 他は小動き

直ちに崩落するものでもないので一般の人氣は悲觀して賣りを示し東新の百五十七圓七、八十錢處の保りを豫想してゐた、併し現在の多少の非は甚だ疑問である、要は今後の踏材料に何か目先が付くまでは大かは甚だ疑問である、要は今後の材料と見られた

四圍の事情がまだ不良を呈してゐるので買氣人氣はまだ去らず內地

大株短期

[illegible]

東株短期

[illegible]

つよきよわき

株式 今節地は阪地は大して鬆らなかつたが、當所は內閣の經濟政策に難點の買物は手控へられ、ヂリ安歩調をたどつた

▲當日物價き驚ひで認落した東新相場も一般が寄りに騰貴があつた▲しかし現在の狀況から考察すれば、失敗り箇分は漸く細で進むのが僅かも知れぬ

▲それかあらぬか正米市場を覘くと現物屋さんもヒマ潰しに悲や聲で日をすごすといふ有様である、これでは正米市場だつて面白いハズがないのが當然である▲殊に大手筋の內輪さんも失ふた市場は獨り相撲は取れないといふ形で一齊鳴りを感じて居る

期米（十日）

仁川

	前場	後場	中限	先限
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京取現株

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

下關・桑名・釜山・大邱・群山

[illegible]

大阪綿花

[illegible]

株式 警戒止まず また小弛む

前場 昨九日後の來なき商況は今朝は阪地の安寄を入れて寄進びかなり下放れに寄付きたるも、アト阪地の引返しに寄付き後に戻したが結局弛むかくて昨後場に比し京取同事大新四十錢安東新一圓安であつた

阪地の不變で 新味がない

後場 前場小弛みの機先、後場は阪地の變りなき商狀を移して氣乘り薄く結局味なく大引せり、かくて昨後場の止値に比し大新四十錢安東新九十錢安であつた

現在の相場は 油斷がならぬ

過日物價き許りの下げ振りを見せた東新相場も一般が僅かに警戒方針に轉換したので相場は底內にも反撥したが、併し環境の內情は買方に有利なものでなく依然整理難関と日支交渉問題の米況は甚だ不明で順々後下押した、何分政治的事件を控へ支那の排日運動の悪化は兎も角外に能はずその上仕手關係から見た消化し又東京方面の政府に於ける政策の主力たる宮川筋も大分賣方を減じたらしい、かくの如くなので現在の相場は永續する今後共その景況の成行如何では意外な相場を湧起するかも知れぬと見る向もあつた

目先の付くまで 手控へが得策

總安人氣で崩落した相場も下げ止つた處で今後も反撥し結局小往來相場となり此邊一寸保合を繼續するものとも見られたが、政界の動搖の影響と支那の排日運動に緊ゝ市場人氣は又依然狂悪に過ぎかな環境で買材料を求む今後の東新は、併しこれ等の悪材料も今目先を見る、必要である

商內は弗々 主なる手口

過日の暴落で一時は狼狽狀態で混亂を呈したが、その後人氣の冷靜化で小高下を續けた、かくの如くなので此設大した進出も出來ず一般としては東新に對し大林の利喰賣りに京證、立山の買物があつた、かくて昨後場の出來高は五〇枚に對し今朝は京取二〇〇大新四〇東新四〇〇合計六四〇枚であつた、このうち五枚以上の手口を左の如し

京取 賣方新田五〇▲買方京證一〇〇松山一〇〇
東新 賣方大林一〇〇松山一〇〇新田九〇▲買方京證一〇〇松山一二〇立山六〇

本玉

十日前場に於ける百枚以上の建玉は左の如し

京取 賣方田中友四一〇京證四、三八〇新田一八〇古川一四〇▲買方金秀一、一〇〇成清四六〇松山二五〇浜股二五〇大林一二〇
大新 賣方古川一三〇新田一三〇
東新 賣方六七〇新田二五〇松山▲買方松山二八〇日田中浜六〇〇山二七〇大林一四〇古川一三〇田中友一一〇新田一〇〇市川一〇〇

長期乘替値段

京取長期乘替値段及び枚數は左の如し、京取二十二圓市川九十枚▲大新八十三圓六十錢白井三十枚

一時不良乍ら 引際に跳返す

前場 今朝は再び阪地の九圓臺割れに人氣惡化し寄の氣進みで中限二十一圓八十九錢先限二十九圓七十二錢と前止より九錢安に寄付き知⑩の押目買に四節は七十九錢と小戾しせしも六節は八十九錢と更に叩かれたが本地の手ぬるき商狀を受けて引際は七十九錢と跳ね返した

波瀾含み乍ら 結局は保合ふ

後場 前場引際阪地の小戾りで跳返したるも後場は又復阪地の小揉みに先限廿九圓七十七錢と詰より四錢安に寄付きたるも二節七十九錢から三節八十五錢と騰騰したるも四節は更に七十九錢に叩かれ波瀾含みの商狀を呈した

〃賣物〃が薄い 産地は依然

故內海淑郞氏の御蔭に來仁せし天安の松本湖州の辻川商氏に倣ひて現況を何つて見ると、古米の潤澤が盡きるまで相場に影響しようとは夢想しなかつたと云ふ回持ちでへの如く瀉る現今産地の出廻り物は無値頃感の密惜みにも因るが余く四作の雜穀の差つた細方の如きは地主小作料を納めるや肥料代の不拂ひは夢より自己の飯米すら殘らない狀態である、從つて與地へ米の買出しに行つて例年の如き錢つた品は安場に賣けないのみならず大地主としても小作米から入りに納まらない關係上寄出すは例年より多分ないから今後當正米は如何にしても産地は依然賣物薄を告げ各須市場とは不引合勝に推移するの外あるまいと見てゐた

定期米 不振の原因

期米 正米の賣行きは依然振はず定期は正米より一圓以上の割安を叩くといふ現狀ではさすがに米臭い連中も手の出しやうがない

朝米の賣行き不良が內地古米の潤

古々米の 賣行き良好

外米の代用として內地の古い米が朝鮮に移入される事は既報の通りなるが、其の出來値は肥後、筑後等の三等米で仁川沖渡の一俵八圓四五十錢位で買付ける品が多くしか相當しないので當に滿洲粟や外米等を消費せる元山其他の地方からは買約せる荷主に對し相場を問ひ合せる向や買注文が續々入込んで來る狀態であつた

淺野筋買進む

初會當時は群山や京城筋の資物で七千近くの纏建てとなつて居た荷店が前日來連續買物を殘し建玉が漸次減少されて居るが、是れは旅行中である京城の淺野筋が新米と他の採算上割安と見て別府から買進んで居るものでないかと見られてゐた

仁川期米各店 保合

（單位百石）

當限賣方	⑤四⑩五一
同 買方	⑦二八⑩八⑩七⑩二⑦
一〇	
中限賣方	⑤八⑩四四⑩五六⑩二
同 買方	⑦七六⑬二五⑬三四
七	
先限賣方	⑦一一⑩二七⑩三⑤
同 買方	⑩六⑩三⑩二⑩三八
五	

大豆全部出來不申

正米

京城正米

⑥三等二五圓九十錢四等二十五圓四十錢地撰上二十四圓五十錢中二十四圓丁並二三圓七十錢一等臼（百キロ）二十圓特臼二十六圓七十錢穀物七錢六厘中物七錢四厘並七錢二厘

大豆

籾山一七圓五十錢穀原一七圓五十錢長湍一七圓五十錢金

仁川正米

⑥田三等二十五圓八十錢四等二十五圓三十錢鮨尾石拔米三等二十六圓二十錢⑥四等二十四圓四等二十三圓七十錢杓上物七錢四厘並物七錢三厘在米種七錢二厘一等白米⑥臼二十七圓三十錢精米組合一等白二十七圓五十錢濃にして正米は産地の出廻り薄に賓應ずる安なるも前日より十錢方安に前日より十錢る向かけい

大豆

籾山十七圓五十錢鐵原十七圓六十錢長湍汶山十七圓三十錢水原烏山十六圓七十錢天安平澤海州十六圓三十錢であつた

仁川穀物出入（十日）

移出	米（叭）	一三五六
	豆（叭）	九七五
入荷	米（叭）	一二〇六
	玄米（叺）	五六一
	豆（叺）	七五〇
	大豆（叭）	三八五
白米（叺）		九九〇五
二斗入（叺）		五三〇〇
玄米（叺）		四五〇五
大豆（叺）		三七〇一

群山廻米報（十日）

本日天候良好乍ら農家の賣惜みと過般降雪に積込不便にて依然入津漸く僅かに二千餘叺に過ぎなかつた

船便	玄米	一八三〇
	籾	二七〇
汽車便	玄米	二三一〇
	籾	二五八
牛車便	玄米	一二三
	籾	
合計	玄米	二四四八
	籾	四一

大阪市中在米高（十日）

現在高は百六十一萬六千八百八十五俵で前日の在米高に比較して二萬二千十一俵の減少である

大阪綿糸短期（二十番手）

	寄付	前引	後場寄付	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

橫濱生糸 ・ 現物沿等 ・ 紹介 ・ 大阪砂糖 ・ 大阪砂糖現物

[illegible]

京城手形交換高（十日）

枚數	[illegible]
金額	[illegible]

市中籾仲値

丸キ四等籾米	二五匁〇〇
白米仲値（百斤）	二〇〇〇
仁川一等白米	二七〇〇

株式現物專門 京城明治町二丁目 大原現物店 本局 一九三番

義人俠勇實錄 後藤半四郎 （53）

桃川如燕口演 野口紅厓畫

後藤半四郎は裏の中より出た枝が牛『初めて當館の中へ入つて見たが御肝煎だナ』七『さうでございませう、時にこれからどちらへお出でになります』牛『矢の倉の道場へまゐり、賭井殿によろしく申してくれ、さアこれは此度の皆折だ』と金子を與へる七『どうも有難う存じます氣をつけて入らつしやいまし』とわかれやうとした時に御の影から飛び出した一人〇『御用だ』四郎の後から組ついた、撥ねられて前ヘトンくと懸の伸びた所を、エイ、脇腹を當てた、バツタリ倒れるその首を捕へ付てグイと引立て、藪の中へ投げ込みピタリとふたをして牛『七藏早く行け』七『ヘイそれでは其中身代りになりましたな、それでは先生こゝでおわかれ申します』と七藏は與へ戻る、牛四郎は矢の倉の道場へ還つて來た、スルと當時直に御用立遊ばせ路用が御不足ならばこゝに二兩や三兩はございますから』牛『イヤそれ程の手當ては、デハ長兵衛によろしく申してくれ、會ふて行きたいが、かういふ場合のことであるから』長『かしこまりました、どうぞ御道中お氣を付遊ばして』後藤は旅仕度をして矢の倉を出立した、目ざすは武州大里郡熊谷堤に五郎のもと、何にいたせ後藤は早足のだけが勝れております、一日にウンと踏ん張ると二十里は行く、それに身でございまして、一日に身が慣れております、一股ぎに一晩余りは進む、それが急くとなつては二間三間位は一足にこゝには坂がございます、もうその疊を左に見て忍村にかゝると、こ確諸の入口橋へかゝり、寂切り夜も三更の頃、今で申せば午前二時頃といへどもまだ二月、夜ふける

こゝの留守居をして居たは、綿將の長八長『先生どうなさいました』牛『今夜脫け出して來た』長『親方も心配しております、何しろ町奉行の稻生下野守殿と能勢丹後殿とは親類でございますから御隱居の御屋敷のおやしきの周囲に御見張の者を出しておくさうで、それではなかく先生もその目を忍び外へ出て來る事は出來まいと案じておりました、よくまア無事でお歸りになりましたナ』牛『イヤ飛んだ物にげけてな、藪脇に入り股を出た、それでも鎌倉河岸でもに手先に取押へられやうとしたが、一と當てあてゝこゝまで逃げて參つた』長『それはあぶない所でございました、然し先生こゝに永くおるのでになろは危險の御座います、今の中に江戶を立ち、どこか心配のない地へ一時隱れておるで遊ばせ』牛『おれもさう思ふ、どこに隱れたものであらうか』長『へお出でなさいまし、あそこの主人八五郎とは貴下は御懇意のなじみ、それに熊谷は代官伊奈半左衛門様の支配地で江戶の町奉行から手を入れる事は出來ません』牛『成る程、それでは一時熊谷に身をひそめることゝしやう』長『今度は熊谷に行くつもり、拔の方に出の方へ行くつもり、明日の八つ頃には參りませぬ』

と無氣も強い、半四郎はそんな事には驚かない、明日の八つ頃には熊谷へ行くつもり、拔の方に出立かゝつて來ると、ヅカくとそこへ參つて樣に腰打かけ、腰をさぐつて取出した『莨入』一服のんでゐると、狐狸、方から驅て來た一人、半四郎がその邊にゐるとは知らず、その儘へ來かゝつて見てみたが〇『久太、オイ久太郎』『久』『源六か、大層難かつたじやねえか、一と眠入りしたよ』驚の四郎は何かこれには理由のある事と身を竦めて床下へ入りました、そんな事とは知らず久『今夜は睡をふくんで居るからいゝ塩梅だ』源『さうだナ、然しお前に今夜は大祭物、それはいゝが一件のものはどうした』久『もうかれこれこゝへ來るだらう』源『一致揚げかゝつてゐるな』久『ナニ、女一人、それに手下らしい者が一人さ』源『御定は二人か』源『手代りもねえやうだ』源『さうか、そいつは都合がいゝや』久『玉をひつさらつてそれから慷慨の瀬猶を拔いてしまへ』源『よからう、久しぶりでいゝ仕事も出來る』『オゝあの灯は一件のものだナ』と堤の方をぢつと見た。

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

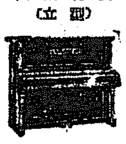
一大活躍を期せる

客年中は格別之御引立を蒙り奉深謝候

歳末賣出中
ピアノ納入發表

ピアニスト 金永煥氏御指命 淑明女學校納入

獨逸ブルチテー(平台) 金二千五百圓也

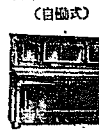
鐡道局長 岩崎様御買上

山葉特製(立型) 金一千三百圓也

鐡道局長 衛藤様御買上

獨逸ホイリッヒ(立型) 金一千四百圓也

京城觀測所 徐丙溥様御買上

山葉特製(ウエスタン) 金八百五十圓也

殖産銀行 中村様御買上

米國クレブシッス(自働式) 金二千八百圓也

岡崎町四ノ二七 岡様御買上

山葉特製(ウエスタン) 金八百五十圓也

木材內務局長 生田様御買上

山葉二號(立型) 金八百圓也

高商教授 横山様御買上

獨逸ステック乙號(立型) 金一千五百圓也

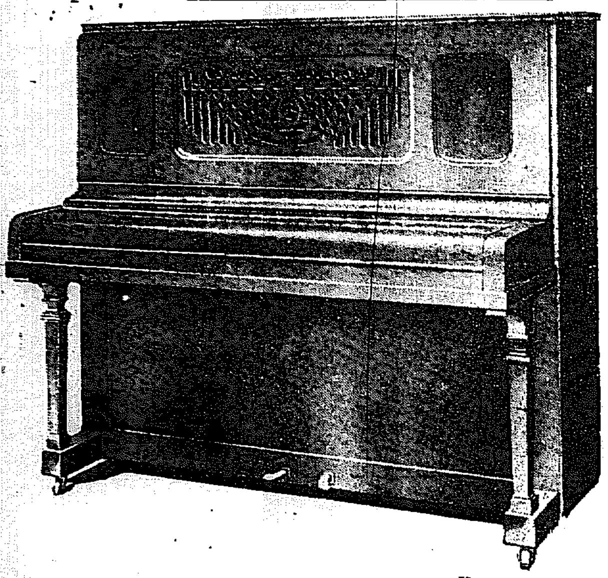
以上十二月十日より二十八日マデ納入設置

本年も宜敷御引立の程奉希上候

コンサートピアノ

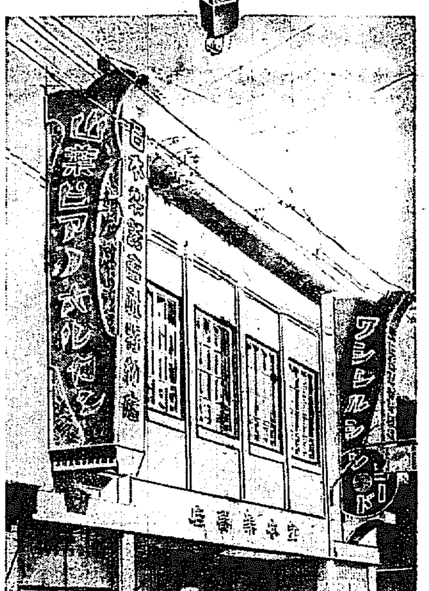
グランドピアノ(平台)

アップライトピアノ(竪型)



最近**山葉ピアノ**が多く御家庭に採用せられます所以は啻に國産品御奬勵の愛國精神からばかりでなく實際に世界一流會社製舶來ピアノに劣らざる製品なる事が認められたからであります、今尚有識者中に舶來かぶれせらるゝ向あるは寔に遺憾に堪えませんが舶來品謳歌の時代に於ても尚且我國產品**山葉ピアノ**は年々其愛用を增しつゝ弊店こゝ二三年間の販賣統計數に見るも如何に山葉ピアノが各方面に愛用せられ居るかゞ證據立てらるゝ譯で御買上者の御芳名を逸したるものも多數ありますがざつと左記の通りでありまして眞の外國ピアノ御買上者はほんに僅かな數であります

國產品を御愛用なさる事は國內產業奬勵上慶賀すべき事と存じます舶來模造品多き今日是非共舶來品御撰擇の場合はベヒシュタイン・スタインウエー・ブリユートナー等の一流會社製品を御奬め致す他山葉ピアノを御愛用下さる樣御奬め致します



ピアノ御買上芳名……(山)は山葉ピアノ(外)は舶來ピアノ

京城
生田局長樣(山)同
石川登盛樣(山)同
石川義一樣(山)同
岩崎眞雄樣(山)同
石橋質店樣(山)同
長谷川病院樣(山)同
堀井傳藏樣(山)同
東大門小學校(山)同
戶津學樣(山)同
趙子爵樣(山)同
大澤次三郞樣(山)同
大藪博治樣(山)同
於義洞公普校(山)同
和光教園(山)同
岡俊雄樣(山)同
橫山樣(外)同
吉村謙一郞樣(山)同
高松順茂樣(山)同
高崎齊樣(山)同
竹添公普校(外)同
中村誠樣(外)同
中屋京電常務樣(山)同
南山小學校(山平)同
南山幼稚園(外平)同
禹鍾觀樣(山)同
村上龍藏樣(山)同
京城日報社樣(外平)同
京城放送局(外平)同
京城女普校(外)同
京城幼稚園(外)同
鷄林商會(山)同
舟橋公普校(山)同
藤井病院樣(山)同
延禧專門學校(外平)同
衛藤祐盛樣(外)同
鐵道學校(外平)同
新井藥房(山)同
鐵道幼稚園(外)同
秋吉正夫樣(外)同
淺見與四藏樣(山)同
淺原政一樣(山)同
徽文高普校(山)同
佐々木樣(山目)同
金永煥樣(外平)同
壽松公普校(外)同
鍾路小學校(山)同
申興雨樣(山)同
淑明女學校(山)同
彰德幼稚園(山)同
宮原樣(山)同
美洞公普校(外平)同
清雲公普校(外)同

地方の部

開城第二公普校(山)開城
開城女子普校(山)同
元山天主教會(山)元山
全州小學校(山)全州
亥角仲藏樣(山)全州
光州小學校(山)光州
坂口辯護士樣(山)光州
光州高女校(山平)光州
大倉米吉樣(山)群山
加藤保次郞樣(山)釜山
釜山第三小學校(外)同
三宅樣(山)馬山
石原商會(山)新義州
徐丙燁樣(山)東萊溫

樂器の御用なら半島一随一の信用ある

京城 釘本洋樂器店へ

振替京城六四八番　電話本局一二八三番

本府豫算の解剖（六）

―港灣維持費、道路改修補助― 法務、行刑兩課の新規事業の數々

港灣修築費の內には羅津浦、仁川、維持浚渫の外港灣維持設備費十三萬六千七百五十五圓と港灣改修費補助十一萬圓があり、港灣維持設備費は釜山港に三十トンの浮揚起重機を設備する經費十萬圓が大部分で、その他はこまぐ〳〵したものばかりである、港灣改修費補助の費中には釜山北濱築設費補助の六萬圓と仁川港灣浚渫補助の五萬圓があり、釜山の方は總工費四十一萬圓を投じ昭和三年と四年の二ヶ年繼續事業で三年の分は實行豫算で支出したため四年度でも豫算編成の技術上新に新規事業に計上したものである ◇ 羅津浦の方は總工費五十萬円の五ヶ年繼續事業で二十五萬円を國庫から補助することになつてゐる、三年度から起工し二百米の防波堤と二百二十米の防波堤を築造し二千屯級、一千五百屯級、五百屯級各一隻の汽船を同時に横付出來る、金の少い割合には非常に大きな仕事である ◇ 道路改修費補助の增加十萬円、これは二等道路および三等道路の改修費補助として三年度に三十四萬二千円を支出してゐるものを四年度において四十四萬二千円に增加したゞけである ◇ 法務に關する經費六十七萬九千五百八十七圓、この內には裁判所關係と刑務所關係の經費があり、刑務所關係の經費から上げてみると、各刑務所增築費十二萬五千七百十九圓があり、これは光州、海州、木浦などの外塀が木塀になつてゐるのを永久的な煉瓦塀に改造したり、作業所の擴張充實監房の增築等が含まれ、一番の大物は金泉少年刑務所の增築で廳舍、監房二棟百五十人分を收容することになつてゐる ◇ 現在少年刑務所は開城、金泉の二ヶ所にあり開城は定員の約三倍にあたる五百七十余人を收容し、金泉は二倍に當たる五百二十余人を收容し、かくの如く徒らに多數の少年囚を狹い所にブチ込むため感化教導の刑務所がかへつて惡の養成所となる所から前記の如く一部の增築を實行することになつたものであるが、行刑課ではこんな事では天上から目藥だといつてゐる。◇ 刑務所作業關係十一萬九千六百八十四圓、元來刑務所が作業に余り力こぶを入れると民間の事業を壓迫するとて政務總監から諮問された不景氣對策に對して刑務所作業民業壓迫緩和といふ一項がある位であつた所が行刑課側にあつては、どうしてそんな民間の事などには耳もかさず『囚人にも自分の食い扶持位は稼がせなきや』とドシ〳〵刑務所の作業に力を入れることゝなり、右の十一萬余圓は器具機械および作業材料の增加に要するものでかくして囚人にも食扶位は稼がせようといふのである ◇ 假釋放師備給定員增員八千八百二十圓、これは刑務所醫八名分を引上げるもので吏員優遇の一つである、刑務所長たる典獄補を典獄に引上げる經費千八百八十圓、これは木浦、金泉の兩刑務所長が本年から典獄に昇格するものである ◇ 看守教習生增員に要する經費一萬九千二百四十二圓、これは現在の定員は內地人廿五名、朝鮮人八十七名計四十二名で、規程は四ヶ月教習の一ヶ年三回更新であるが採用しても又退職と同時に退職がつくと外に適當な職があると退職するものが續出するので現在では一ヶ年五回出してゐる、しかしそれでもなほ十分退職者を補充して行くことが出來ない所から內地人十名、朝鮮人廿九名計卅九名を增加し約八十名にすることゝなつたものである ◇ 刑務所職員の負擔輕減百卅二圓、これは在監人の增加に伴つて看守を增員されるもので約卅八分で一人當たり一千百八十七圓强である ◇ 以上で刑務所關係は終り今度は裁判所關係に入り、まづ地方法院長および覆審法院長を勅任に昇格する經費一萬三千八百二十二圓があり、これは現在六名だけが勅任の定員になつており、京城二名、大邱一名、釜山一名、高等法院の判事部長、各一名が勅任とされてゐるものを更に判檢事三名づゝ六名を勅任にしようといふ案である、地方法院長および檢事正は現在二十二名で內十二名までは本案によると勅任になりうることになる譯である ◇ 各地方法院および合議支廳職員增員は判事七名、檢事二名とこれに伴ふ書記が增員され、判事八名とこれに伴ふ書記が增員され、地方法院支廳に判任級職員一萬六千二百二十圓、檢事二十名、書記三名の增員である、その他前記增員の外土地の狀況に伴ふ現在のもの以外では新設出張所新設等があり、新義州地方法院は總工費十八萬圓を昭和四、五兩年度で九萬圓づゝを支出し見事な廳舍を新築し國境の裁判所として恥かしからぬものを新築するものである、各法院新築費十一萬千五百二十圓は支廳一ヶ所の改築等とその他數ヶ所の一部增築費である

奉天當局愈々 關稅自主實施

先づ安東、大連、營口に― 我領事館成行重視

【奉天電報】遼寧政府より臧啓民氏あて電命し來れる關稅自主の實施につき奉天當局では協議の結果二月一日より安東、大連、營口において國民政府の新稅則に照して關稅自主を實行する事に決定し近く外國商人に右の旨布告する事となつたしかして具體的方法としてはまづ日貨を購入してをる商民を嚴重調査し若日本側が二月一日より實施する新稅則に應ぜざる場合は支那商民の日貨購入を嚴禁し貿易の斷絶をなす計畫らしく日本領事館では成行きを重大視してゐる

奉天省長の 對日抗議決議

二分五厘附加稅率實施に 日本の不承認を難じて

【奉天十日發聯合】奉天省長翟文選は八日午後二時省長公署に財政廳長、省城稅捐局長、交涉署長、各長公署各課長、財政廳各課長等十余名を招集し二分五厘附加稅率に關しては列國がすでに承認してゐるに拘らず日本のみこれに反對してゐるのは不當であると決議し王交涉署長をして再び日本總領事に嚴重交涉せしめると同時に奉天省所屬各縣知事、各總商會、各關監督に訓令を發し日貨の輸入を禁止し、また日貨の購入を禁止せしめ、あくまで日本が反對するならば中國全部にわたり日貨輸入を禁止しかつ對日貿易を斷絶することを決議し同五時散會した

漢口漸く平穩

【上海十日發聯合】漢口から上海に達した情報によれば漢口の日本租界を包圍した糾察隊は九日午後二時にいたり撤退し租界出入の交通は完全に通行することを得、漸く平穩に歸した日清各工場も九日午後から作業をはじめることとなつた

◇……陸軍始觀兵式―上、御馬上豊に精鋭を御閲兵中の聖上陛下、△印始めて御乘馬にて御參列の秩父宮殿下 下、金ピカ服で陪觀の各閣僚

內治外交の報告さ

「公は近來非常に元氣だ」 園公訪問の歸途首相語る

【興津電話】興津に一泊した田中首相は十日午前十時卅分水口屋を出で自動車で沼津に故岩崎男氏の別邸に向ひ四時別莊に入つたが時四十分三島驛發列車に乘じ歸途中左の如く語る

公は近來元氣で昨年十一月から一切藥を用ひぬこととしてから非常に元氣になつたと言つてをられた、昨年は例の如く

內治外交 の全般を報告した丈けで特に用件があつた譯ではない對支外交問題については支那の今日のやうな態度は誠に不愉快だ南京政府は何んとかしてその建設目的を達せさせるように努力してやらねばならぬと公に話したところ贊意を表しておられ、支那今日の狀態は何事によらずすべて誤解に基くものと考へられるがこの誤解が一番こわい、これをなくせねばならぬが又誤解の種子を播き或ひは好んで誤解するものもあり困つたことだ

日支交涉 打開策につき公が何か意見を述べられたような事はない、公は如何なる場合でも自ら意見を言はれるやうなことはない、地租委讓問題で貴族院が硬化してゐるといふが政府はたゞ眞面目に眞直ぐな考へで進んでゐる、貴族院も愼重に考慮するものと信じてゐる、突發事件が起れば兎も角政府としては眞面目にやつて行くが議會に入ればいろ〳〵の事故が起るものだ、床次氏と今後會ふかどうか今のところ考へてゐない、これから先は床次氏の考へ一つだ

重慶軍萬縣占領

【北京九日發電】重慶軍の郭汝棟軍は萬州忠州を占領し更に五日午後萬縣を占領した楊森軍は四川方面に撤退中である

園公訪問の眼目

首相會見には關係なし 床次氏車中で語る

【國府津電話】床次竹二郎氏は興津行の途中車中で左の如く語る

會合も切迫したし公の都合もよいので明日公を訪問し支那から歸つて來ての報告をすることになつた、田中首相とは二度會つてその方は大抵すんだ、併し公との會見は田中首相との會見とは關係がない、公と會つてから又田中首相と會ふかどうかは決つてゐないが場合に依つてはさうなるかも知れぬ政府の對支方針も大分僕の意見と接近し來たつて、それはそうなくては仕方があるまい僕も議會の休會明けも迫つてゐるから對支外交主張を明かにせねばならぬと思つてゐる是枝委員には貴族院では大分反對もあるようだ、地租委讓については絕對反對もあるようだが目下としてはこれは財政論の立前からみてゐる譯だ併し地租委讓に依る負擔輕減には異存ない、しかしこれが兩稅委讓の前提であるといふ政府の說明に贊成するか否かは別問題である

園公との會見內容を 首相閣議に報告

その結果で態度決定

【東京電報】西園寺公訪問のため水口屋に一泊したる田中首相は十日午後零時一分沼津驛發列車にて歸京の途に就く同日十一時東京驛着直ちに官邸に入り閣議に臨み園公との會見內容について詳細報告するはずであるがその結果政府としては根本的態度を決定するものと見られてゐる

甘露寺侍從 南洋視察

【門司電報】聖旨を奉じ南洋視察に赴く甘露寺侍從は十日朝八時二十五分下關着[illegible]丸で[illegible]に向つたが左の如く語る

南洋を視察してこいとの仰せによつて行くもので高雄から澎湖島に渡り香港にて新嘉坡、爪哇へ廻つて蘭領印度を視察して來たいと思ふ

租讓案と豫算は 可分のもの

研究政調で藏相の說明

【東京電報】今期議會の重大問題なる兩稅委讓案が四年度豫算と可分なりや不可分なりやの問題は委讓案の運命に大關係ありとされてゐたもので民政黨方面では極力之を不可分なる解釋をもつて進み委讓案にして通過せぬ際には四年度豫算は當然の結果として不成立に終り內閣は倒れるものとしてゐたのであるが九日午後の貴族院研究會における委讓案說明後の質問應答において大河內輝耕子と三土藏相との間に四年度豫算において委讓案不成立の場合これに伴ふ歳出に異動ありや否やの質問に對し『歳出豫算は委讓案に關係なし』との答辯あり政府の所信が明瞭となつたゝめ本問題は可分のものとの解釋を下さるゝこととなり研究會方面にても又、この解釋を至當とするに傾いたから問題の成不成は何等關係なく委讓案と豫算の成否は別となり內閣の運命には關せぬことゝなるに至つたが一面委讓案の運命は貴族院においては愈々險惡となるに至つたとみられる

自作農創設案で 更に文相と會見

三土藏相語る

【東京電報】九日午後六時過ぎ勝田文相との會見につき三土藏相は語る『自作農創設案の內容について文相からいはゞ一通り聞いた、私から勝田文相に對して相當の希望を述べて置いたが近く今一度會見することになるであらうしかし金曜日の閣議まではまだ纏まらぬであらう』云々

會見は見合せ

誤解を招くから 田中首相と濱口總裁

【東京電報】田中首相は民政黨が何にも日本政府が關係あるかの如く誤解するものあり、この際殊更に濱口總裁と會見してはかへつてこれを裏書する結果を招來せんもはかり難しとしたゞ總裁の國家的觀念に信頼しあらためて會見はなさゞる事となつた

兩稅委讓と 貴族院の空氣

握り潰し說漸く濃厚

【東京電報】兩稅委讓に對する貴族院の態度は大體に各派を通じて頗る强硬であり九日研究會臨時政務審查部總會においての三土藏相の說明は委讓の趣旨並に理由については何等首肯せしむるところなく同會內には政府の說明を支離滅裂と評し政府案には誠意と熱意を缺如せざるも、理財總理とし四年度豫算豫算との關係を可分なりとする見解をとつて、曩に議會の握り潰しを希望するものなりとみるものさへ出て來た、しかして同會內反政府派幹部はその態度を國民思想におよぼす影響において頗る憂慮しており九日の總會の決議をもつて拘束せんとする場合は或ひは會の決議に當たつては萬一總會の決定にしても反對の策謀に出づるであらうといつてをり、昭和倶樂部側の反對說と呼應して同案今後の運命は頗る注目せられ、なほ政府側は若槻總裁、伊澤氏等が同案を握り潰すも反對の意をもつてせずなほ研究を要すとして政治的意味をはなれての上ならば審議未了となるも致し方なしとの說が擡頭してゐることは注意を要する

選擧法改正は 提出せぬ

【東京電報】政府はさきに選擧法改正を以て床次氏等新黨俱樂部を誘致して好意をかち得んとしてゐたが最近に至り政府と新黨俱樂部との交涉は對支外交政策に集中され普選問題をもつて協調の余地なきに至つたため、政府は今期議會に改正案を提出し政爭の禍根を加へるを避けて提出せぬ事に決意した

岐阜暴動事件で 民政黨當局に警告す

【東京電報】民政黨は岐阜縣下における暴動の眞相調査のため九日夜川崎總務および小久江代議士を同地へ急行せしめたが同黨では今回の岐阜縣下における暴動のごときは政府の罪であつて望月內相および金澤知事はよろしくその責を負はなければならぬとて兩氏の報告をまつて緊急幹部會を開き當局に向つて警告を發することとなつた

五局長を集めて 不況對策協議

可能の分から着々實行

過般政務總監から全鮮商業會議所に諮問した不況對策に關する答申は各會議所から出揃つたので本府ではその寫しを各局部長に頒布し審議研究して右答申案の實行可能か否かを研究せしむる所があつたが

排日の裏に潛む 煽動に嚴重抗議

休會明け議會席上 田中兼攝外相聲明

【東京電報】上海を中心とするハンカオ、南京、天津、北平各方面の排日運動は最近著しく强化しかもその運動の中心は國民政府と密接なる關係を有する市黨部の反日會なるを以て帝國政府にてはこれを重大視しこれ等の排日運動の證據を蒐集して國民政府に提出すると共に一方國民黨の黨力を以てする反日會の行動に對しては最も强硬なる態度を以てあくまで嚴重な抗議をすることを決意し來る休會明けの議會に臨んで田中兼任外相からこれに對する態度を闡明するはずであると

日本を對象に

編遣會議の國防根本策

【南京九日發聯合】南京に集まつた地方各將領の巨頭連はその代表者の建議書に對する態度は極めて强硬であつて、これによつて支那年來の懸案たる軍事を止め一面列强殊に日本の支那に對する武力および經濟的壓迫に對し根本策をたてんとしつゝあり、會議に對する重要議案はことごとくこれを祕して發表しないことになつてゐるが、漏聞するにその國防計畫の如きは

一、東三省及び福建、山東の對外防衛を如何にするか。

二、如何にして各地の要塞を築くか

三、南軍を如何に改組充實するか

四、南北支那各地に於ける列强の陸海軍を如何にして急速撤退せしめるか

等主たるもので、日本を對象としたものである

上旬貿易概況

【東京電報】大藏省發表＝一月上旬主要十三港外國貿易額は輸出四千三百七十二萬九千圓、輸入五千四百四十五萬四百圓計九千八百十八萬三千圓で輸入超過一千七十二萬五千圓で前年同期に比し輸出は一千五十六萬九千圓輸入は千九百七十一萬八千圓を增加し入超額において九百十四萬九千圓の激增を示した、これは輸入の增加いちゞるしきによるものでなかんづく棉花の如き昨年の約二倍千二百五十余萬圓の增加である

歌御會始諸役仰付け

十日正式に

【東京電報】宮中新年歌會始の儀は來る二十八日執行、天皇、皇后兩陛下出御おごそかに擧げさせられるが、當日奉仕の諸役を十日左の如く正式に仰出された

御歌所長 子爵 入江爲守

歌會始點者被仰付 公爵 一條實孝

歌會始讀師被仰付 公爵 鷹司信輔

同上講師被仰付 男爵 今園國貞

同講頌師被仰付 伯爵 大原重明

歌會初[illegible]被仰付 伯爵 庭田重行 子爵 長谷信道 男爵 四五辻文仲 男爵 金子有道

上講頌被仰付（各通）

畔田氏松本着

【松本電報】乘鞍嶽で遭難した畔田前代議士以下一行四名は十日松本に歸着した

皇太后陛下 御床拂ひ

【東京電報】皇太后陛下には過般來御風邪のため御引こもり御靜養中であつたが御經過御良好にてめでたくお床拂遊ばされ十日から平常に復せられた、天皇皇后兩陛下には九日葉山行幸啓に先立ち河井侍從次長を御差遣御祝詞を言上あり各皇族方をはじめ宮內官その他御祝詞言上のため參殿した

三菱信託大阪支店開業

【東京電報】三菱信託會社は二月一日から大阪支店を開業することゝなつた、支店長は現三菱銀行小樽支店長速水貞三氏に決定した

副稅務司に 岸本氏內定

【上海十日發電】總稅務司に昇任したメーズ氏の後任副稅務司に海關稅務長岸本廣吉氏が內定せる由で同氏は中旬頃來滬のはず

ケムマー教授渡支

【ニューヨーク九日發電】支那國民政府の政治分析調査を行はんとする財政顧問委員會の一員ケムマー教授は本日プリンストンから當地に來た、十八日發船で渡支するはず

春場所初日

【東京電報】春場所大相撲初日は十日午後から兩國、國技館に擧行された午後幕の花の手で優勝旗返還式を行つた主なる勝負左の如し

勝		負
岩木山	（つき出し）	朝潮
白岩	（よりきり）	阿久津川
常陸島	（わたしこみ）	大蛇山
玉碇	（おしたをし）	太郎山
幡瀨川	（おくり出し）	若常陸
古賀浦	（よりたをし）	外ケ濱
和歌島	（よりたをし）	星甲
眞鶴	（はたきこみ）	信夫山
若葉山	（おくり出し）	寶川
鏡岩	（よりたをし）	清瀨川
朝光	（おしたをし）	山錦
錦洋	（はたきこみ）	荒熊
玉錦	（よりきり）	池田川
新海	（そとがけ）	能代潟
大の里	（そくびおとし）	男女川
豐國	（よりたをし）	常陸嶽
吉野山	（ひねり）	常陸岩
常の花	（おくり出し）	宮城山

（打出七時三十分）

人

內田奉天領事 は十四日午前九時五十分入城總督府側と事務の打合をなすこととなつて居るが內務局派遣員清水課長並に警務局派遣員福島通譯官も同行の筈尚は林領事の來鮮は中止されたと

◇須藤慶北知事 十日夜入城▲志賀潔氏（城大醫學部長）十日歸城

◇教育視察團六名（文部省主催）同上不知火へ

◇齋藤鐵道理事夫人 十日夜京城驛北行

◇藤村九平氏（不二興業重役）全北事業地へ出張中の所十日歸城

◇吉留直哉氏（朝鮮總督府庶務課長）內地歸省中のところ九日夜歸城

茶話

▲初代統監の春畝公が詩歌雅懷の人であつたことは、ご披露せずとも天下周知のことではある▲が牛島の父には初代から時折無遠の風月に、或は長汀曲浦の旅の眺めにも雅懷を叙して公人そちのけの有様▲天山翁は日々の詩五首を缺かしたことはないといふ詩作への精進ぶり、昨年だけでも一千首を下らずといふことである▲佐光翁も亦た忙中閑を得ては俳句に風懷をやり春蝶秋蟲、時折の吟詠すくなくはない▲新年の句にいはく『温突のにほひになれて今朝の春』これでこそ半島の山河を色詩つといふものである

挪下古米移入

外米よりも割安

鮮米輸移入組合では近く政府拂下げの內地十三年度古米六千石移入の契約をなし今月末同港の豫定であるが相場は四川納渡し二十一圓で鮮米時價二十五六圓に比すれば四五圓安であり外米擱上ミードン二十二圓五十錢より一圓五十錢安、粟の八圓五十錢に比しても僅に二圓五十錢高であると

銀行集會所 役員の改選

理事は重任

京城銀行集會所は十日定時總會で明年度豫算を可決し、理事改選の結果、加藤鮮銀總裁、有賀殖銀頭取、淺川一銀支配人の三氏重任し、しかして京城組合銀行委員の改選もあつたが、何れも加藤、有賀、淺川三氏就任した

◇株式◇

大株短期引跡

大新 八十三圓六（十錢安）

鐘新 百二十四圓六（十錢安）

日蓋 五十三圓二（不變）

東新 百五十三圓七（不變）

東株短期後場

	寄付	大引	高値	安値
東新	三、六	四、二	[illegible]	三、六

橫濱生糸後場引

	寄付	引
當限	[illegible]	一三四〇
先限	[illegible]	一三四九

日銀概況（十日）

發行高 [illegible]

正貨準備 [illegible]

保證發行 [illegible]

在外正貨 [illegible]

鮮魚軟化

京城市中鮮魚相場は週日來概して强含みの商狀を繼續してみたが、十日の相場は稍々引弛み一般方安かつた因に水揚高は三千三百九十四貫、賣高は一千六百二十二貫であつた（單位十貫）

▲タイ八〇▲アマダイ五五▲ベニダイ五〇▲チヌダイ四〇▲サワラ六五▲コダイ七〇▲モエビ一三〇▲ブリ二五▲カキ一二▲サバ一〇▲アジ一三▲メバル一▲ボラ二〇▲アナゴ一八▲ヒラメ四〇▲タコ二五▲イカ三七▲スズキ一八▲アハビ七〇▲カレイ一三▲コチ二〇▲カナガシラ一七▲赤ナマコ二三▲上ザク二五▲カヂキ七五▲並ザツ五▲カマボコ一五

◇市況◇

綿布は保合

米棉五五錢高、印棉一〇錢安、三品は岩田肪の手摘めに五圓方の暴騰で尚氣配は强調を續けて居るにも拘らず當地現物は買留不振に狙止商品すらもヂリ安歩調をたどつて居り氣配は軟弱で有る

海外砂糖市況

キューバ實物 二弗三三分一

ジャワ糖 月限 一四ギルダ四分一

倫敦糖 同 一二志四片二分一

大阪市中外棉唱へ（前日比較）

スドリクトミドリング 二月限 [illegible]

ブローチ 同 [illegible]

ベンゴール 同 [illegible]

仁川大豆本上表（單位百石）

當限賣方 [illegible]

同買方 [illegible]

中限賣方 [illegible]

同買方 [illegible]

先限賣方 [illegible]

同買方 [illegible]

▲根入値 當限中限先限不申

▲取組高 當限三〇〇石中限五〇〇石先限三〇〇石

▲出來高 合計ナシ總計三三五〇石

經濟

米と粟の 鮮內消費

粟の輸入增加か

昨年度滿洲粟の作柄は南北滿洲共平年作以上を豫想されその輸出余力は約三百萬石と稱せられてゐる、しかし滿洲粟は多分の伸縮性を有しこれが代用食たる高粱、小麥等の相場關係と朝鮮での需要如何ではこれ以上の輸出余力を求むることも決して至難でない、ひるがへつて、朝鮮の狀態をみるに本年朝鮮地方の產額は昨年に比し約三十二萬石の增收を豫想されて居るけれども大局には影響はなかるべく一方朝鮮米はこれに反し前年より約三百八十萬石の減收を豫想されて居る、その結果昨年同樣の鮮米の內地移出は期待が出來ないけれども本年度は鮮米が案外に多い點と內年における消費節約等を考慮する時は或は六萬石以上の移出困難の結果代用食として四百萬石見當の粟および外米の輸入を必要とする譯であるが內地の外米輸入制限令は今一ヶ年間延期さるゝ事となり朝鮮もこれが影響を受けて昨年の輸入高約四十萬石を超ゆることは困難とみられると共に一方滿洲粟は一昨年鮮米の豐作と米價安のため意外にも輸入がすくなかつたが昨年は全鮮的の不作と粟の主要消費地たる南北地方の水害等周圍の事情が余儀なくさせてゐるため二百五十萬石乃至三百萬石程度の輸入は豫想するに難くない所である左に朝鮮における米および粟の需給を示す（單位千石）

品名	昭和元年	同二年	同三年
鮮米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
外米輸移入	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮米移輸出	[illegible]	[illegible]	[illegible]
差引消費高	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇期米◇

各地期米後場止

▲下關二八三九▲桑名十一番▲六二一▲十二月二〇▲名古屋二八三九▲金澤二六五九▲熊本二六八二▲大阪最終氣配九七錢（一錢安）

大阪期米市況

後場牛尾翻先、村岡、岩間田金買り田中喜七攝三川朝米、三木荒野買ひしも九十三錢と六丁安に寄付き三節は利食に九十八錢と引締めアト遡商內に九十三錢處に焦付き九十八錢と跳ねて大引せり

鮮內延べ（十日後場）

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 [illegible]

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 [illegible]

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 [illegible]

獵天狗を誡しむ

その鼻を益々光輝あらしむるために

この頃は銀行會社や各倶樂部の會員では、新[illegible]年にまたがつた休暇を利用して、銃獵に出かけた獵中の功名談は、にぎはしく宣傳されてゐる。恐らく人の集まるところは、いづこでも同樣であらう。勿論中には失敗談もあらうが、分量において極めて少く、かつ何れかといへば、自分の功名を誇るためのツマに供するに過ぎざるは普通である。世間彼等を評して獵天狗といふ。

◇

「獵をして天狗ならざるもの果して幾人あらうか。鳥を漸く打てるだけの程度でも、彼等は雉を夢みてゐる。間違つて頭の一つでも打とふものなら、雉でも兎でも眼中にないやうな態度である。雅趣賞すべしといへば、それまでゞあるが、もし銃獵を一個のスポートと解すれば、これ程その道にもどること甚だしきはあるまい、なぜなればスポートの尊むところは、飽までも『公明正大』であるからである。嘘やいつはり、うぬぼれはスポートの反逆者である。鶴は鶴、雉は雉で何の變りあらう筈なく、嘘やいつはり、うぬぼれを抜きにして、自己を正直に發現し熱心に技を磨くところにスポートの尊さがある。數年前のことである、あるところの職友會に射撃會があり、その獵物の中から一羽の雉を時の總督に獻上したところ、それが腐つてゐて食するに堪えなかつたといふ事實がある。それなどは、獵中の醜、天狗ところか醜も啻ならぬこと、おだたしいふざまである。」

この頃のことであるが、ある狩人が鴨を一日に十八羽射殺したといふことが、獵天狗の中で讃辭の的となつてゐる。もし果してそれが事實とするならば、心なきわざも甚だしといはねばならぬ。獵をもつて生計を營むものならざる限り、殺生を以て娯樂とするとは、そも〳〵何事であるか。縱令鳥獸とて生活必要の程度を越え、動物なればとて、徒らに殺戮を樂しむにおいては殘忍の甚だしきものといふべく、文化人の謹んでくみすべからざるところである。獲物を以て自己および友人知己の食卓をにぎはすとするも、鴨ならば五羽、雉ならば二羽以上を超えては、われ等はその殺戮をせめざるを得ない。獵天狗も心あらば、必ずやその鼻を折つて、われ等の忠言に耳傾けるであらう。」

◇

以上われ等は、獵天狗諸君を向ふに廻して、大分憎まれ口をたゝいた。しかし、徒らに選奨の中にうづくまつたり、或は居眠演說でメートルをあげる、老齢の選奨天狗や居眠天狗に比せば、獵天狗のすぐれること萬々である。なぜなれば少くとも獵天狗には男性的の意氣があるからである。ゆゑにわれ等は決して天狗の鼻を折らうといふのではない。その鼻をして益々光輝あらしむべく、この說をなしたゆゑんである。

蘇峯氏去るか

國民新聞社長徳富蘇峯氏は、共同出資者たる根津嘉一郎氏と兩立し得ず、遂に國民新聞を去らんとしてゐると、東京電報は傳へてゐる。われ等は固よりその眞偽を知る由がないけれども、國民新聞紙上から、蘇峯色の近來著しく薄らいで行きつゝあるは、萬人の認むるところである。徳富氏としては殆ど一生の事業たりし、國民新聞を去ることが事實であるならば、誠に感慨無量のものがあらう。何人もそれに對して深甚なる同情を禁じ得ざるは勿論である。しかしひるがへつて思へば、蘇峯色の失はれつゝある國民新聞に執着するは、彼として、決して男子の本懷ではあるまい。また彼が國民新聞を去つたとしても新聞界こそは寂寥を感ずるかも知れないが、彼の事業は、將來において過去および現在の如く、その價値も聊も少しも減ずることなきは、蓋し天下の齊しく認むるところである。われ等は切に蘇峯氏の自重自愛をこれ祈るのみである。

ブラジル渡航と其實際

海外協會中央會幹事 依田源七

現在日本人を歡迎してその入植を希望しつゝある國では、何としても南米ブラジルをもつて最となすのである。たゞ今までにブラジルへ我國人の入國して居るものに正確な數字は未だ不明であるが、約五萬人余と稱せられて居る。その中で、サンパウロ州がその八分以上を收容して居る。サンパウロには數多の日本人植民地が、主として鐵道の沿線に散在して居る。ブラジルの出先官廳でも、又一般の觀察者旅行者でも、上塚植民地とか或はアリアンサ移住地とかいはるゝ地所、又は海興の植民地などと立派といはるゝ所が、かなたこなたに、點在してゐる。

◇

◇…そこで かりにアリアンサ移住地についていへば十アルケール（約廿五町歩）の分讓を受けたとすればこの二十五町歩を如何に處理して行くかといふに、信州あたりの一反歩百姓や五反歩百姓から見ると、隨分廣大な面積を處理するので、中々骨が折れることは、勿論であるが大體普通三人一家族の場合として

十町歩に珈琲約七千株を植付けること

約二町五反歩を牛馬豚等の牧場とすること

約五町歩を棉花、甘蔗、米、其他の雜作地とすること

約七町五反歩は原始林の儘で保存して置くので

ある。ブラジルでは普通一人の珈琲の耕作面積を二千株とされて居るので從つて、六七千株の珈琲耕作には三人位の勞力を要するといふ譯で余力を以て他の耕作をすることができる譯である。

◇

◇…さて 二十五町歩を自分で購入して、自分で耕作する目的で、渡航するに要する經費は、どの位を要するかについて、その最少限度を示すと大體、左の通りである（大人三人の家族として）

一、土地代金が 壹千七百五十圓

一、支度金 參百圓

支度金は、男女老少を問はず是非洋服を作らねばならない、しかし日本のやうに、一年に幾度も着替をする必要がないので、各人が、極めて安いのを二着か三着でよろしい、彼の實用服の新衣による、實用服といふのは上下合せて十圓を出ないのだが、あれを一着と他に普通の者を一着でよろしいと思ふ。

一、乘船迄の諸費 百五十圓

これは、自分の郷里から、神戸又は長崎の乘船地までの汽車賃その他の諸費で、倹約に見積つたのである。

一、船賃及船中諸費 七百五十圓

一人前の船賃が二百二十五圓とすれば六百七十五圓で、あとは雜費である。

一、山伐り代（貳町五反歩）百圓

山伐りの代は、先方へ渡つてから自分の耕地に這入つて、人足をたのんで山を伐らせることで最初は、人足をたのまないと勝手がわからない、アリアンサでは此の人足の世話をしてくれる人が誠に親切に、やつてくれるので、決して心配することはない一日一人八十錢位から一圓位までの日傭である。

一、小屋掛代金及井堀料 三百五十圓

これも、その材料やら、矢張り井堀專門の人夫をたのむのである。然し、山伐りといへ、井堀といへ、日本内地で考へてゐるやうに、自分は食はへキセルで眺めてゐるやうな事では、勿論駄目、自分も、人夫と同じに、汗と油を絞つて働かねばならない、勿論、人夫の監督をも兼ねるとすると、いふ使命は、決して、拱手傍觀では、何らの意味をもなさないこんなまぬるい考へであるならば、むしろ、萬里の鵬程を押しきつて、まで行かないがよい、本國にをつて、徒食徒死するに如くはない。

一、種子代器具代 壹百圓

種子器具、共同購買所で、殆ど適當した者を安價に供給して居るので、そこで購入するがよい次年度からは、自分で種子を取ることが出來る。

一、生活費約八ケ月分、三百五十圓

渡航入植後約半歳は、何もできない者と見て、六ケ月だが、これに二ケ月加算して、八ケ月間何も取れない事と覺悟して、の事で、極めて、安價の生活費で日本にをつて、たべる普通の者をたべてこれだけあれば、間に合はないでもよろしい。これで合計四千圓となるが、即ち、自分で二十五町歩の土地を所有し其の年の、三四、五月頃の中に出發して、一萬二千マイルを渡航し、山から小屋がけから、植付までやつて、第一回の收穫までに約四千圓の資金を要するといふ事である。これだけ自分で用意して、外に政府の補助金六百圓（一人二百圓）の余裕を見て置くと、まづ、恐しさへしつかりしてをれば、失敗に終るやうな事はないのだ。然し、場合によつては野菜の代りにタンポポをたべたり、牛豚の代りにトカゲのすき焼をたべる位の事は平氣でなければならない。あの國で、トカゲ食ふかや山ほとゝぎす、といふがブラジルのトカゲは、極めて、巨大であつて、アリアンサの連中は、時々には、トカゲ狩をやつてすき焼きに、舌つゞみを打つてアンデスの月を戴しアマゾンの流れに口そゝぐといふ蘊々たるを味はふのである、全くこのトカゲの味のうまい事は、到底食つた者でなければ、わからないといふ

◇

◇…これ だけの金を準備して、約四年間、拙い者をたべ破れた衣物（ブラジルは年中シャツ一枚ズボン一つで暮せる國のよい氣候）を着、堀立小屋に寢て、全く、文字通りの惡戰苦鬪をすれば、可憐なる珈琲は少さい美しい花を持ち、段々とその收穫が得られるやうになり、二十五町歩の土地に、珈琲が六七千株と小屋と井とがあれば、その時二十五町歩の價格は一萬二三千圓となり、四年たつと少くも二萬五千圓位の價格の土地となるので、勞働賃金を含み一ケ年の利益は少くも、二千五百圓、多い時は四千圓内外をうる事ができるやうになるのである。

◇

◇…以上 のやうに、大體、渡航の準備、渡航後の狀態等や、分讓された事と考へるが、この外、自作を希望しても資金の都合でまづ小作になつてといふ人達の職業であるが、又海外各府縣にできる海外移住組合だの、又海外協會だの、組織、團體、如何にすればこれらの公益團體を利用して萬里異國に入つて自分の志望を達する事ができるか、日本唯一の移民取扱ひ人たる海外興業株式會社では移民をどうゆう工合にして取扱ふか、移民（勞働者）、企業移住者との區別はどうか、日本の協會、或は東洋協會、などといふ渡航機關は二十余も都下に設けられてあるが、これは一體どんな仕事をして居るのか、旅券の種類だの又旅券を交附してもらふにはどうするか、領事の査證とはどんな事か、絶對に日本人を入れない國はどこか、メキシコ又は中米への移民はどうすればよいか、南洋への第一歩として、蘭領ジャバ、スマトラに進出する方法、樺太を踏臺としてシベリヤ大陸への經濟的進出如何、朝鮮から滿蒙への屯田式移住は如何にするか、更してヨーロッパ又はアフリカでは我民族の發展進出の余地はないのか、これらの事を順にして具體的の事實を讀者に提供することは面白い事と考へるので、一まづ擱筆する。」

提灯行列 麻子木不倒畫伯筆

青年訓練とは何ぞや（一）

青年の心身鍛錬に最も適した青年訓練の使命が漸次各方面に諒解され、鮮内でも各地に訓練所が設けられるに至つたが、一部では青年訓練を兵役短縮の代償に過ぎないなど、誤解する者もあるので第二十師團司令部では左の如く青年訓練の趣旨を說明してゐる。

内地におきましては大正十五年四月の勅令で青年訓練所令を公布せられ、同時に文部省令を以て訓練所規程を定められまして、今や全國津々浦々に至るまで既に訓練所の設置を見るに至りました。昭和三年一月調べによりますれば訓練所の數は一萬六千、指導員八萬八千、入所生徒約九十二萬、修了生徒十一萬といふ盛況であります

しかして關東州並に南洋委任統治地および樺太における青年訓練所はそれ〳〵勅令又は總督府令により内地同樣公立の訓練所でありますが朝鮮および臺灣は未だその域に達せず、本年十一月陸軍、文部省令を以て朝鮮に在る訓練所の課程にして訓練所令並に同規程により訓練所と同等以上と認定せられたるものは兵役においても、これを内地におけるものと同等に認めることになりました。從つて從來大部分の訓練所は私設訓練所としての取扱ひを受けるのでありますが、將來においては公立と少しも變りがないのであります。ところで世間一般の人が青年訓練は國民資質の向上を目的とする國家的大事業であると口には述べますが、腹の中を割つて見ますると殘念ながら既に青年訓練が國民資質向上の重要大なる施設であるといふことが了解せられて居ないのであります。中にはこの施設は單に兵役短縮の代償に過ぎないなどと考へ、あるひは食ふに困るのにいくら論語だからとて餘分に閑暇を與へてあんな職場につこに出せるものかといふ如き考へを持つて居る人が今なほ少くない樣に思へられます。これでは未だ青年訓練所設立の普及が甚だ徹底しない、又は設立しても入所生が少なかつたり、又は出席が宜かなかつたりする原因が錯つてゐるものと思ふのであります。よつて以下青年訓練とは如何なるものであるかを申述べて讀者に供し以つて青年訓練普及の一助と致したいと存じます。

さて青年訓練所なるもの、國民人生の最大危機でありまた重要なる時期でありますところの青年時代にその心身を鍛錬して國民たるの資質を向上するに努めまする國民の鍛錬であります。とこまでも訓練なる文字通り青年の心身を鍛練するといふことが大眼目であらねばならぬのであります。即ち訓練の意義は『鍛へ練れ』といふことであります。鍛練とは大分に意味が違ふのでありまして『練る』といふ所に意味がありまして、青年訓練とは青年を鍛へ練つて立派な人間にすることであります。（つゞく）

二十一世紀の京城見物（十三）

杢平・頓子 秋洮生

文中昔とは現代を指し、今とは二十一世紀即ち八十年前後の事

「やあ妙に今度は男の歌聲と早變りじやぞ」

「あらほんと今度はジョンフォードといふ人のテノールで曲は今有名なムーンライト、ナイト、オブアマゾン、フォーレストといふ雄大な歌曲なのよ」

「雄大な歌曲てなものがあるかのは一體どんなものかいのう」

「それはね英國のラモンホールといふ作曲の大家が數年前廣來アマゾンの河畔に遊び千古未踏の大密林が幾何十里といふ大河をはさんで何百里四方あるかわからぬ一望の雄大な秘境の月の夜にひろがつてゐる。例へるものもない偉觀さにすつかり魅せられて夜のこう〳〵とした月光を浴びて心ゆくまでその光景を樂曲化したものなのです。今は女學校でも必ず教へる位有名になつて來ましたの」

「ふう、中々難解にそして、難しく知つとるのう、いや感心〳〵」

「その呼吸を忘れるなよ」

「ホヽ。まああのテノールの聲をお聽きなさいな」

ラヂオは増々進歩して無線電波の利用範圍と優秀寫眞の普遍化と共に、音と同時にその人の姿をもあらはし、川端放送の場合は、話者の如何によつてはそのまゝ活動寫眞式に野外運動や舞臺面が眼前に見える映寫活動寫眞のニュースと異らぬのであつて後に說明する現代の活動寫眞に比して、不滿色なの平面的なのと異るだけで殆ど昔の活動寫眞と思へば間違ひないのである

ラヂオの放送と共に、勿論活動寫眞も大いに發達して天然色彩色と同時に俳優の台詞から足音さへもそのまゝ出るので實物を見てゐるのと全く異る處がなく、おまけに立體寫眞と來てゐるので興味は殊外である。俳優當選美もフイルムに撮影せざるのも可成あるがこれは失敗各自各館の技術の味を出したい所に附くしたれやうとして矢張普通俳優各館以務を競ふ監督の趣を致いて、活動寫眞館は劇場と共觀するによろしくの館である。かくして要するに觀劇入りの觀覽となつたので背廣士なんてのがゐて眼に一度に無い程ある平つべたいのを見て驚んだ昔の人の氣が知れぬのである。然しお蔭で困つたのが俳優でうつかりへもひられず、女優との冗談口もいへず監督も傍でうつかりしやべれぬので撮影方法は昔と全然一變してしまつた、そして特殊すべきことは盟に時も日光の直射さへなければ部屋を黒幕で暗くしてやる必要なく、全くどこででも何時でもやれるといふ昔の念じたり夢は今や殆ど實用化してゐるのである。これは寫の叢から寫す器によつて來たる種々の利益と、好感とは、想像外であらう。かくて、それから二人は三越を出た。

「發着ケーブルで南山へ登る時に途中下車して朝鮮神宮で降りお參りしとも石段をゆつくり登つてゆきませうか、又は電車か自動車にしれとも石段をゆつくり登つてゆきませうか、ケーブルにのる處でこゝから一番近いのは、表參道登り口にあるんですよ」

「まあ〳〵その近い處のケーブルの登り口まで行つて見やうかい」

「でしたら、あるきかげんですからぼ見物かた〳〵ブラ〳〵ゆきませう」

「そうかい、成る程京城銀行も立派な建物じやのう。この前を南へ行くのかい。大きな店ばかりじやのう、何だか頭を押しつけられるつこい」

「ホ……余程氣をつけてあるかないと人樣へ御迷惑をかけますわ」

「……偕樂村と遊びますから……」

「成る程忙しいせいか、人間がなごう氣に出來ちよる樣じや無理もない無理もない」

「合せて十二里もない……」

「まぜくるない、馬鹿な。それでも歩き手には一里足らんわい」

「どうして？」

「九里四里うまい十三里」

「まあ、そんなことを知つてらつしやるのね、そんな言葉が當時の田舍ではやつてゐますの」

「何じや、俺ん中の下の方にあがくりぬいてある樣じやが……」

「はゝあ、一寸見いあれあの、つき當たりに見える低いきたないそして小さな門見たいなものは一體あれはね激城時代の名ごりを留める處にわざとあるんですつて、でも三四十年前に一度壊かへるにひとしい大修理がしてあるんださうですが外觀は昔のまゝですわ、普通崇禮門といつてゐますが舊名は南大門といふのが本當の名ですの今では一寸いふ意味は全然認められません」

「ほゝう京城へ來てもまだ〳〵奇怪物があるのう大分人間の頭腦になるやうじやが…でも結構じやのう、面白い格好じやのう」

「夜は十萬燭光の五色電球五千個でかざられて、とてもきれいな眺めですわ」

「ハヽアそしたら厄介な、夜はイルミネーサンがつけられる譯かいネ」

「まあ田舍の爺さんてなあに？…あゝわかつたイルミネーションの間違ひなのだわねえきつと、ホヽヽ……」

今にも息がきれる！ 苦しい〳〵 頑固な

せんそく セキ

何をやつてもキカズ困難の人よ

驚くべき新創見の化學藥

『スペロイン』を

早くトンプクして病苦を救はれよ

注射以上のトンプク藥

注射以上のトンプク藥「スペロイン」の作用

▽ゼンソクの毒素を巧に小便にさる新創見の化學藥です。

▽ドンナに苦しいゼンソクの發作も「スペロイン」でラク〳〵止る。

▽ガンコなセキがさまりタンが切れノドが輕くなり呼吸が樂になる。

▽心臓が樂になり安眠出來る。

▽引き續き服用すると喘息の發作が少くなり遂に「ゼンソク」が起らぬ樣にまで丈夫になる。

▽モルヒネやアドリナリンなどの毒劇藥の類でないからいくらのんでも心配無用。

▽子供の百日咳に偉大なキキメがある。

「スペロイン」の實驗者はキキメの偉大なのに驚き泣て喜んでゐられます。ドンナ、ゼンソクにも効力實に的確です。何をのんでもキカズ、ゼンソクは死ぬまで治らぬと悲觀してゐた人や注射で我が命をちゞめてゐる人に一大福音です。詳しき說明書は藥に添附 はすぐ今すぐ實驗せられよ。

適應症「ゼンソク」氣管支カタル、氣管支擴張、利尿、百日咳、感冒、ガンコなセキ神經痛、偏頭痛等その他セキの諸症

實驗者の禮狀

東京銀座 谷○○三氏

陳者迂生儀去七月以來喘息病初めて相發し種々なる良藥と云ふ良藥を相用ひ候も更に効力なく困難の折柄貴園發賣の「スペロイン」を賣藥之日本より買求め服藥致候處息苦しき喘息の發作も不思議の感に打たれ候、其の效果の著しきには一回も仕らず安眠致候、毎夜就寢前に一服服用致置候へば咳も發作も無之識に神藥ご存じ候、六日分二回相用候處現在では全快ご同樣になり難有存じ候先は御禮まで……

宮崎縣高○郡 中○平○○氏

拜啓私等喘息持ちには恐ろしい季節となりました昨年「スペロイン」を服用しましたが效果偉大の藥品で實に感謝致します、注射以上で直に間に合ひますから誠に申分のない藥で有りがたく御禮申上ます……

兵庫縣上○久村 柳○瀬德○氏

前略「スペロイン」十五日分買入れ服用致しましたが效果著しく村内の「ゼンソク」病者に分配服用させましたが皆々大變良く效くご申されて悅で居る樣な次第です、今回は四十五日分ご十五日分二個大至急に御送付下さい……

福岡市花○町 熊○○香氏

前略御手數かけてすみませぬ、ほんこにお藥のよくきゝます事驚きます、今まで苦しくなりますこと注射ばかりして居りましたが御陰樣で「スペロイン」を服みますご忘れた樣になります嬉しく御禮申上ます、御面倒ながら「スペロイン」二十五日分御送り下さいませ……

コレはほんの一例ですその他ずいぶん多數に來てゐます。

藥價 「スペロイン」藥價六日分一圓、十五日分二圓、廿五日分三圓、四十五日分五圓、百日分十圓（有名藥店に有り）品切の時は直接に送料前金は無料、代金引替は三十錢增し

スペロイン發賣元 大阪市天王寺區東平野町三（電東上六〇）電話南四〇一五番、振替大阪七五一四番 東亞藥園

注意 近頃類似藥が出來てゐますから必ず「スペロイン」と御指名を乞ふ（藥店に有あり）

特約店 京城府南大門通 新井藥房 同 本町四丁目 木村藥房 釜山府辨天町 藤田藥房 同 辨天町 大黒南海堂

良藥にして口に甘し

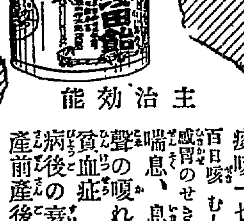
アサダアメ

油斷大敵

寒氣凛烈膚を裂く此頃！

風邪なら せきなら

淺田飴の御愛用が先づ第一



主治効能

痰咳一切 百日咳 むし咳 感冒のせき 喘息、息切 聲の嗄れ 貧血症 病後の衰弱 產前產後

全國各藥店にあり

大田大隊の閲軍始め式

咸鏡南道

咸興消防の紛糾

前組頭送別會の席上で　端なくも問題始る

咸興消防組においては去る七日夜小藤組頭辭任の席上二三の組員が『六日京城消防出初式において行はれた全鮮消防組代表者に全鮮消防組二萬五千余名の御下賜に當り消組より出席せざりし理由如何』を追及した所から端なくも本年組頭選のゴタ〳〵に際して咸興署から何等通達する事なしに該當者なしと報告したものと想像せられ一部では折角の有難い恩召を警察が阻止したものと憤慨して居るがこれに對して關係者は語る。

迷惑千萬な話である　油布咸興署長談

消防組と確しても朝鮮あたりの消防組は既に陸軍の便宜をうるだけでお召しに預かる譯ではないから報告云々といふが如きは故意に事態を重大化させんとする不當な言辭である。殊にこれを問題辭職した前組頭と關聯して云爲するが如きは誠に迷惑千萬な話で通達に際しても特に保安主任に注意を與へたからこれも手落はないと思ふが生憎保安主任が休暇歸鄕中であるからその歸任を待つて居る。失態があれば私が責任を負ふことは勿論である。

揚足を取る策動　佐伯警察部長談

市區改正の結果本年からは東京には消防出初式をする樣な廣場がなくなるので歴史ある東京の消防出初式の最後を飾る意味で御覽に入れたものでなつたのであるがこれが御恩賜のゴタ〳〵の通達如何については本來所在地の消防組は日頃便利な方法を以て通報であるから誰が責任者がきいて失念してゐるのではあるまいかと思ふ。然し電話又は口頭などで通報は保安主任があの際ではあるけれども上部への報告にそんな騷ぎをするとは思はれぬ。又一方から見てしばらく組頭紙上にも發表され一般に知れてゐる事實でもあるから希望者があれば通達はなくとも自發的に警察に相談する筈だから實際はなかつたとせねばならず今日に至つて騷ぐのはわざと揚足を取る策動ではあるまいか

退職との混同は迷惑　小藤前組頭談

辭職の決意をした七日から内部組織の陣成する二十日までと組の幹部との交渉の三日間と前後十數日間私は組員の離散を防ぐことにこそ努力すれ決しておかしな事をした事はない。その際には傳達や組員代表には御恩賜拜の二三時間前に通達に意を用へた位のことであるから何を今日になつて當組の決意をひるかへして組頭の地位に戀々たる態度を執り下手な策動をする事由がありませうか、怨み言を者を組頭に限つた二十二日の通達は無論電話でも聞面でも私は受けませんし小頭以上に提出された七日の通達が私および内部組頭のいづれにも達してゐない事も事實です。然しこれはすでに私とはなん等關係のない事柄です。以上の如く兎にも角にも此問題のゴタ〳〵は…

元山港

貿易額

開港以來の盛況を呈す

昭和三年中における元山港の移出入貿易額は三千四百四十四萬八十二百七十八圓といふ開港以來未曾有の盛況を呈したがこれを前年に比すると七百四十萬二千八百十六圓の増加であるが出入船舶の出組においても左の如き増加を見せてゐる（元山）

昭和二年中外國貿易船

入港	[illegible]隻	[illegible]噸
出港	[illegible]隻	[illegible]噸

昭和三年中同上

入港	[illegible]隻	二〇、九二一噸
出港	[illegible]隻	一四、[illegible]噸

にして入に於いて三七、三七八噸出に於いて三一、六六九噸の増加である又內地船の對比は

昭和二年中

入港	[illegible]隻	[illegible]噸
出港	[illegible]隻	[illegible]噸

昭和三年中

入港	[illegible]隻	[illegible]噸
出港	[illegible]隻	[illegible]噸

で入において四七、五八五噸出に於いて六、二六六噸の増加である

く組中の出來事でありかつ取扱ひ者たる平田保安主任不在の爲眞相は目下の處判明せぬが押して解決の時を待つ云々（咸興）

慶尚北道

座談會

有力者を招き　大邱商業會議所の試み

大邱商業會議所では大邱草分の實業家十八名を十日午後一時から白喜館に招き大邱發展上の問題に對し主として歴史的に種々聽取する所があつたが第二回は十六日實業組合代表者を第三回は十八日頃その他組を招き同じく懇談會を開催するはずである（大邱）

大邱穀商組合總會

大邱穀物商組合では來たる二十日大邱商業會議所で三年下半期決算總會をひらき三年下半期決算を報告するが同期中における組合の成績は前年に比して三千七百石にして前年同期に比すれば約十九萬石の減少にして三年度の累計は九百七十九萬一千七百石この價額二千六百九十二萬九千五百六十八圓を示し總高は八萬八千七百石であつた。なほ組合の經常成績は總收入金七萬三千九百十六圓六錢で前年に比して支出は三千三百四十八圓、收入は一千八百圓增加したが今年度中には御大典その他による支出多きにかゝらずなほ前年とほゞ同額の三萬八千八百九十九圓七十錢の剩餘金を見た（大邱）

蠅買上げ

大邱府では衛生豫防の一助として去月二十日から三月十九日の間一匹一厘の割合において蠅および蛹を買上げるはずであるが五百匹を持參する毎に抽籤一枚を交付しこれで抽籤を行ひそれ〴〵賞品を贈與するはずである（大邱）

武道寒稽古

大邱署では八日から武道寒稽古を大邱署武道殿において行ひ更に十四日より道警察部と驗台武道殿において執行二十七日終了のはず（大邱）

モヒ患者診療

大邱署では昨年くれから二週間にわたつてモルヒネ中毒者の無料診療をなし六名を徹底的に快癒せしめたが更に來る十五日から同署において女希望者約二十名を限つて診療することになつた（大邱）

慶尚南道

期成會の活躍と商議の側面策動

瓦電買收の雲行き　いよ〳〵深刻化す

瓦電買收問題はきわめて困難なるにかゝわらず漸次深刻化してゆく釜山府の電氣問題は府民と會社の渦つまきのなか（）に論議が續出して期成會側と會社側との意見交換をして以來電氣府營に對する會社の態度が案外にも強硬な理論の上に立つてゐることが暴露されたので期成會ではいよ〳〵買收實現の自信を得たもの〻如くである、商議としては何等この際態度を決定して實際に立つまでにはいたらぬ模樣であるが八日午後瓦電の佐久間專務は伊藤警察部長を訪問して何事か密談し九日午前は坂田期成會長もまた警察部長を訪問し水、伊藤兩部長との會見があり午後は商議より會頭として香椎、副會頭二、小原、遠藤、…と花輪書記長一行が兩部長を訪問して府民側要求を陳述したのち電氣問題の行惱みは釜山として重大な影響があるからこの際當局にて居中調停の勞を執られたしと希望を述べて引取つたが同問題は商議の出しによつていよ〳〵興味ある形勢となる模樣で期成會の運動と商議の側面策動が如何なる局面を開くか見ものである（釜山）

商工組合報告會

釜山商工組合の總會大賣出しは非常な好成績を擧げたので去る七日午後一時から花月樓上で報告會を開催し組合員三十七名その他で一場の挨拶を述べ上西コマヤ吳服店主が組合員を代表して挨拶を述べ報告及び可決等をなし…十一日午後七時散會した

連夜大會を開く

瓦電問題に對して府民一致の意思を示すため期成會では左の如き日程をもつて連夜府民大會を開くことになつた

▲十一日午後六時　西町東本願寺別院
▲十二日同　大新町　青年會館
▲十三日同　草梁　白星未[illegible]

釜山高普改築

新學期迄に落成する

數年前のため數年前から行きなやみとなつて居た釜山女子高普校の新築は新學期も近づき學級増加となつて現在の間に合せ的の借入れ校舍では大変支障を生ずるので當局でもこれに對し根本的方針をたてゝ新校舍建築に決定しかねてそ…

南鮮片々

◇二十師團管下の新兵入營する新兵さんと各步兵隊へ配屬となる乙種合計一千二百十六名は御用船第二□丸へ乘りこんで九日朝釜山入港、九時半には全員上陸を終つて迎へに來た部隊配屬の砲兵、工兵、各聯隊平壤飛行隊へ赴く一千六十二名は午前十時發の臨時列車で北行し殘餘の馬山重砲隊の百五十四名は市內見物の後ら午後二時半發列車で馬山へ向つた

◇九日午後七時二十分頃釜山大倉町四丁目二五番地片倉米穀肥料會社支店の二階から出火したのを家人が發見して騷ぎとなり消防ポンプ二臺出動して消止めたが藁を焼いたのみで小火ですんだ原因はコタツ火の不始末からである

◇統營郵便局で舊臘二十日から本月七日迄の間に取扱つた年賀郵便は引受一三三、七五八五通で昨年に比較す六五六、五八五通以上の増加であつた

◇同消防組部では慣例によつて十一日より三十日迄部員に擔ひ者の試驗稽古を行ふ筈であるがこれと同時に釜山水上署員約百名も同じ日程で毎朝七時より八時迄の一時間賦合武術稽古を釜山警察署で行ふ

平安南道

小作慣行に一新紀元を劃す

地主と諒解成る

平安南道における小作慣行改善については道の方針に基き各郡において夫れ〳〵地主と會を開催し諒解の間よりこれが改善すべき點にあることを説き改善方を諭しつゝあるすでに成川、江西兩郡からは夫れ〳〵報告が來た右について當局の談を聞くに平安南道における從來の小作慣行は地主、小作人間の小作に關する契約がはつきりせず契約がはつきりしてゐるものゝ其契約期間は一ケ年位でしかも收穫は折半制だしきにいたつては公課も小作人が負擔してゐるといふ有樣であり從つて小作人は自己の耕地のために肥料なども充分に與へずその地力から獲れるだけの收穫を得やうとする向きが多く地力を減しむるの傾向があつたが從來から小作料は前三ケ年乃至五ケ年の收穫の平均一ケ年收穫を基準にその半分を小作料と定めそれ以上の收穫は小作人に不都合のない限りはこれを改めずして公課は全部地主の負擔とせしむべく郡當局をして地主をそこゝに集め懇談せしめてゐるが成川、江西兩郡からの報告によれば成川郡の方では大體諒解成り江西郡内では小作人に有利過ぎるではないかといふが如き意見もあつたが郡當局の説明で諒解が成つた由で各郡共に本月中には圓滿なる諒解を得られた小作慣行上一新紀元を劃さるゝであらうと（平壤）

金組と産組

堅實に發達

昨年十二月末現在における平安南道の金融組合聯合會所屬金融組合は四十一、同產業組合は三十七、計七十八組合で前年末の金組三十七、產組三十五計七十二組合に比し金融組合四、產業組合二計六組合を増加し預かり金は二百三十八萬七千三百三十八圓で前年の百七十八萬千九百三十五圓に比し六十萬五千四百三圓を増加し貸出金は二百九十九萬六千四百十圓で前年末の二百八十四萬六千五十四圓に比し十四萬四千六百十六圓を増加、借入金は百十五萬三千二百九圓で前年末の百四十九萬千六百七十六圓に比し三十三萬八千四百六十七圓を減じ餘裕金は五十八萬七千十圓で前年末の三十八萬六千二圓に比し二十萬七千九百四十八圓を増加し…

慈善團體補助　平壤府で

合の歳末なる賑濟を協議してゐるはさきに府内各慈善團體に對して國庫および地方費補助申請中の處九日付左の如く補助の指令があつた（平壤）▲平壤佛教慈濟會、國庫九百圓地方費七百圓▲平壤私立盲啞學校、國庫六百圓、地方費百三十圓▲日本育兒院平壤支部國庫四百圓、地方費百三十圓▲平壤孤兒救濟會國庫八百圓▲救世軍地方費二百七十圓▲救世軍平壤小隊國庫二百圓

合財袋

◇…昨年八月十日開館した平壤府立圖書館の年末迄の開館日數は百十二日で入館總人員一萬五千五百五十八人、內大人八千百六十八人、小人七千三百八十一人、一ヶ月平均大人一千六百卅二人強、小人一千四百五十七人強、一日平均大人七十二人強、小人六十五人強、一日合計百三十八人強で之れを職業別にすると學生四千九百三十九人無職者一千二百二十二人官公吏軍人六百七十四人、農商工六百七十八人といふ順になる

◇…平壤銀行團は九日正午から日本休を可決した

◇…平壤步兵七七聯隊では近く開かれた定例水曜會に於て結氷耐寒演習を行ふ

◇…平壤飛行隊本年度新入兵二百十七名は十日午後五時平壤驛著列車で到着、直ちに入隊した

◇…平壤府內青少年の練武を目的とし平壤府内に設けられてゐる尚武館では十日から從來の如く毎日午後五時から稽古を開始した

忠清北道

忠北線堤川延長

期成同盟會を組織して　目的の達成を圖る

過般朝鮮鐵道忠北線清安忠州間の延長線を見たが今回堤川においては堤川地方の間地延長を期待し同地有力者間において忠州堤川間鐵道延長期成同盟會を組織することとなり平壤、丹陽、旌善、寧越、平昌方面の同盟會員を糾合して目的の達成をはかる計劃である、なほ會社も同線の延長を認めてゐるので本月中旬頃から測量隊を派して實測に着手する由である（清州）

土木建築組合總會

忠北土木建築組合第二回總會を八日午後二時よりほへと樓において開催規約に基づき役員改選の結果組合長に山本仙吉氏副組合長に後藤喜次郎氏、幹事に長谷部太郎、松江嘉太郎、お部由三郎氏當選した同夜はほへと樓において官民有力者四十余名を招待して新年の祝宴を開催し後藤喜次郎氏の挨拶あつて宮本部長來賓を代表して謝辭を述べ盛會裡に散會した組合事務所は當分清州町二丁目八見熊七氏方に置くと（清州）

黄澗消防組出初式

永同消防組では八日午前八時半を一鐘を合圖に消防手一同舊郡衙前廣場に集合し入場式を行ひ器具點檢の消防演習をなしそれより氷上演習ポンプ試驗等の順序に依り演示あり總つて整々たる隊伍の中に蓋其に納めて午後一時散會した（黄澗）

清忠南道

天安商工俱樂部陣容

天安商工俱樂部その他一般の問題を研究し天安の發展に資すべく天安の中堅人物が一團となり組織準備を進めてゐた商工俱樂部は新年劈頭總會を兼ね八日午後八時よりみのた旅館階上に發起人を代表し小林豊之氏座長となり會則を議し松木豊次郎氏座長となり會則により役員の選擧を行ひ左の通り當選し終つて役員は規約の披露を行ひ宴を開きて意見の交換をなし和氣あい〳〵裡に午後十二時散會した（天安）

▲役員當選者　會長中島定介、副會長松木豊次郎、大野繩次郎、堀博之、近藤三平、佐藤[illegible]、寺尾治三郎、谷口浩太郎、上野晄治郎、橋本丑太郎、井上晋一

李牙山郡守

十日着任す

牙山郡守李瑨纂氏は十日着任した同氏は忠南郡守の故參者で瑞山郡守の後任として瑞山郡から牙山郡に轉任した人望家である瑞山郡守の後任には現牙山郡財務主任…氏の永き經驗を有し審查されて目下瑞山郡府中であるが財務の持ち主である後任には溫陽郡財務主任某氏である牙山郡財務主任の後任として公州郡より岩本技手が轉任のはずである（天安）

論山の消防出初式

論山消防組出初式は五日行はれた午前七時本郡に集合組員六十九名署長の統率ありて邑内に…なく一週午前十一時萬歲西道藩宜社の拔出に廳を滿ましして一體鐵道に出行ひ好成績に演習を終り午後二時署長の講評あり解散に移り五時散會した（論山）

地方集會

▲仁川商議新年宴會　仁川商議所では十二日午後五時から八阪樓に府內官民有力者を招き新年宴會を開く（仁川）

地方人事

▲高木騎兵少佐（釜山憲兵分隊長）家族同伴九日內地より歸任
▲玉川和博士（釜山鐵道病院婦人科部長）同上
▲水口慶南道知事　重要問題打合せのため八日夜釜山發京城へ
▲佐伯顯氏（釜山稅關監視課長）八日內地より歸任
▲松井木浦府尹　內地旅行中の處八日歸任
▲荒木木浦府尹　八日光州へ
▲寺島仁川府尹　十日京城往復
▲青木平南知事　上城中の處九日歸任
▲中村平壤九師團長　守備隊檢閲の爲め十一日發國境へ出張
▲仁田平壤主幹　上城中の處十日歸社
▲小川一郎氏（新義州憲兵分隊附特務曹長）九日着任

黄海道

收益金の奪合ひ

穀物組叺檢査手數料券

數年前中止の吉田嘉穗氏の名によつて穀物檢査組合を獲得して居る穀物および組合の公共事業に充てるといふ收益金は同氏が沙里院の公共事業に充てるといふ條件の下に許可を得たものだとあつて沙里院穀物協會ではその收益金を同會々員中に受け入れ手もぬらさずに數百圓もうけておるは虫のいゝ仕方であるのみならず從來此種の利益金はその隊からいつても穀物の營業を存する穀物商組合の組合費に充つることこそ正當なれ若しこの要求に應ぜないときは斯會では是非その目的を達せんといふ叉の一しかも個人商人の寄り合に過ぎない穀物協會の手にこれを移すなどは以て不當の外の問題をやるといふなら飽までもやらせて見るがいゝといふたやうな妙な意地づくの態で目下双方から睨み合を、はじめ世人の注目を惹いて居る（沙里院）

李組合長辭表提出

紛紜なる沙里院金融組合長李德基氏はいつも後任者無しでその目的を果さないで居るが與論の不信任事件が突發しこれがため財務整理へにまであひぞの當局の措置につき、いたく憤慨して居たが、いよいよ九日附で正式に辭表を提出したそうである

勅語奉讀式

江界鄉軍分會では五日午前十一時から中町金融組合樓上において泉分會長は今回新に下賜された御勅語奉讀式を擧行した（江界）

寒稽古

江界警察署千阪署長は職員および尚武會員を督勵し七日午前八時から飯塚巡査の寒稽古を向ふ一週間の豫定で開始した（江界）

謹賀新年

永里高雄

杉本雅堂

松浦潟三

[illegible]

內國通運株式會社西湖津出張所
主任　青井民次

朝鮮鐵道咸興出張所長
神谷三郎

天安
天安消防組

牙山郡廳員一同

溫陽水利組合
職員一同

溫陽溫泉里
穀物商組合

土木請負溫陽出張所
松原巳之助

病氣豫防に肝油
眼鏡印
肝油
（五〇〇瓦入）
滋養強壯
虛弱保健に肝油

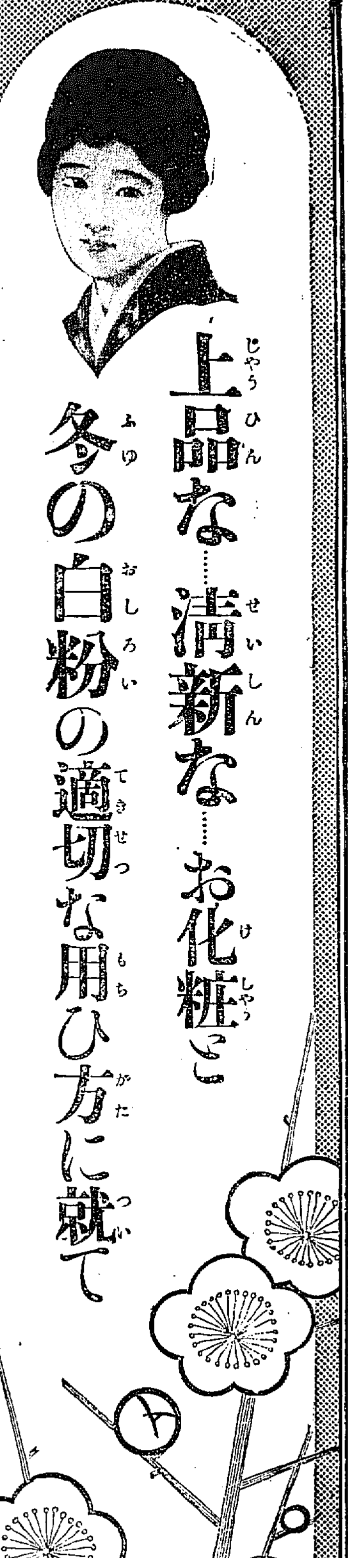
滋養強壯藥として一日分の榮養素が僅か金參錢で得られます
（全國各藥店にあり）

主効
生長促進
結核病
腺病
トリ目
慢性貧血
毛髮脫落症
感冒豫防
佝僂病

ヴイタミンA及Dの含有量第一

朝夕食事後の茶匙一杯の純良無臭眼鏡印肝油は他に比類の無い榮養となり、容易に其の目的を達する事が出來ます二ケ月、三ケ月と續けて居らるゝ御愛用家は其の眞價の絕大なること殊に最も經濟的なる滋養強壯劑である事を認められ益々好評を博して居ります。

大阪道修町
伊藤千太郎商會



上品な…清新な…お化粧と冬の白粉の適切な用ひ方に就て

全國の「美顔」愛用家方へ……

新年お目出度うございます。先づ皆様の大きな〳〵御同情を深く〳〵感謝いたします。その限りなき御同情に負かぬやう桃谷化粧品研究所がます〳〵努力してをります事を申上げられますのは、新年最初の弊館の喜びでございます。良い上にも良く……、これを「美顔」は實現してをります。どうかます〳〵御愛用下さいますやう御願ひ申上げます。切に皆様の御美しさを祈りまして……。

美顔化粧品發賣元　株式會社　桃谷順天館

冬は特に白粉に御用心

(問) 寒い時に白粉を附けるご顔がよけいに荒れるこいふ事をよくきゝますが、あれはほんこでせうか？

(答) ごうもさういふ事があるやうです。

(問) 何故でせうか？顔を美しくするために附ける白粉が却つて顔を荒らす―それはあまりに悲慘な矛盾です。

(答) さうです。確かに然うです。けれごも其れは強ち冬だけに限つた事ではないのです。

(問) ではいつの時でも―春でも夏でもさうなのですか？

(答) さうです。たゞ冬はお化粧が特にしにくいでせう。お顔が特に荒れやすいでせう。だから冬には特にそれが目立つのです。粗惡な白粉が顔を荒らすのは年中變りのない事なのですけれごも。

(問) おそろしい事ですね。何こかしてそれを防ぐ事が出來ないものでせうか？

(答) 何でもない事です。御注意如何によつては……。

(問) と、仰言いますこ？

(答) 白粉をよく吟味するのです。煉、固煉、水白粉、及び粉白粉等、すべてお用ひになる白粉によく〳〵お氣を附けになるのです。粗惡な白粉は絶對に用ひない樣にするのです。良質の白粉を―それもたゞ漠然こよい白粉こいふ位の可い加減なものではなく、充分に信用の出來る白粉を選ぶのです。

(問) なる程。でも、そんな優良な白粉は日本にあるでせうか？

(答) 立派に日本にあります。桃谷順天館から發賣してゐる美顔の白粉（美顔白粉、固煉美顔白粉、美顔粉白粉、白色美顔水、肌色美顔水等）なら名實共に優良無比なものこして責任をもつてお奬めする事が出來ます。

◇白粉は先づ原料の製造から

(問) それはまたごうした譯でさう仰言るのですか？

(答) 第一、美顔の白粉類は原料からして全然他の白粉こ違つてゐるのです。美顔の白粉類は我國化粧品製造の權威こいはれる桃谷化粧品研究所で製造するのでありますが、同研究所では白粉は先づ原料からこいふ信條に基き、苦心慘憺、あらゆる犧牲を拂つて未だ歐米にも類のない原料を完成しました。

そして其れを同研究所の原料工場で大規模に製造して、次に化粧品工場の方で、この獨特の原料により、專門の學者があらゆる最新の學理を最も正しく應用して研究に研究を重ねて製造したものを更にまた幾多の嚴密な實驗を經て、これならばごなたに使用して戴いても大丈夫よい化粧効果があるご認めたものを、桃谷順天館から發賣する…其れが美顔の白粉各種であります。

現に衛生試驗所等の内外化粧品比較檢査に於ても美顔の白粉は歐米の一流同種品に較べて白粉こしての品位に於て數等優れてゐる事が證明されてゐます。

◇衛生上絶對に安心の出來る白粉

(問) 此の頃白粉の鉛中毒こいふ事が非常にやかましく云はれてゐますが、美顔の白粉は鉛分の心配など勿論ないのでせうね。

(答) 勿論ですこも。美顔の白粉各種はいづれも純粹に無鉛で、ごんな方がお用ひになつても衛生上安心の出來る事は内務省衛生試驗所をはじめこして幾多の工業研究所、衛生試驗所等の證明を見て居ります。

◇「無鉛」とツキの問題

(問) ところで、無鉛白粉は成る程衛生上は無害だが、鉛白粉に比べてごうもツキやノビが劣るこいふ樣な事をきゝますが……。

(答) さうです。普通の無鉛白粉にはごうもさういふ欠點がある樣です。しかし、それも原料の問題ですね。美顔白粉の原料が歐米にも類のない獨創的のものだこいふのは此處です。無鉛であつて而もノビもツキも申し分がない―これが美顔の白粉の獨特の獨特たる所なのです。それから白さこいふ點につきましても…

◇活々とした美しさを現はす白粉

(問) 白さこ仰言いますこ？

(答) 一口に白粉は白いこ申しましても、その白さにも色々あります。

(問) なる程、さう承れば、同じ樣に化粧してゐても、ペンキを塗つた樣なワザこらしい冷い白さの方こ、生れつき白い樣な活々こした美しい白さの方がありますが、あれは白粉によるのですね。

(答) 全くさうです。そしてその生れつき白い樣な、あくまでも自然な活々こした、そして上品な美しさを現すこいふのが美顔の白粉の生命なのです。美顔の白粉でお化粧してゐる方は一見してすぐわかります。それ程に美しい、上品な白さなのです。

◇生地迄美しくする白粉とは…？

(問) 美顔の白粉が特に優れてゐる譯はよくわかりました。しかし、もう一つ慾を申せばその優れた美顔の白粉の中にも、特に冬に適切な白粉こいふのがないでせうか？

(答) あります。白色美顔水や肌色美顔水はそれです。

(問) 白色美顔水こいふのはお化粧に少しも手間ひまがいらないこいふので評判になつてゐる、あの水白粉の事ですか？

(答) さうです。白色美顔水ですこ、其れ一つだけで、附ける、直ぐ美しい上品なお化粧が出來るのです。尤も、よそ行、平常、それ〴〵の場合で用ひ方にも多少違ひもありますが、急ぎの時などは數滴を一寸手でつけるだけで、目の覺める樣な美しいお化粧が出來るので大へん重寶なのです。それにこの水白粉は前に申しました樣な獨特の白粉こ比類のない美容作用のある化粧水こで出來てゐるものですから、白粉であるこ同時に皮膚の生地まで整へて美しくするこいふ、まことに冬にはもつて來いの白粉です。

(問) それは便利ですね、ですが美顔の煉白粉だの固煉白粉だのにはさうした作用がないのですか？

(答) 煉や固煉は化粧用美顔水で溶いてお用ひになりますこ白色美顔水こ同じ樣な効果があります。

(問) 粉白粉は如何でせう？

(答) 粉白粉をお好みの方はお化粧下こして美顔クリームをお用ひになれば、格別に美しいお化粧が出來る上に肌を美しく整へます。

肌色の白粉が白く附く譯

(問) 肌色美顔水こいふのはごういふ白粉ですか？

(答) 白色美顔水の姉妹品で優れた美容作用のある事は白色美顔水こかはりありませんが、たゞ少し肌色を帶びてゐるのです。

(問) 白粉が肌色をしてゐるこはおかしいぢやありませんか？

(答) ところが、これがまた色の黒い方、脂肪性の方にはなくてはならない白粉なのです。

(問) でも、肌色の白粉をつけてはお化粧が肌色になる樣な事がありませんか？

(答) その御心配なら絶對に御無用です。この肌色にこそ學者の研究が打ちこまれてあるのですから。解りやすく申し上げますれば、これを顔につけますこ、この白粉獨特の淡い輕い肌色味が皮膚の色こぴッたりこ融け合ふ樣になり、そこへ活々こした白さがしつくりこ乗る―こいふ風な微妙な作用で、從來色の黒い方が白い白粉をつけた時の樣な感こらしいお化粧になる心配がないばかりか、ほんこうに自然な、生地から白い樣な、美しい上品なお化粧が出來るのです。少しお年を召した方、またお若い方でも落ちついたおこなしいお化粧の好きな方にも至極頃合な、良い白さを現はす白粉です。

(問) 脂肪性の方にはごうして適當なのですか？

(答) 脂肪性の方は普通の白粉ですこ、ごうも脂肪が惡光りしてお化粧が不自然になつてお困りになります。その點この肌色美顔水には脂肪の光を消すこいふ特別の作用がありますから、ごんな脂肪性の方にでも極めて自然な美しいお化粧が出來るのです。

(問) これまで肌色美顔水こいふご、白く附くやうに考へられませんでしたが……

(答) さういふ方が今でも中々あるやうですが、一度實地に使つて御覽になるこ、最早やめられないこ仰言るのも事實です。肌色化粧のよい事は夙くから美容術家の間に唱へられてをり、最初肌色美顔水はお化粧に知識の深い方や、お化粧上手の方々の間に使はれ出して、それから段々廣く擴まつたのです。

良いお化粧と皮膚の手當

▲洗顔には殊に水に御用心下さい。飲水にして差支へない程の水で、成るべく微温湯でお洗ひ下さい。

▲荒れ性の方は概して洗粉が適當です。殊に純良な蛋白質こ中性脂肪を程よく含んだ美顔洗粉ならば至極安心です。

▲お湯で洗つた後今一度冷水でさつこ洗つておきますこ弛んだ皮膚を引きしめ、皮膚の美こお化粧の爲非常に宜しい。

▲入浴や洗顔後その儘顔を外氣にあてる事は、顔の荒れる大きな原因ですから、良質のクリーム又は化粧水（美顔クリーム、化粧用美顔水等）を附けてお顔を保護して下さい。

▲荒れの甚い方は夜お寢み前にお化粧を洗ひ落し美顔クリームをよく擦込んでお寢み下さい。暫くのうちに見違へるほご肌理がよくなります。

▲手の荒れは微温湯に浸して血液の循環をよくしてから前こ同じやうにして戴きます。

―上品な御化粧に―

美顔

美に衛生に

最も安心な科學的優秀品

▲上品なこい化粧に……美顔白粉

▲上品なねり化粧に……固煉美顔白粉

▲上品なお化粧の仕上げに…美顔粉白粉

▲白粉のトキ水に素顔の美に　化粧用美顔水

▲荒れ止めに…お化粧下に…　美顔クリーム

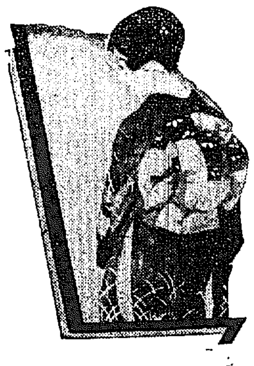
▲上品な…清新な…薄化粧白粉…　白色美顔水

▲色の白くない方に一番よい白粉　肌色美顔水

……美顔の白粉は純無鉛……

▲上品で清新な薄化粧に……

白色美顔水



桃谷化粧品研究所創製

美しさは二倍……

獨特の化粧作用で非常に上品なそして非常に清新なお化粧美を現はすため美しさは二倍！

お手數は半分……

大へんに附き易くごなたにも思ふが儘に努なくすらすらお化粧できるためお手數は半分！

内務省衛生試驗所無鉛證明

肌色美顔水

▲色の白くない方

▲アブラ性の方……

▲年ばいの方に一番よい白粉

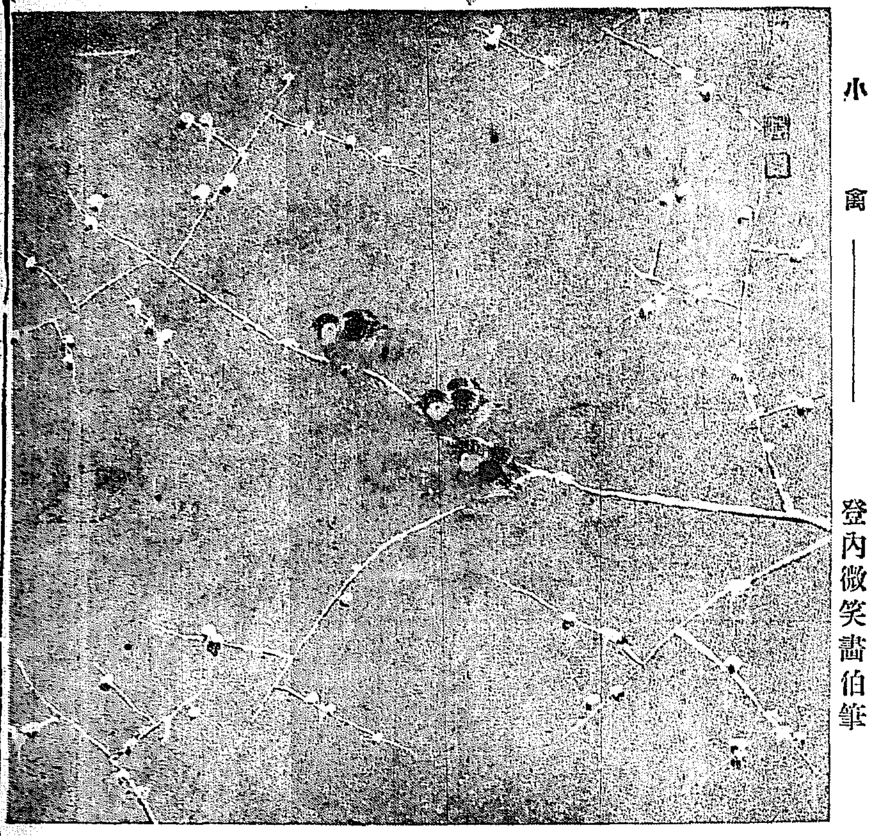
▲色の白くないのが自然にかくれ……

▲アブラのわる光も消え……

▲生れつき色が白いやうな白さに……

▲非常に上品にそして清新に……

▲落附いた美しいお化粧ができます……



小禽 ——— 登内微笑畫伯筆

盛岡時代追憶
啄木の初戀そのほか
板垣貞夫

四

啄木の方はこの位で一寸擱き、次ぎに彼れの戀愛節子さんに移らう。節子さんは啄木のこの頃までは、女ばかりの三人姉妹の一番上の姉さんであつた。男の子供の出來たのは余程後の事で、姓は堀合、當の節子夫人は盛岡では『おせつツアン』と呼ばれ、その次ぎが『おふきサン』のふき子、三番目は『たかボサン』のたか子といふ名であつた。『おせつツアン』には説明がないが、説明のついでに又盛岡方言を説明におよぶと、『たかボサン』の『ボ』は『坊』であらう。男の子でも女の子でも幼い時の愛撫の呼び方で『太郎ボサン』とか『花ボサン』とかいふことが珍しくなかつた。それから女の子を『花子』『節子』といふやうに呼ぶことは、あの土地の家庭にはないことで、『お』といふ音聲を添へて呼ぶ習慣はしであつた。だから普通ならば節子さんであるべきを、あの土地では『おせつツアン』といふのであるサテ節子さんは堀合家の長女であつて生きてをれば、啄木の一ツ上の四十五歳であるはずだ。が『おせツツアン』は何うした關係からか、いつとはなしに啄木と同い年の四十四歳になつて終つた。戸籍の方が何うなつて居たか私には分らないが、節子さんの家の親戚では、その生れた月日の記憶から、私の姉よりは一つ年長であることを誇つて居たことを記憶して居る。『おせつツアン』は私の姉よりは年が多いといふ記憶は子供の時から、私には深くきざまれて居る。

おせつツアンは、仁王學校といつた盛岡では一番古い小學校を卒へてこれも盛岡では一番古い女學校、私立の盛岡女學校といふミッション、スクールを出た。この女學校は今は東北女學校と改稱して縣立の女學校に若干押され氣味ではあるが、啄木の當時は、女の學校としてはこれは最高であり、一般に女の教育の低い時代にこの學校に通ふことの出來た當時の盛岡の女は、いはゞハイカラでもあつたし、女の子を持つ親達からすれば、娘をその學校に通はせたいと願つたものであることはいふまでもない。

おせつツアンが女學校に通ふ頃盛岡に転した啄木と同郷の彼れの親友、金矢七郎の妹と姉の二人が、矢張り渋民の村の學校を出て盛岡へ來て、仁王小路の金矢家の持屋敷から同じ女學校へ通つた。おせツツアンと金矢の二番目との姿がこれから始まることはいふを待たない。啄木とおせツツアンの交渉も恐らく、これ等の媒介者を通して本筋に入つたものとみるのが至當であらう。尤も、啄木の帷子小路時代、彼れがいはゆる『盛岡の中學校』への行き歸り、路上にお互ひが相見なかつたとはいへない。が相見た二人が情炎の燃えるのを覺えたのは、おせつツアンが女學校も上級になつてからであつたことは想像に難くない。

十たびの春
塩谷鵜平

大正九年
新年早々かの爭方子に訪はれたり
同十年
新年宴席のあか際に日が射し
同十一年
としより固正月の間かにやかし雪掻く
同十二年
お正月あそびのいきもの等にすなる
同十三年
正月あきなひの山低き町
同十四年
岩か根正月萬年青のいろ
同十五年
お正月の正月老松の照り
昭和二年　我首戀
三十三才みてひつそりと明くる年
同三年
元旦の汽車で坊ちやん泣かないことよ
同四　この春
學校始めまでの游園けふは何

『バ・バ・バ』
成分析學者の告白
白野辨十郎

（三）

運動家であり、音樂家であつた美津代さんは非常に快活な女性だつたもんですから、われ〳〵若い學生とも積極的な交際をする事が出來ました。僕はある土曜日の夕方、偶然（?）土師を訪れて何時ものやうに案内も乞はずに間題に通りましたが、その日は生憎先生の姿を間題に見出すことは出來ませんでした、ひよつとしたら奥においでになるのかも知れぬと思つて暫くそこに待つてをりますと、やがて後のドアが開きました、僕が椅子を離れて後へ目をやりますとその瞬間美津代さんの美しい笑顔が僕の全身に注がれてゐる事を發見しました。だが僕は人氣のないこの部屋で美津代さんの笑顔の攻撃を受けてゐる事にはにかまねばならない臣の戀心をこの時は、さまでこの人に感じては居なかつたのです。（これはうそではありません）

『もう随分お待ちになりましたの?』

『いえさつき來たばかりなのです。先生はお出掛なのですか』

『えゝ、けふは學校も講義がないので鎌倉へ參りましたわ』

そういひながら彼女は部屋に這入つて來ました

『田上さんはいつ御卒業なの?』

『そんな用心りませんよ』

『まアいやな田上さんだわ、だつて學校の年限はきまつて居るぢやありませんか』

『學校は四年制が終りですよ』

『そいぢあ今あなたわ三年でせうだから來年さ來年が御卒業だわ』

『さうですか、大分長いやうですね、その間に落第しませんかね』

『まア落第なんか大丈夫だわ、父はね田上さんが卒業なさつたら助手になつて學校に殘つて貰ひたいといつて居ましたわ』

『ハア僕をですか』

『ね、田上さん、精神分析學なんてどんな事するの』

『まづ簡單にいへば美津代さんが秘密に思つてゐる事をいひあてる學問なんです』

『そいぢあわたし今何を思つてるかあてゝ御覧なさいな』

『あてゝみませうかごまかしたつて駄目ですよ、さあいひあてますよ、あなたは今汁粉がたべたいでせう』

『まアいやな田上さんだわ、しらないわ〳〵』

美津代さんは、とう〳〵おこりました、だが彼女は出て行かうとはしせません

『當たらないわ、お父うさんの學問なんかちつとも當たらないわ、わたし田上さんにヒヂつきを喰つて上げやうと思つてゐたんですもの、お父うさんの學問なんて出鱈目だわ』

其の顔はコビをふくんでをりました

京日歌壇（八月集）
尾上柴舟選

○京城　園田輝美子
朝より禁やゝあれば食物の味のにかきに心强るも

○鳥致院　中島波奈子
隣家の新嫁が打つ砧の音今宵も冴ゆる月の寒けり

○阿峴里　松尾みどり
朝明けのさ庭にたちて冷え〳〵と露むく風に身をひたし居り

○京城　杉頭砂子
何げなく買ひくりたるふるき激料理に押花二つあせて殘れる

○同　三江
ふとかけし黒きショールのほのかなる移り香嬉し友の賜ひし

○龍山　北川遊雄
夕餉終へて菓子あやしつゝブランコに揺るゝひととき何も思はず

○開城　石本々美
はる〳〵と空をあふげば悲しまる遠くさかりてすむ君がこと

○失名
買ひ湯をすましてかこむゐろり火に多の故里にぎはひにけり

○大邱　井上たかし
月の出をまちてしゆけば山櫻の花朧明るく夜はあけにけり

○龍山　眠崎梯村
朝晴や北漢山の頂のびだまで見へて近き朝かな

○金山　伊香賀みゆき
君おくる心せわしく來し夜の波止場船ゆるかに今し出で行く

○慶南　天野田鶴子
雨けぶるデッキに立ちし君の姿かすかになれば眸ぬぐひつ

○栗本　菊代
海胃きいでゆの町に旅人は愿をば一つ忘れ來にけり

○大邱　河村明子
うつ石にひゞの入りたるガラスにも似たる心の我はかなしも

○春川　木内露雄
子らは皆遊びに出でて吾が家のひそかになりし晝の淋しさ
子の居ればうるさしと思ふされどまた子の居らざればさびしきこの頃

○島田　輝實
旅愁ふる我がさが哀しうつせみの身をほと〳〵にもてあましつゝ
せきるこの悲しみをもてあまし裏庭に出でて泣きる

○東京　佐藤穂子
山ぞひの畑をしきりてそばの花白く咲けるを戀ゆなかむる
庭れの若しめやかにぬらしつげさふる雨に昔はあらざり

○京城　西井花子
夕闇のせまれる部屋にいつまでもまなこつむりて雨の音聞く
歌心浮ばぬまゝに部屋ぬちをめぐりて終に月を見しかな

○目賀田正一郎
坂町を登りつくして廻へれば杜の木のに海がし見ゆ
岩蔭にこゝだ生ふる苔の間かに溜れて清水湧くなり

○後藤政孝
日向路を歸後に向ふ山の隠秋草の花白盛りなりき
霧もれる中の中ゆくこれの汽車悲しき弱きたてるものか
ひんやりと窓ゆもれ入る山の氣をなつかしみつゝ眼とぢ居り

學藝界
◇松前黎光氏（醫家）十一日夜川國京都へ
◇上田忠男氏（詩人）東京より歸城
◇巴多城氏（俳人）新妻を迎へ十一日沼津へ出發

募るもの
短歌　『山』　柴舟先生選
川柳　『秋』　良花坊先生選
俳句　『露霜』　亞浪先生選
詩、童謠、民謠　佐藤清先生選
詩、童謠及民謠を除いて一人五句又は五首以内、用紙は原稿紙封皮には種別を明記の事
締切　一月卅一日
會報　學藝部

男女防毒ゴム　サック　本邦唯一の精良品
○上製　一打卅八錢三打一圓六十錢　一圓七十五錢十二打卸値三圓卅錢
○特製　一打五十五錢三打一圓四十錢六打二圓六十五錢十二打卸五圓
○特上　一打七十五錢三打二圓十錢六打四圓十二打卸値七圓五十錢
○別誂　一打一圓　三打二圓六十錢六打五圓十二打卸値九圓五十錢
○舶來別選　一打一圓卅錢三打三圓五十錢六打六圓八十錢十二打十二圓半
○羽二重　一打九十錢三打二圓四十錢六打四圓卅錢十二打卸値八圓
○絹綿　半打一圓十錢
○女用　一個七十錢二個一圓卅錢
目立ぬ様個人宛名で密送す他品と比較乞ふ密送料十二錢郵券五分増
東京府下大崎町 丁子堂　振替東京七〇〇〇番　大阪支店 西區新町通二丁目 振替大阪百六番 電話新町四五七番

皮膚泌尿花柳病　醫學博士 渡邊晋　京城貫鐵町入口 日本生命裏　診療 十二時半マデ及ビ夕刻

リンゴカステラ　大田 忠南大田 名物 中田堂

最新內服治痳劑（發明特許 特許品）　ゴノチストール
本劑は治痳特効藥白檀油の有効成分サンタロールを乳酸エステルとなし更に偉効あるカワカワエキスを之に加へ美麗なる丸劑となしたるものなり。
特徴
1）本劑はケラチン（角質）にて被包せるが故に胃に於て溶解せず小腸にて始めて分解作用す。故に連用するも嫌忌すべき曖氣、胃腸障害及腎臓刺戟等の副作用を絶對に起すことなし。
2）奏効迅速、確實にして殊に疼痛性勃起を輕減し尿意頻數を治癒す。
3）本劑は白檀油臭を有せず。服用極めて安易なり。
毎食後二粒服用
30粒入 ￥1.50　100粒入 ￥4.00　500粒入 ￥15.00　1000粒入 ￥23.00
第一製藥株式會社　東京市日本橋區元大工町　大阪市東區平野町二丁目

●受驗準備　は頭が第一である◆頭のボンヤリした時◆頭のクシヤクシヤして堪らぬ時◆島帽子印の研究の進まぬ時
ノーシン　を一服のんでごらん忽ち頭ははつきりし思ふ存分面白い程勉強が出來る
◆ノーシンは醫學博士森田資孝先生◆御推奬の良効藥にしてはゴつうなどのむとすぐなほる◆從來の製劑よりすぐ試みられよ

京城永樂町二丁目　入院隨意　酒井婦人病院　電話一八〇三番　酒井一郎

公認　自動車運轉士養成　現代的新職業＝シテ將來有望◎修業短期◎卒業者就職斡旋◎校舍新築設備完全教授親切朝鮮唯一模範的新式自動車購入規則二據リ手續入申込簡單　京城府南大門外龍山行電車停留所前　朝鮮自動車研究所

山は金剛　菓子も金剛　京城 龜屋

宮內省御用達　菊正宗　酒界の權威　本嘉納商店 元賣 株式會社

株式會社安田銀行京城支店　資本金壹億五千萬圓　京城府本町一丁目

代理店　株式會社 祭原商店

乳純末粉　ラクトーゲン
奥様　あなたの愛兒様の　體重を試して下さい

生れて五六ヶ月頃までのお子様には出來る丈母乳をお與へ下さい、若し母乳の出ない場合がありましたなら母乳に最も近い成分のお乳ラクトーゲンをお與へ下さい
生後六七ヶ月以後は（母乳の充分ある場合にも）ラクトーゲンに少量の重湯を混せて與へませう、發育が順調なのみならず離乳期の準備の爲是非實行して頂き度う御座ゐます
滿一才以上のお子様には牛乳の代りにお與へ下さい、發育補助の點に於て特に著しい効力を持つて居ります
販賣店、藥店食料品店

本邦小兒標準發育表

年齢	男子 體重	男子 身長	女子 體重	女子 身長
初生兒	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一週間	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三週間	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一ヶ月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三ヶ月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五ヶ月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七ヶ月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九ヶ月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一ヶ年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二ヶ年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三ヶ年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

體重ノ單位ハ貫、身長ノ單位ハ尺

1—A

蛇に關する傳說（2）

月青白き靈峰の宵 若僧を誘ひ出す異香

蜥蛇と若僧の悲戀……（中）

京城　高橋衛

◇

途然は冷氣にふと眼をさました。見れば曉は地から磯遠からぬ小高い丘の上に横たはつてゐるではないか。夜半秋霜に映ゆる月光は水面に照り映へて物凄い程である。彼は物思ひにふけりながら靜かにあゆみを運んでゐる時、ふと彼の足元についぞ今まで見受けた事もない女が蹲つてゐるではないか月光に描きだされたその姿は、とてもこの世の人とも思はれぬ程氣高く又妖艶であつた。うるしの樣な黑髮の下にみゆる顏は雪肌の磨きあげた大理石のやうである。途然は自らが修行の身である事も打忘れ、たゞ恍惚とその姿を凝視してゐたが、思ひ切つてから呼びかけて見た

『あなたは、こはくはないんですか？』

女はたゞにつこりほゝゑんで首を横にふりながら、でもさすがはじらふ風情も愛しげに途然を見上げるのであつた。若き途然の血は沸つた。が兩人の視線がばつたり出合つた時、途然は背後から冷水を浴びせかけられたやうにゾッと身を震はせた。彼は修行の努め一日彼に目が眩まろびこんだ。

◇

途然はこの女を魔性の女とみてとつた。そして毎日毎日に念佛をとなへては魔性のもの寄せ散じやうとした。かくて、熱誠道心の前に魔性は一時は彼の口から叫べられたが一たび誘きかけた彼の心はどうする事もできなかつた。

◇

或夜、彼はいつもの樣に香ふ異香を尋ねて庵をさまよひ出た。その頃の夜も、又次ぎの夜も彼は女を訪ねてあるく身とはなつた。かくして初夜、彼女の蹲んでゐたなき石の草上には、きまつて彼女のやさしい姿が見受けられた。彼にとつて今はたゞこれのみが修行の全部ともなつてしまつたかのやうであつた。そして不思議なことには、毎夜その時分になると、月は雲に隱れて周圍は眞の暗闇とは化して行くのが常であつた。

◇

修行の夜を犧牲にした若い男女

途然には今は彼女も天女とも見へたであらう昨日までの求道の道心は今日は俗世の人もおよばぬ邪淫の海と化したのである、今はしつかと相擁いたまゝ、蹲つた時も、刹那も離るゝ暇の出來ぬ兩人の仲であつた

◇

かくして途然の日の幾日かは流れて行つた。そして途然の日にも不思議な彼女の顏はあをざめて行つた時としては深い吐息をもらしながら何かが物思ひに沈むやうであつた。それも近頃になつてはことに甚だしく、或る晩などは途然の膝に身を投げかけながら秋闌けた庵の夜をさめざめと泣き明す事も珍しくはなくなつた。

でも、女がなぜに泣くのか、彼には最早問ひ正す氣力もなければ、又女も語らうとはしなかつた。途然も今は見るかげもなくやつれて來たが、それでも兩人の戀の夢は覺めやうとはしなかつた。

あくる日——それは近頃になく澄み渡つた一日だつた。灘は油をひいた樣に靜寂そのまゝの姿を見せた。と今日は久方ぶりに彼の友僧の一人が途然の庵を訪れた。そして、この世の人とも思へぬ途然の姿を見てひどく驚かされて直に庵を走り出て、師の僧の膝下に事の遂一を靜かに物語したのであつた。

猩紅熱退治に 空氣の清掃

府內各校で施設 實驗の成績好く

この冬京城府內における猩紅熱の流行は猖獗を極め、その罹病者の大部分は公立各小學校の生徒であり、京城府學務課も、猛烈な流行に手を燒いており京畿道、府の衛生課も、この防遏につくしてゐるが、日に日に新患の發生をみてゐる有樣である、京城府學務課ではこの狀態をみて來年度豫算には猩紅熱豫防のため新施設を行ふ事になり鋭意研究中であつたが、病原は空氣傳染で、ほこりがその媒介をなして居るので、各小學校內の空氣を淸潔する事がよいので、先頃より南山小學校で空氣淸掃の實驗を行つた、それは校內の廊下に油をぬり、こゝにおちる空氣中のほこりを調査せる所、油をぬらぬ以前と幾段の差で、この油で空氣の淸掃ともなるため、府學務課ではこの實驗により、來年度豫算に三千五百圓を計上して府內十公立小學校內全部に油を塗る事に決定したこの油を塗れば廊下に光澤を生じ又木材の耐久力を增加するので一擧三得であり、來年度はこの新施設で猩紅熱を掃ふ事になる譯である

四五日中に 練習飛行

操縱士の體格檢査良好

【東京電話】日本航空輸送會社操縱士志願者の身體檢査は十日午前九時より遞信省第一病院で行はれた、志願者十名は何れも成績良好で全部合格したが、四、五日後立川飛行場にて飛行試驗を行つた上、合格者は直に東京大連間の聯絡飛行を行はしめるはずである、

歐州の大飛行競技

【ロンドン九日發】歐洲飛行界の大行事シユナイダーカップ飛行競技會は九月六、七兩日サザムプトンで擧行、今年は英米伊の外アメリカも參加する

佛航空隊員 五名慘死

【ニース九日發】フランス航空隊員五名はサン、ラファエル附近の海上を飛行中墜落慘死した

ロシア劇團の 大立物歸る

ベルリンに去つた メイエルホリド氏

【モスコウ發聯合】ソヴエートロシア劇界の大立物メイエルホリドが病氣療養を名目に突然モスクワからベルリンに姿を消したのは丁度五ケ月以前のことである、當時メイエルホリド氏が主宰するメイエルホリド劇場の財政狀態その他の問題が惡化いちゞるしく從來の左翼劇場としての特色を失つてゐたことからメイエルホリドの外遊はソヴエートロシヤを見きりつて歐米の資本主義に迎合する譯でロシヤには歸つて來ないだらうとまで噂へられ、とかく世界劇壇に大きな波紋を描いたものであるがロシヤ政府當局でも財政難をかこつて來たメイエルホリド劇場に從前の如く援助を與へる事となり、こゝに十二月二日メイエルホリドは五ケ月の外遊からモスクワに歸つて來た。この日モスクワ停車場には各劇界關係者、文藝協會の代表者は勿論赤衛軍幹部までが出迎へてメイエルホリド氏を歡迎したそして新聞記者に左の如く外遊の所感を語つたが今回のメ氏事件が種々に論ぜられてゐる點に好個の參考としてそのまゝこゝに紹介する。

ロシアの劇界がヨーロッパ諸國より進歩してゐるといふことは茲に再び繰返す必要はない。西歐諸國の劇場に於ては實に人を驚かすやうな素晴らしい設備をしてゐるものがあるのは事實だ。例へばパリにある劇場では觀客の目のためにみても涼しさうに舞臺に水を湛へ、夫を噴きたりしてゐるが藝術的立場から見て來るとなつてゐない。歐洲の劇界は今や行詰つてゐる。そして新聞にしろ雜誌にしろ何れも演劇、キネマの行詰りを指してゐる。印象派は最早や現代から放棄されて了つた。新しい劇作家がない。新しい劇曲がない。歐州は殆ど今クラシックな劇作家の改造に沒頭してゐる狀態だ。只アメリカに於ける劇の進歩には驚かされる。アメリカでは各大學に戲曲部といふものが設けられてゐて學生は何れも藝術の研究に精進してゐる。現在アメリカには劇に關する立派な本が出版されてゐる。そして最近私はパリーで種々の素晴しいアメリカ映畫を見た。然しフランスは矢張り藝術の國である。フランス劇界の急先鋒といふべき劇界の人達はフランス藝術の發達に、夜心を用ひてゐる。その中には戲曲家ザエラドウもゐる私の任務は矢張り劇場生活を續けて行くことだ。私の今後の問題は一に劇場の經濟問題にある。私は確信を以て言ふがこのシーズンには出し物の缺乏は來さないつもりだ。

朝博を機會に 內外に宣傳

恩賜科學館が 第二期計畫に入る

恩賜記念科學館は大正十五年から三ケ年計畫で第一期擴張事業を遂行中であるが、この事業は從來の一般科學的材料を蒐集するといふことが目下着々初志は貫現され本年三月は實にこの大計畫の完成になつてゐる、この計畫が終ると蒐集陳列品は科學に關する器械、器具、標本、模型等三千四百餘種、約一萬二千點の多きに達することになつてゐる、この第一期計畫が完成すると科學館は事務局と職員の上更に第二期計畫に入る豫定の歩を進めてゐるが、目下總督府商品陳列館が本年八月限り大門に新築移轉すれば、その跡六百餘坪を科學館に讓り受けこれに擴張することや、多少專門的なものを蒐集すること、朝鮮色を表現する陳列品を蒐集すること等に向つて進むことになつてゐるなほ本年秋京城で開催される朝博には特に力を入れ、この機會に科學館の存在を朝鮮內は勿論遠く內外に宣傳するはずで本府と協力してこれが實行案につき種々案を練つてゐる

青島に天然痘

【青島電九日發電】青島支那人間に天然痘猖獗を極め日に多數死亡しつゝあり當局は極力豫防に附すると共に目下避病院に約百名の患者あり領事館當局は嚴戒に着手してゐる

搔さらひ逮捕

府內和泉洞一九八番地鄭祥一（二三）が九日午後八時頃永樂町附近を徘徊中、本町署員に誰何され取り調べをうけたるが右は七月に冠山邦務所を脫獄したもので、十月二十八日黃金町二丁目九十番地東洋服店において店先にブラさがつてゐる洋服ズボンを搔取した外、數件價格二百餘圓を竊取した事が判明し目下嚴重取調中であるが餘罪ある見込で本町署で取調中である

三千圓を詐取す

きのふ送局

府內公平洞一二四、金鍾宣（三〇）同藍洞五〇鐵山郡李光來（三四）同一八二期米仲買業延仲臣（三七）三名は共謀し江南孔德里一八八番地趙某は何れも昨年富豪者であるが大正十四年頃、忠南天安郡笠場面所在山里金鑛を發見試掘許可を出願し、鑛山を讓渡すると稱して三千圓を詐取し錢を費消したもので、十二月十三日本町署に檢擧され取調べの上十日送局された

雪の清涼里

きのふうつす

春を待つ人々（No.3）

山の猛者が 喜悅を想ふ 今年は白頭山へ

加藤氏の話

一昨年の日本アルプス征服……なんてきくとたまりませんよ、零下十なん度の氣溫をついて冬山をけり、リユックサックの重たさなんのその、で杖をたよりの登山姿を新聞の記事やアルバムでみる時はぢつとしてはをれません朝鮮での登山は多は全然駄目ですからね』と長谷川町で繪畫商を營み『半島の相』と山へのファンにニックネームを附されて居る加藤俊氏はそういつてなげくのである

◇

汽車、電車、自動車、自轉車、文明の世がすゝむにつれ人々は時間經濟のためこれらを利用し足の勞用は往時にくらべて退化しようとするに際し、忘却されようとする『足』に誇りをつけるためにかこゝ數年來登山熱に異常な勢ひを示した、一昨年の春、本府のアルコウ會が第一回の會である嶮路めぐりを斷行した時、これに加はつたものは實に四百を突破した盛況であつた

◇

このアルコウ會長である同氏は過去十餘年の間登山に身をかため京城を中心に愉快な登山に三角山、北漢山、冠岳山を縱走する事二十餘回にのぼり、更にこれまた各地の名山を跋涉一と稱されてゐる程毎に山に征服の記錄を作つた、そして今年は白頭山を踏破しようと今からすでに準備をとゝのへて居る

◇

『山一山、低し山でも登る毎に異つた氣分が味はれます、誰しも感ずる爽快な氣分は勿論です、職業柄をやつてゐるものですから日曜日だといつても休めない時がありますがそんな折でも店員にまかして登つたものです庭球、野球等の運動もやりましたが、山登り以上な事はありませんよ

◇

山をうたひ、たゝへる加藤氏、激流の聲も消えてやがて春の訪れる頃、ともなれば、恐光りのする國に登山者のみが知る喜びの色をみせることだらう（寫眞は加藤氏）

傑士の風手を 如實に傳へる

十六、七の兩日 逸見氏の政治講演

頰風く雪ふるも何んといつても世は寒だ、四溫日和の陽光は大地を暖めて新春の朝へ出るもまた近ついた

新興の若い血に燃へ立つわれ等の徒にけふこの頃暖爐やストーブにかぢりつくには餘りにも不甲斐ないことであらう我社後援逸見氏の政治講演は新春初頭にあたつて沈滯しきつた胸中の俗塵を洗ひ、心身の立直しをなすにもつともふさはしい催しものであるこれは維新の當時一身をかへりみず國事にゆだねて唯一つ、國家經綸のために奔走した勤王志士達の活躍史を如實に、詳細に大衆に訴へようとするもので、十六、十七の兩日本社來會堂で開かれるが、舌端火を吐くべき逸見氏は維新勤王の傑士高杉晋作氏の熱血を追憶し、郷里岡山を離れ

江戸に走り幕末の英士山岡鐵州の未亡人の膝下に訓陶され、さらに一代の高僧梅天潮禪師の門に投じ、師の感化をうけたもので、その說く所時代思想の變化をなげきこれを慨嘆するの意がふくまれてゐるものである、人々の絶好にきゝのがせぬものであらう

入營する 球界の猛者

昨年の球界は實に多忙であつた、殊に審判大藝術なりフレシユマンを多數に迎へて歷史的一新期の球界の賑さを誕迎し熱狂裡に去つて、昭和四年の新春を迎へ來たつたのであるがこの時にあたり左記の數氏はしばらく半島球界に別れをつげほまれの兵務につくことになつた、

▲朝鮮殖產銀行野球部

▲早稻田手十六日午後十時京城發田ケ谷野砲隊へ

▲市村中堅手十六日午後十時京城發宇都宮第五十九聯隊へ

▲高原投手、十六日午後十時京城發大邱第八十聯隊へ

▲遞信局野球部

▲岡崎投、右翼手、十三日午前十時十分京城發廣島第十一聯隊へ

▲五味野手、六月一日京城發宇都宮第五十九聯隊へ

▲京城電氣野球部

▲竹內二壘手二十六日午前十時京城發鳥取第四十聯隊へ

▲鐵道、府廳、野球部、なし

來青閣

十一日午後六時半より　明治大學雄辯部（入場無料）大講演會　主催　明大校友會京城支部

十六、十七兩日午後六時半より　逸見十郎師獅子吼　思想問題政治講演の夕べ　主催　逸見十郎後援會

十九日正午より　友の會新年會　主催　京城友の會

二十六日夜　ミユジックプレイ　會費五拾錢　主催　京城商業同窓會

御大典の記念メダル

東大門署長が署員へ

東大門警察署長は今春古の御大典を永久に記念する目的で私費百數十圓を投じて御大典記念メダルを調製中のところこの程いよいよ出來上つたので十日同署署員一同を集め美麗なる記念メダルを贈呈し一同署員とともに御大典を記念するとともに年末年始の署員の勞務の繁劇を感謝し今後の一層な奮鬪を望んだ

正月早々 百萬圓の 福の神

櫻花洞の勸びと崩病の全治何とも嬉しい事でせう早速ハガキを（高知縣・小松製藥本家）宛出せば安全に郵便がつきます今同大賣捌店販賣にかゝる百五十萬の全治を救へた廢死病を無代で送つてくれます其れは弘法大師と行基菩薩が四國無双の靈場で後世にのこした靈藥核、喘息、肋膜炎、肺病新進の日常食物と滋養の效果に腸の膨脹症等風邪から消し百萬圓の福の神よりもなほ遙に尊く其日から驚くしく實行出來る自宅療養の寶であります（廣告）

機關車にはねらる

龍山鐵道工場仕上見習の井上茂（二〇）は九日朝八時出勤の際構內で機關車に跳ね飛ばされて頭骨を挫きその他にも重傷を受け危篤狀態にあるが、同人は京城商業出身者である

貯金の動き

振替の受入れが激增

京城郵便局で取扱つた昨年十二月中における郵便貯金と振替貯金の受拂高は

▲受入　郵便貯金口數九二一六四九七、五七七圓振替貯金口數二九一二八口金額三、九〇三、三七六圓

▲拂出　郵便貯金口數二、二二五口金額七九、六二一圓振替貯金口數七、五〇六口金額一一、三八一、一八七圓

であり前々年同月に比して郵便貯金受入に口數四割八分金額一割振替貯金受入れ口數五分金額七十三割五分拂出口數二割二分金額六分各增加を示しなかんづく振替貯金の受け入金額の激增は素晴らしい

路上の氷滑を取締る

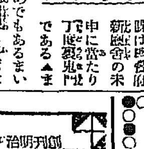
降雪が氷結して人馬の交通は危險が多いが、この路上で、近來兒童が氷すべりの遊戲をしておりこれは一層危險なので、京畿道保安課ではこれが取締を勵行することになつた

小火一件

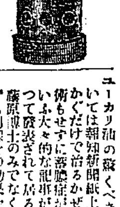
八日午前二時頃京城山町銅川里李升京（三〇）方より出火したが僅か一棟の燒失で大事に至らなかつた（龍山）

お年玉の五十圓

京城府長谷川町南山屋旅館の從業員一同廿七名は御正月の小遣の一部を夫々醵金しあつて、五十圓とし貧しい人々にお年玉としたいと京城府に申出たので、府はこの美擧を喜び、社會係でこの處分方法を考究中である



學務局編輯課は總督府新廳舍の未申に當たり丁度裏鬼門である▲まさか裏鬼門のためでもあるまいが▲昨年來この編輯課に不吉なことばかり續く▲二三の例を擧げると、木藤、高田の兩編輯官が田舍落ちをやり▲若林書記と李編輯官次男、柏木編輯官の夫人は共に死亡し▲井上編輯官は昨年子供二人をチブスに掛け、今年は自分が腸炎で危篤になつた▲無氣なのは課長の稻垣さん位なものだから▲課員一同が不安がることおびたゞしく神官に頼んで御祓ひでもして貰はねば安心して仕事も出來ぬ、と▲さびしく事務を執つてゐる



蓄膿症と鼻たけが 簡單に切らずに治る

醫學上の大發見

いまゝでは蓄膿症や鼻たけはどうしても手術をするより外はなかつたが極く最近ドイツから始めて輸入された『キコー』といふ携帶式家庭醫療器は何人にも使用簡單で、この器によつてノルウエーの樹木ユーカリプタスから採つたユーカリ油を用ひればどんな重い蓄膿症でも鼻たけでも切らずに痛まず樂に全治して仕舞ふ。

その他鼻の病ならなんでもそれは不思議に治る、ぜんそくにも驚くべき效果があるし、風邪をひいた時、鼻がつまつた時、喉をいためた時などは二三度用ひればけろり治つて仕舞ふ。故に歐州各國では殆んどこれを用ひない人はないさうである。

なに何人も御承知だと思ひますが、ついこの間藤原博士がこのユーカリ油の驚くべき效能について朝知新聞紙上に『香りをかぐだけで治るかぜの妙藥』「手術もせずに蓄膿症が治つた」といふ大々的な記事が詳細にわたつて發表されて居る、延いては藤原博士のみでなく最近醫學界でも同樣その效果を確實に認めて居る、

私も同樣鼻の病で永年苦しんで居つたが『キコー』によりユーカリ油を用ひたところ忽ち全治したのであまりの嬉しさに奮勵していよいよ今回多大の資金を投じ『キコー』の日本輸入元となり最初は營利をはなれて宣傳普及することにした、

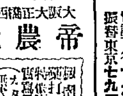
御希望の方は直ぐハガキで御申込下さい、實物宣傳中は相天上等サック入携帶便『キコー』一具ユーカリ油一ケ月分添付して實費二圓半で提供す（送料廿八錢）實驗談、使用說明書は容器に添へて御送りします

特約店希望者でも先づ實物御覽の上で御交渉を願ひます

東京市下谷區清水町一七番地　藥劑師　片山廣之助　電話下谷七九八五番　振替東京七九三五九番

實用新案特許（製機械鐵板）

と（製機械鐵板）新刷



は　日本一の

大阪市西區大正橋詰　帝農社

養鷄相談相手

壹月號　一部十五錢　半年八十五錢　一ケ年一圓六十錢　毎月十五日發行　紙數六四頁

內容見本無代進呈　名古屋市中區神田町　振替名古屋一八三九　養鷄之日本社

世界各國專賣特許　能勢式回轉

抽籤器

司法省　文部省　遞信省　御用

百般抽籤用として各種製品あり

大阪市田中町　東洋抽籤器製作所

創刊明治四十一年

地方仕入商人の活指針として優良商品仕入れ參考書　是非一冊をお奬め致します

大阪　仕入案內　一月號出づ　一部卅六錢

附錄　汽車時刻表　大阪地圖　隔月（年六回）一年分二圓　申込は前金の事

大阪市北區太融寺町二丁目　大阪仕入案內社　振替大阪一四三六七番

京日案內

喫茶店　店舗至急讓渡したし場所都合により內地引揚げのため安價にて讓渡す　姓名在社

看護婦　見習及び附添人募集　京城府黃金町三ノ三〇八　電本四四二四　香林看護婦會

果樹園　開墾成功果樹五百本（六七年生）土地三萬坪讓渡す　希望者は京城明治町へ　電本二一九〇

販賣員　保險外交員年齡二十五六才にして經驗あるを要す　希望者は來談あれ　南大門通二丁目　自轉車店

貸家　高燥で明るく良し停車場に近き家湯殿付き　古市町一九八　電光一三〇六　神谷

女中　至急入用　黃金町三　旅館　電本二三七六四

特製　おでん、かす汁、かきめし初めました　酒の中の金　黃金町三丁目電車通

寫眞　修整係募集自信有る者名採用（女子にても可）大和町上町　昇立軒

女事務員　年齡十六才以上　三時より五時迄に來社の事　京城長谷川町一一六　日本商業通信社

留守番　獨身婦人で三十才より五十才迄の方　南大門

店員　入用　市內に確實なる保證人　京城旭町一丁目

看護婦　見習入用　無經驗者にても可　京城府　病院

恩給　長期低利　京城本町

貸家　金町所在

恩給　年金低利

恩給　年金低利

天帝一揆 (52)

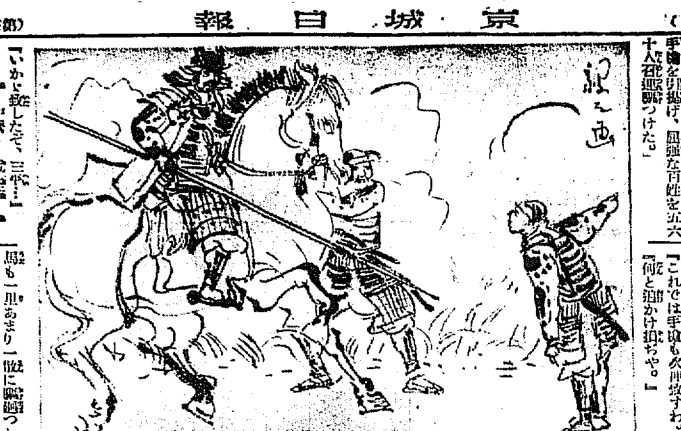
佐藤惣之助 作
多田毅三 畫

52 空案内

藤原領守居には松倉但馬、在郷奉行、町方奉行、城番組、郷侍組、かれこれ三百余人をもつて方々門々をかため、追うちの大将として松倉十兵衛、飯田新井左衛門、稲村下野小助、佐脇治郎左衛門、騎馬の侍三十余人、歩の士四十八人、雑兵合して五百余人、鉄砲五十挺、長柄三十本、武装はなやかに下深江村へ出陣した

折からの秋晴れの天気は爽かに古寺を照した。下深江村では同勢に近く陣をとつた。然しどの方面へ向つてよいかはまだ定まつてゐなかつた。たゞ武具がキラ〳〵と日に輝いて、太陽もだん〳〵高くなるばかりであつた。

人々が待ちあぐんだ時分に、村方から名主庄屋田三平が武装を制へ手輿を引揚げ、屈強な百姓を五六十人召連駆けつけた。



『いかが致したぞ、三平……』

十兵衛は馬上から眼鏡を上げて問ひかけた。

『は、たゞ今上深江村をうかがひますと、あれほど集まつた一揆も各々のお山間の庭先を見ると蛇しく、日頃の無礼もどこへやら、野田村方面へのがれ逃りました。致いでお追討を……』

『いかさま百姓一揆ぢや。それ一もみに踏殺してくりやう続け』

十兵衛は先頭に立つて下知した。同勢もそれといふので、勢ひすさまじく十七八丁もある原を、一気にかけだした

佐々木胃腸病院 京城明治町一丁目 入院随意 電話本三八七三 一七一六

然しもう一揆の影もそこには一揆の影もなかつた。

『申上げます。一揆の奴原は小浜村の方へ取込んでをります』

又二三十人の百姓の周りが、林から出て来て出迎した。

『それ小浜村へ……』

松倉勢は又右手の林を突ぬけ、畑に添つて街道を二十町も追掛けた

そこには確に一揆の人影らしき三百人が又左手の村々へ走り去るやうな姿が見えた。

『それ、尾村の方へ逃込むぞ。』

十兵衛の下知で、又十余町もさきの村々へかけ出した。

代表的なら漬は 殖産なら漬 奈良市場町 本舗 田中清次郎商店

然しそれは援兵であるか、又敵であろうか、目的の一揆の姿は一人もなかつた。

『チエッ、横着な百姓奴、こんな心配でよくも一揆といはれたものおや……。』

陣笠の皆に憩いたか、野宿よりもろい奴原ぢや。』

『これでは手向も今申兼ずわ。』

『何と追かけ申そや。』

馬も一里あまり一散に駆廻つたので、ふうふうと白泡を吹く、徒士の侍は呼吸がきれて水がほしくなる一同脚合ひがぬけてがつかりしてしまつた。

そこへ又々三平配下の百姓が十五六人、頓狂な驚き声をあげて駆けて来た。

『大将に御座ります。たゞ今番手から船を廻し、お城米を運び取つて運び去ります』

『何と?』

『急いでお出でを願ひます』

『おのれ……』

十兵衛は歯噛みした

『一揆でも奪はれては武士の恥辱ぢや。御非職役所をお願ひ致す』

それ盗人一揆を討果せといふので、十兵衛は如何なる十九騎、歩兵六七十人、鉄砲をぬいて馬の手綱を掻いくり、矢鉄を鳴して駈け立つた。

更にその道は一里遠かつたもみにもんで下深江村へかけつけて見ると、又も米蔵には一人も人の影が見えぬ。

銃猟にスケートに…… キムラヤのパン

新らしい出版物

◇大毎日本紹介號 一九二八年版で出来栄えは實に素晴らしいものであるその内容は廣く政治、経済、産業文化、社会等各方面に亘り、朝鮮、台湾等のそれ等にも及び實に新日本紹介號として完璧を期してゐる。殊に昨秋の御大典を中心にした数十葉の写真を挿入して之に英、仏両文を以て説明し、更に現代日本に於ける巨匠堂本印象畫伯の『五節の舞姫』松岡映丘畫伯の『王昭君』を加へ又堂本畫伯の『赤不動』及『鳳凰』、川端龍子畫伯の『朝八丁』松本姿水畫伯の『雛祭』などの傑作原色版の逸品を加へて錦上更に花を加へてゐる(大阪市北区堂島上二丁目大阪毎日新聞社)

▼社會學徒(一月)岡谷弘氏監修の研究機関で本號には同氏の『階級の社會學的一考察』を始め近ロシア事情(外務省)、ソルボンヌ便り(塚原研氏)、文藝的階級闘争の批判(岩村一夫氏)アンドライ、フリーチエ、キウスの諸論文並論共他を収む(東京市外玉川村奥澤六六五共社二十五銭)

▼國際觀新聞(新年増大號)合同問題の特輯は讀み應へのあるものだ、高島氏の明快な批判を初め中谷一郎氏、田島太郎氏、六甲氏、清水氏、三宅氏、大森、氏等の国際問題も興味ある讀物である(東京市京橋區銀座二丁目共社五十銭)

▼猟狼生活(多野猟犬號)(静岡縣足柄郡小田原町自然倶楽部社)

▼石楠(新年號)臼田亞浪氏の句を始め俳人の研究と共に、何れも新春の俳句の大文章である(東京市外中野町石楠社五十銭)

▼ガーデン(新年號)横濱市神奈川區青木町三ッ澤横濱ガーデン三十銭

▼雄鶏之日本(一月)雄鶏去勢の新研究(衣川義雄)その他記事豊富(名古屋市南區瑞穂町竹子共社三十銭)

▼朝鮮の酒と醤油(一月)京城府明治町二朝鮮酒造協会五十銭

▼專賣通信(一月)朝鮮総督府専売局内朝鮮専売協会十銭

▼自動車通信(一月)東京府豊多摩郡杉並町阿佐ヶ谷共社十二銭

▼婦人と新聞(新年號)東京市四谷區南伊賀町共社十銭

▼浄土(十二月)京城府本町三丁目開教院十銭

▼久ノ木(一月)京城府外新堂里朱白万共社

▼朝鮮遞信協会雑誌(十二月)京城府光化門通遞信局内朝鮮遞信協会五十銭

▼雑役通信(一月)東京市京橋區銀座町共社六十銭

▼東亜経済情報(十月)東京市麹町區有楽町一丁目共社五銭

▼満洲写真帖(十二月)北満洲哈爾濱ギヤゴナリヤ哈爾濱部品陳列館五十銭

▼精神(一月)東京市代々木山谷共社十八銭

▼刀と剣史(一月)東京府荏原郡世田谷町宮木羽澤文庫五十銭

▼かさゝぎ(新年號)俳誌(釜山府緑町八十四、共社二十銭)

▼かりたご(新年號)俳誌(木浦大和町一ノ五共社二十銭)

けふの新刊 (八日)

(朝鮮総督府警務局図書課調)

邦文の部 商報(第三〇九號)朝鮮教育(一月號)京畿道文教の朝鮮▲朝鮮の鉄道(第一號)朝鮮警察新聞▲朝鮮讀書界▲朝鮮新聞協会▲拓殖(第六八號)▲拓殖協会報(第一號)▲木浦商品陳列所報(第一號)▲仁川商工會議所月報(第二二三號)▲仁友會▲株式商報(第一三〇七號)▲朝鮮要報(第一二四一號)同▲西鮮日報

けふの新刊 (九日)

邦文の部 少年朝鮮(第一三號)慶北共社▲朝鮮時報(第二六號)慶北慶尚振興會▲科學世界(第八號)科學月報社▲朝鮮商業新報(第四二號)共社▲錦光亭 通信社▲無情談月 同▲萬化方暢 同

邦文の部 ▲仁川商報(第二三四號)仁友會▲株式商報(第二三〇八號)京城府▲釜山商報(第三四四號)共社▲同(第三四五號)▲同(第六〇四號)京城共所▲同(第一六號)釜山府通信所▲同(第一七號)同▲光州商業組合

鮮文の部 關東月報(第三九號)江原道▲個人的思想と社會的思想百合社▲龍中英人、傅文堂▲カイゼル賀記、永昌書館▲側根主活 傅文書館▲藤文臨庭法 永昌書館▲唐陵君遺事敬朴榮圭

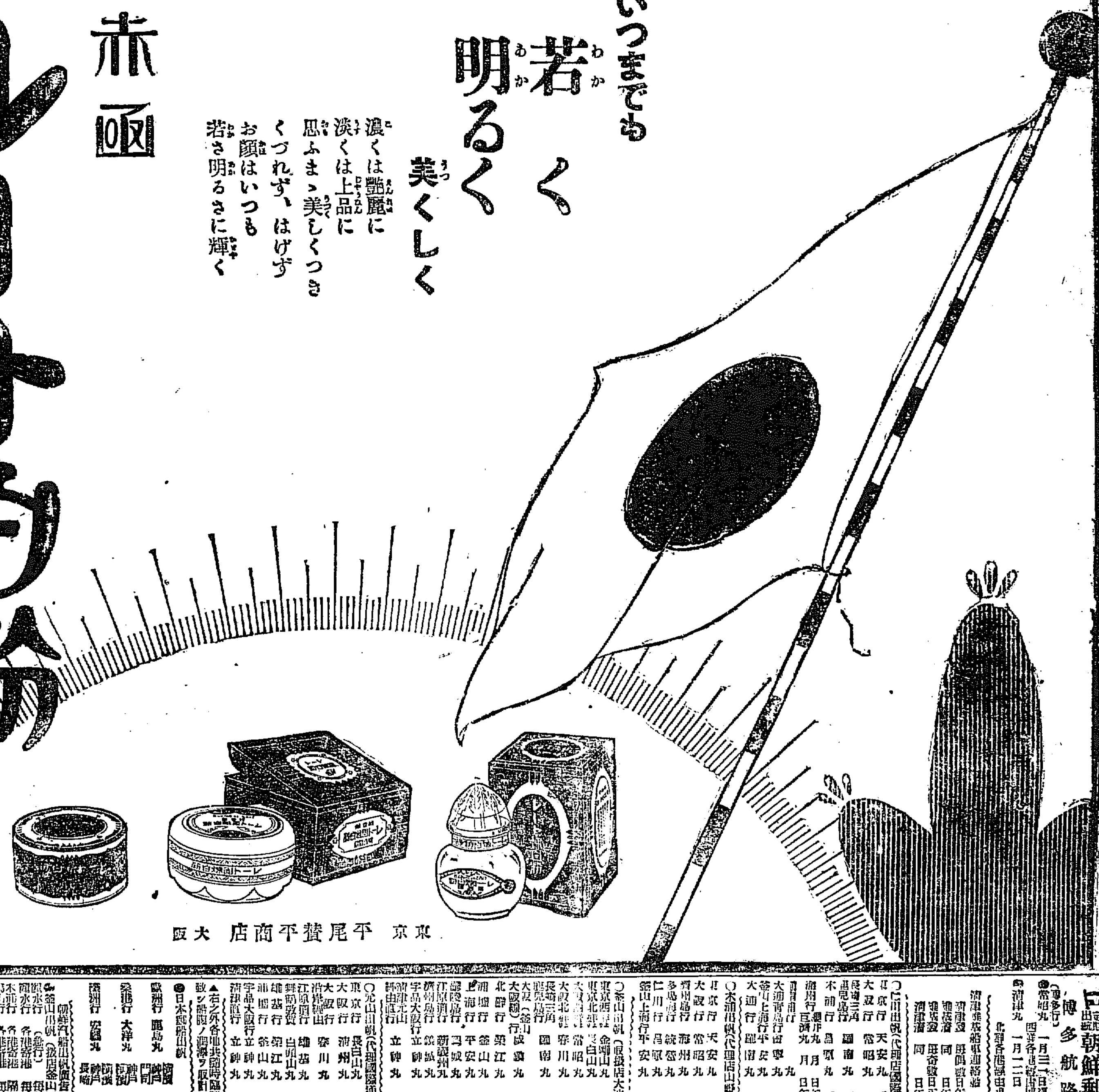
讀者らん

▲明治三十五年陰暦五月五日は何月何日に當たりますでせうか御存じの方は御知らせ下さい(お願生)

▲府内に古銭の鑑定家はないでせうか私は十七八種程持つてをりますが(一讀者)▲自動車學校の件について御尋ねの方に詳しい事を御教へ致します(黄金町三丁目松本台名曾社内田 村田 本三(〇番))

▲九日の(夜間有閑生)さまに私もヴァイオリンを御教へ致しますから御住所を(M生)▲中學二年生のお方の代數の復習のお相手致しませう(城大M生)▲一月九日切手蒐集家相當の代價にて譲り受けたしなは郵便下書(京城府本町三一四伊藤)▲小生明治四十五年三月二日生れですが來年度に外務省留學生試驗に應ずる資格ありや又この試驗に通れば高等試驗外交科を受驗するに準備試驗が免除されますか(賀川生)

中央館 マキノ社 十一日より 此一大名篇を以て新春の全土を風靡せん 主題の神髄!! 描写の巧緻!! 而して見よ!!世紀の大藝術 ブリテイシユ・インタルナシヨナル特作映画 原作 監督 エ・ア・デュポン氏 ムーラン・ルージュ (原名 赤風車)全十一巻 オルガ・チエーホワ嬢 ジヤン・ブラダン氏 イヴ・グレイ嬢 ジヨージ・トレヴイル氏 主演
時代劇 柳生二蓋笠 全十巻 マキノプロダクション超特作品 原作 市川右太衛門 主演
大正館 十日より特別大興行 新春を飾る栗島すみ子が完璧を示す 蒲田映画 夜の裏町 八巻 愛の行く末 九巻
喜樂館 ニツカツ特作品 キートンの船長 天野屋利兵衛 十巻
京龍館 父よ何處に 清水次郎長 八巻
東亞倶樂部 狂戀呪文 八巻 彼の第二の妻
浪花館 若手花形揃大一座



いつまでも 若く 明るく 美くしく

濃くは艶麗に 淡くは上品に 思ふまゝ美しくつき くづれず、はげず お顔はいつも 若さ明るさに輝く

赤函 レート白粉

御愛用家のお爲めを思つて親切こめて精製された純無鉛の專賣特許白粉でありますから信用して安心してお使になれる理想の白粉であります。

若く明い顔になる
純無鉛・專賣特許

赤函レート固煉 六十錢 四十錢
レート煉白粉 卅五錢 廿五錢
レート粉白粉 卅五錢 廿五錢
レート水白粉 廿五錢
レート五色粉白粉 五十錢
レート五色水白粉 六十錢
レート練白粉 一圓五十錢 一圓
レート紙白粉 廿五錢

東京 平尾賛平商店 大阪

朝鮮郵船 定期出帆
博多航路 (博多行) 常昭丸 一月二十日 西海岸諸港経由博多行 ●清津丸 一月二日 雄基回 北鮮各港経由博多行
清津雄基線直通航路 咸北丸 清津發 毎偶數日午後一時 雄基着 同 日午後七時 雄基發 毎奇數日正午十二時 清津着 同 日午後六時
○仁川出帆(代理店國際通運支店) 東京行 天安丸 一月二十一日 大阪行 常昭丸 一月二十二日 長崎三角鹿兒島行 蔚南丸 一月十四日 木浦行 昌原丸 一月二十一日 濟州行 巨濟丸 月日午前時 大連靑島行 雷寧丸 月日午前時
○木浦出帆(代理店山野回漕店) 大連行 雷南丸 一月十八日 釜山上海行 平安丸 一月十三日 仁川行 昌原丸 一月十四日
○釜山出帆(取扱店大池回漕部) 東京西回 金剛山丸 一月二十二日 東京北鮮 長白山丸 一月十四日 大阪濟州 常昭丸 一月十五日 大阪北鮮 寧川丸 一月十六日 北鮮行 榮江丸 一月十五日 大阪(釜山)行 咸鏡丸 一月二十九日 長崎三角鹿兒島行 國南丸 一月五日 上海行 平安丸 一月十六日 浦鹽行 釜山丸 一月十七日 鬱陵島行 雪城丸 一月十九日 濟州島行 新濟州丸 一月十二日 江原道行 鈴城丸 一月十四日 宇品大阪行 立神丸 一月二十二日
○元山出帆(代理店國際通運支店) 東京行 長白山丸 一月二十二日 大阪行 濟州丸 一月十五日 浦鹽行 寧川丸 一月十三日 江原道行 白頭山丸 一月十二日 雄基行 雄基丸 一月十一日 舞鶴敦賀 咸鏡丸 一月八日 清津直行 立神丸 一月十三日
▲右之外各沿岸定期船アリ 各港沿ノ海運ア取扱ヒ居ル
◎日本郵船出帆 歐州行 鹿島丸 神戸 一月七日 門司 一月九日 桑港行 大洋丸 神戸 一月七日 横濱 一月九日 濠洲行 安藝丸 神戸 一月十六日 長崎 一月八日
朝鮮汽船出帆廣告 釜山出帆(扱店釜山回漕店) 麗水行(急行) 毎日午前十一時 統營行 毎日後一時 馬山行 各港寄港 隔日後一時 麗水行 各港寄港 毎日午前九時 方魚津行 各港寄港 毎日後十時 木浦行 (扱店吉田回漕店) 各港寄港 毎日後十時 浦項行 各港寄港 隔日後十時
京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社 電話本局(四一九五番 四一九六番 四一九七番 四一九八番) 釜山支店 大倉町 電長一八四一番 元山支店 海岸通 電長一三四番 仁川出張所 海岸町 電長三五一番 東京代理店 國際通運會社 電本一七九、三一一〇番
仁川汽船出帆 ●濟州行 江華、甲串、經由 隔日出帆 ●延安行 ●仙掌行 ●鴻島行 ●唐津行 ●德積行 ●外浦行 ●月山行 各沿岸行汽船並ニ荷物取扱 ●陸運局貨物取扱 仁川府港町(扶桑海運)
仁川汽船株式會社 電話六一番・四〇番 港町營業所(電話一〇五八番)